

河川関係の費用便益比（B／C）算定等資料

- 斐伊川総合水系環境整備事業 …………… P. 1
- 太田川直轄河川改修事業 …………… P. 78
- 芦田川直轄河川改修事業 …………… P. 97
- 芦田川総合水系環境整備事業 …………… P.113

斐伊川綜合水系環境整備事業

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

斐伊川総合水系環境整備事業
(水系全体)

[費用便益比 (B / C) 算定等資料]

【概要】

水系・河川名	斐伊川水系
事業名	斐伊川総合水系環境整備事業
事業主体	中国地方整備局 出雲河川事務所
関係自治体	鳥取県米子市、境港市、島根県松江市、出雲市、雲南市、安来市
事業期間	平成 16 年度～令和 11 年度 (2004 年度～2029 年度)
基準 (評価) 年度	令和 2 年度 (2020 年度)

【費用】

	建設費	維持管理費	合計
単純合計 (実質価格)	19,957 百万円	779 百万円	20,736 百万円
基準年における 現在価値合計 (C)	27,617 百万円	307 百万円	27,924 百万円

【便益】

	便益
供用年度	令和 12 年度 (2030 年度)
供用年度の単年度便益 (実質価格)	1,282 百万円
残存価値 (現在価値)	16 百万円
基準年における 現在価値合計 (B)	36,227 百万円

【費用便益分析結果】

費用便益比 (CBR)	1.3
純現在価値 (NPV)	8,303 百万円
経済的内部収益率 (EIRR)	5.3%

【算出説明書】

事業概要	
事業目的	<p>《夕日ヶ丘箇所水辺整備》 境港市夕日ヶ丘地区周辺には、公園やスポーツ広場などのスポーツ・レクリエーション施設が多く、また中海ではボートやカヌーなどの水上スポーツも楽しむことができるが、水際に老朽化した直立護岸があるため、水辺に近づきにくくなっている。このため、水辺利用者が安全に水辺空間を利用し、周辺の公園等と一体となった水辺の利用ができるような親水護岸、河川管理用通路を整備する。</p> <p>《米子港箇所水辺整備》 中海は、優れた景観を有し、レガッタなどの水上スポーツや、城下町・米子城跡を巡る加茂川遊覧船の周遊など、さまざまな取組・活動の場となっており、さらに、他エリアで活動するカヌー団体が中海での活動を予定しているなど、賑わいの気運が高まっている。</p> <p>一方で、米子港周辺で実施されている観光、文化・歴史、スポーツ、環境等に係る各種取組は、盛んな活動を行いつつも、それぞれ単独で実施されている現状があり、米子港はそれら各種取組の結節点に位置するが、敷地の有効な活用がされておらず、その湖岸は直立しているためカヌーなどの一般的な利用がしづらい状況であるため、水面に近づきやすい親水護岸を整備する。</p> <p>《木次箇所水辺整備》 木次箇所は、中心市街地の中央に位置し、斐伊川の清流や日本さくら名所百選にも認定された斐伊川堤防桜並木など、美しい自然環境を有しており、隣接する商業エリアへの来街者や近隣住民が、川に親しみ心を癒す空間として利用されている。</p> <p>一方で、木次駅周辺の商業エリアと河川敷を活用して開催されているイベント（まめなカー市など）は、規模が大きくなるにつれ既存の施設だけでは、開催に必要な広さの確保が困難な状況となっており、新たな会場となる空間が求められていることから、安全に水辺空間を利用するための河川管理用通路の整備や高水敷修正を行う。</p> <p>《松江市役所前箇所水辺整備》 松江市役所前箇所は、宍道湖北岸に位置し松江城や松江宍道湖温泉など観光地に近く、宍道湖大橋や嫁ヶ島、島根県立博物館などを望む景観もあり、駅（一畑）にも隣接しているため、多くの観光客や住民などが行き交う場となっている。</p> <p>一方で、水辺周辺においては公園などの段差、安全に遊べる水面が無いなど利用が限られ、イベントの利用、安全な水遊びや環境学習など地域交流の実施がしづらい状況であるため、水辺の親水広場や芝生広場、親水護岸等を整備することで、新たな水辺の賑わいを創出する。</p> <p>《中海・宍道湖水環境整備》 近年においても、宍道湖ではアオコ、中海では赤潮の発生がみられるほか、埋立・干拓等による人工湖岸化や浅場の消失により、透明度の低下や藻場の減少など自然浄化機能が低下した箇所がある。</p> <p>そこで、過去に自然湖岸で良好な浅場を形成していた場を回復し、底質の改善、透明度の向上、生物の生息環境の改善などを目的に浅場整備、覆砂を実施している。</p>

事業内容
(事業箇所図)

- ① 夕日ヶ丘箇所水辺整備 H28～(実施中)
親水護岸、河川管理用通路、階段
- ② 米子港箇所水辺整備 R2～(実施中)
(国) 親水護岸、(県) 栈橋、(市) 遊覧船発着場
- ③ 木次箇所水辺整備 R2～(実施中)
(国) 河川管理用通路、高水敷整正、
(市) 案内サイン・ベンチ等の設置
- ④ 松江市役所前箇所水辺整備 R3～
(国) 親水護岸、河川管理用通路
(市) 公園整備
- ⑤ 中海・宍道湖水環境整備 H16～(実施中)
浅場整備、覆砂



※ 事業箇所は、改修工事の影響のない箇所を選定しており、「斐伊川水系河川整備計画（平成 22 年 9 月）」等の関連する事業との整合は諮られている。
また、夕日ヶ丘箇所水辺整備は「夕日ヶ丘地区中海かわまちづくり計画」が平成 28 年 3 月に、米子港箇所水辺整備は「中海・錦海かわまちづくり計画」が平成 31 年 3 月に、木次箇所水辺整備は「木次地区斐伊川かわまちづくり計画」が平成 31 年 3 月に、松江市役所前箇所水辺整備は「宍道湖・大橋川かわまちづくり計画」が令和 2 年 3 月に「かわまちづくり」支援制度に登録され、関係機関等と協力して地域と連携したかわづくりを進めている。

【算出説明書】

費用便益比の算定根拠	
評価手法	<p>○CVM（平成30年5月にアンケート実施） （水環境）中海・宍道湖水環境整備</p> <p>○CVM（平成27年9月にアンケート実施） （水辺整備）夕日ヶ丘箇所水辺整備</p> <p>○CVM（令和元年8月にアンケート実施） （水辺整備）米子港箇所水辺整備 （水辺整備）木次箇所水辺整備</p> <p>○CVM（令和2年8月にアンケート実施） （水辺整備）松江市役所前箇所水辺整備</p>
便益計測期間	令和12年度～令和61年度（2030年度～2079年度） （整備完了から50年）
総便益	<p>○年便益額＝ 1,282 百万円</p> <p>○残存価値＝ 16 百万円</p> <p>総便益 $B = \sum \text{単年度便益額} / (1+0.04)^n + \text{残存価値} = 36,227 \text{ 百万円}$</p>
評価範囲 (評価範囲図)	<p>（水辺整備）夕日ヶ丘箇所水辺整備</p> <p>○便益集計範囲：プレテスト結果（平成27年7月）より、利用頻度が高く、整備の必要性に高い意識の見られる人の居住地である事業箇所から半径5km圏内をアンケート調査範囲に設定する。</p> <p>○世帯数：14,990 世帯（H27 国勢調査）</p> <p>○配布・回収方法：郵送</p> <p>○アンケート票数：配布数 2,000 票、回収数 784 票（回収率 39.2%） 有効回答数 396 票（有効回答率 50.5%）</p>
便益	<p>①夕日ヶ丘箇所</p> <p>凡例 流域界 旧市町村界 プレテスト範囲 本アンケート範囲 便益算定範囲</p> <p>本アンケート対象市町村 プレテスト対象市町村</p>

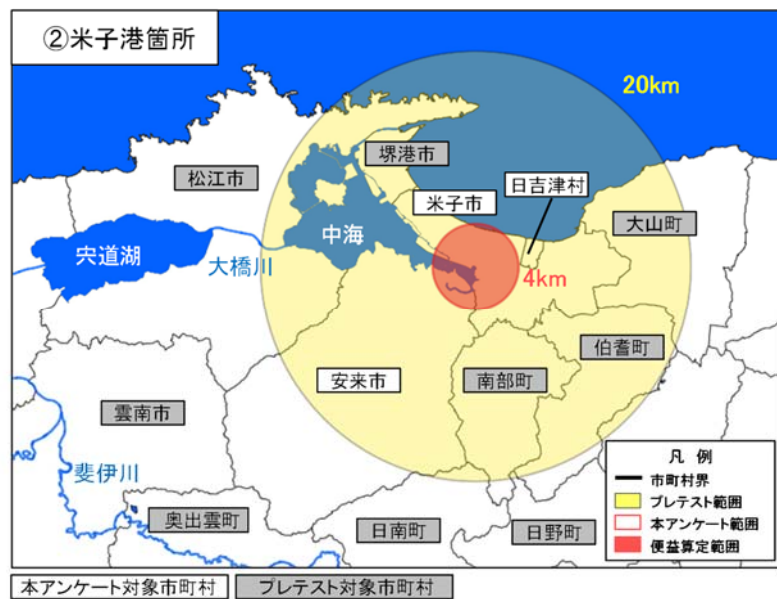
(水辺整備) 米子港箇所水辺整備

○便益集計範囲：プレテスト結果（令和元年6月）より、徒歩もしくは自転車で移動する人の居住地である事業箇所から半径4km圏内をアンケート調査範囲に設定する。

○世帯数：47,533世帯（H27国勢調査）

○配布・回収方法：郵送

○アンケート票数：配布数2,000票、回収数696票（回収率34.8%）
有効回答数458票（有効回答率65.8%）



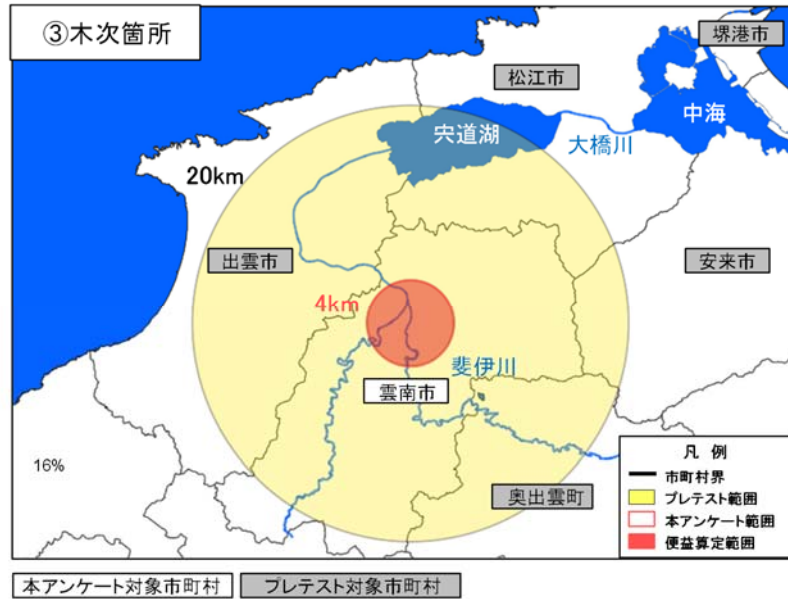
(水辺整備) 木次箇所水辺整備

○便益集計範囲：プレテスト結果（令和元年6月）より、徒歩もしくは自転車で移動する人の居住地である事業箇所から半径4km圏内をアンケート調査範囲に設定する。

○世帯数：4,775世帯（H27国勢調査）

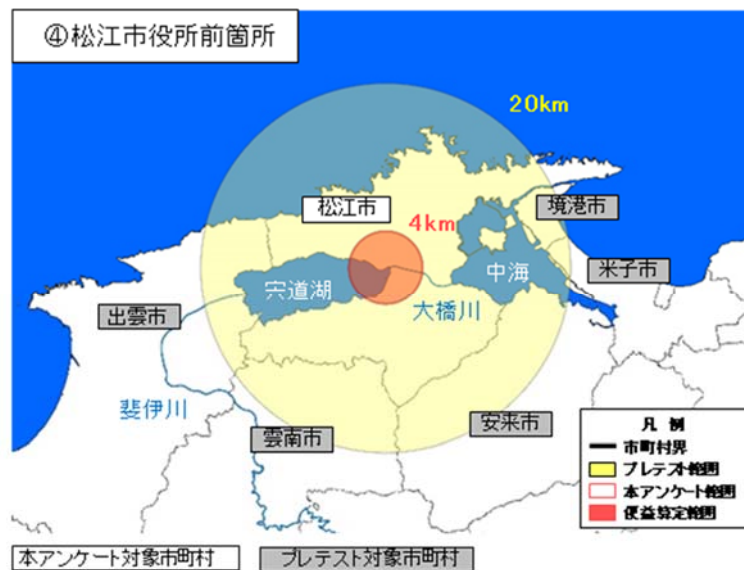
○配布・回収方法：郵送

○アンケート票数：配布数2,000票、回収数889票（回収率44.5%）
有効回答数613票（有効回答率69.0%）



(水辺整備) 松江市役所前箇所水辺整備

- 便益集計範囲：プレテスト結果（令和2年6月）より、徒歩もしくは自転車で移動する人の居住地である事業箇所から半径4km圏内をアンケート調査範囲に設定する。
- 世帯数：54,974世帯（H27国勢調査）
- 配布・回収方法：郵送
- アンケート票数：配布数2,000票、回収数883票（回収率44.2%）
有効回答数615票（有効回答率69.6%）



(水環境)中海・宍道湖水環境整備

○便益範囲：プレテスト結果（平成 22 年 2 月）の結果、事業の認知度が高く事業の必要性を強く感じている事業箇所から半径 20km 圏をアンケート調査範囲に設定する。

○世帯数：222,328 世帯（H27 国勢調査）

○配布・回収方法：郵送

○アンケート票数：配布数 2,000 票、回収数 776 票（回収率 38.8%）
有効回答数 全体事業：589 票（有効回答率 75.9%）



○対象市町村（再評価：水環境整備事業）

松江市(旧松江市、旧鹿島町、旧島根町、旧美保関町、旧八束町、旧東出雲町、旧八雲村、旧玉湯町、旧宍道町)、
出雲市(旧出雲市、旧大社町、旧平田市、旧斐川町)、安来市(旧安来市、旧伯太町、旧広瀬町)、雲南市(旧加茂町、旧大東町、旧木次町、旧三刀屋町)、米子市(旧米子市)、境港市

費用	建設費	27,618 百万円
	維持管理費	267 百万円
	総費用	27,886 百万円
費用便益比 (B/C)		1.3
その他留意点等		

事業費の内訳書(税込み)

河川事業

事業名	斐伊川総合水系環境整備事業 (全体事業費)
-----	-----------------------

評価年度	R2	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費(水辺整備)			式	1	1,047	
	本工事費		式	1	1,047	
		護岸	m	490	537	
		河川管理用通路	m	1,470	280	
		基盤整備	式	1	231	
間接経費等(水辺整備)			式	1	484	
事業費(水辺整備)国 計			式	1	1,532	
事業費(水辺整備)県 計			式	1	280	(参考)
事業費(水辺整備)市 計			式	1	338	(参考)
工事費(水環境)			式	1	10,525	
	本工事費		式	1	10,525	
		浅場整備・覆砂	km	22	10,525	
間接経費等(水環境)			式	1	6,603	
事業費(水環境) 計			式	1	17,128	
事業費 計			式	1	19,277	

維持管理費(水辺整備)			式	1	582	
維持管理費(水環境)			式	1	272	
維持管理費 計			式	1	854	

事業費の内訳書(税込み)

河川事業

事業名	斐伊川総合水系環境整備事業 (残事業費)
-----	----------------------

評価年度	R2	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費(水辺整備)			式	1	942	
	本工事費		式	1	942	
		護岸	m	210	455	
		河川管理用通路	m	1,190	267	
		基盤整備	式	1	221	
間接経費等(水辺整備)			式	1	371	
事業費(水辺整備)国 計			式	1	1,314	
事業費(水辺整備)県 計			式	1	200	(参考)
事業費(水辺整備)市 計			式	1	338	(参考)
工事費(水環境)			式	1	1,659	
	本工事費		式	1	1,659	
		浅場整備・覆砂	km	2.2	1,659	
間接経費等(水環境)			式	1	307	
事業費(水環境) 計			式	1	1,966	
事業費 計			式	1	3,817	

維持管理費(水辺整備)			式	1	538	
維持管理費(水環境)			式	1	26	
維持管理費 計			式	1	564	

斐伊川総合水系環境整備事業
(水辺整備)

[費用便益比 (B / C) 算定等資料]

【概要】

水系・河川名	斐伊川水系
事業名	斐伊川総合水系環境整備事業
事業主体	中国地方整備局 出雲河川事務所
関係自治体	鳥取県米子市、境港市、島根県松江市、雲南市
事業期間	平成 28 年度～令和 10 年度 (2016 年度～2028 年度)
基準 (評価) 年度	令和 2 年度 (2020 年度)

【費用】

	建設費	維持管理費	合計
単純合計 (実質価格)	2,067 百万円	529 百万円	2,596 百万円
基準年における 現在価値合計 (C)	1,899 百万円	184 百万円	2,082 百万円

【便益】

	便益
供用年度	令和 12 年度 (2030 年度)
供用年度の単年度便益 (実質価格)	450 百万円
残存価値 (現在価値)	16 百万円
基準年における 現在価値合計 (B)	8,700 百万円

【費用便益分析結果】

費用便益比 (CBR)	4.2
純現在価値 (NPV)	6,618 百万円
経済的内部収益率 (EIRR)	17.6%

【算出説明書】

事業概要	
事業目的	<p>《夕日ヶ丘箇所水辺整備》 境港市夕日ヶ丘地区周辺には、公園やスポーツ広場などのスポーツ・レクリエーション施設が多く、また中海ではボートやカヌーなどの水上スポーツも楽しむことができるが、水際に老朽化した直立護岸があるため、水辺に近づきにくくなっている。このため、水辺利用者が安全に水辺空間を利用し、周辺の公園等と一体となった水辺の利用ができるような親水護岸、河川管理用通路を整備する。</p> <p>《米子港箇所水辺整備》 中海は、優れた景観を有し、レガッタなどの水上スポーツや、城下町・米子城跡を巡る加茂川遊覧船の周遊など、さまざまな取組・活動の場となっており、さらに、他エリアで活動するカヌー団体が中海での活動を予定しているなど、賑わいの気運が高まっている。 一方で、米子港周辺で実施されている観光、文化・歴史、スポーツ、環境等に係る各種取組は、盛んな活動を行いつつも、それぞれ単独で実施されている現状があり、米子港はそれら各種取組の結節点に位置するが、敷地の有効な活用がされておらず、その湖岸は直立しているためカヌーなどの一般的な利用がしづらい状況であるため、水面に近づきやすい親水護岸を整備する。</p> <p>《木次箇所水辺整備》 木次箇所は、中心市街地の中央に位置し、斐伊川の清流や日本さくら名所百選にも認定された斐伊川堤防桜並木など、美しい自然環境を有しており、隣接する商業エリアへの来街者や近隣住民が、川に親しみ心を癒す空間として利用されている。 一方で、木次駅周辺の商業エリアと河川敷を活用して開催されているイベント（まめなカー市など）は、規模が大きくなるにつれ既存の施設だけでは、開催に必要な広さの確保が困難な状況となっており、新たな会場となる空間が求められていることから、安全に水辺空間を利用するための河川管理用通路の整備や高水敷修正を行う。</p> <p>《松江市役所前箇所水辺整備》 松江市役所前箇所は、宍道湖北岸に位置し松江城や松江宍道湖温泉など観光地に近く、宍道湖大橋や嫁ヶ島、島根県立博物館などを望む景観もあり、駅（一畑）にも隣接しているため、多くの観光客や住民などが行き交う場となっている。 一方で、水辺周辺においては公園などの段差、安全に遊べる水面が無いなど利用が限られ、イベントの利用、安全な水遊びや環境学習など地域交流の実施がしづらい状況であるため、水辺の親水広場や芝生広場、親水護岸等を整備することで、新たな水辺の賑わいを創出する。</p>

事業内容
(事業箇所図)

- ① 日ヶ丘箇所水辺整備 H28～(実施中)
親水護岸、河川管理用通路、階段
- ② 米子港箇所水辺整備 R2～(実施中)
(国) 親水護岸、(県) 栈橋、(市) 遊覧船発着場
- ③ 木次箇所水辺整備 R2～(実施中)
(国) 河川管理用通路、高水敷整正、
(市) 案内サイン・ベンチ等の設置
- ④ 松江市役所前箇所水辺整備 R3～
(国) 親水護岸、河川管理用通路
(市) 公園整備



※ 夕日ヶ丘箇所水辺整備は「夕日ヶ丘地区中海かわまちづくり計画」が平成28年3月に、米子港箇所水辺整備は「中海・錦海かわまちづくり計画」が平成31年3月に、木次箇所水辺整備は「木次地区斐伊川かわまちづくり計画」が平成31年3月に、松江市役所前箇所水辺整備は「宍道湖・大橋川かわまちづくり計画」が令和2年3月に「かわまちづくり」支援制度に登録され、関係機関等と協力して地域と連携したかわまちづくりを進めている。

【算出説明書】

費用便益比の算定根拠	
評価手法	<p>○CVM（平成27年8月にアンケート実施） （水辺整備）夕日ヶ丘箇所水辺整備</p> <p>○CVM（令和元年8月にアンケート実施） （水辺整備）米子港箇所水辺整備 （水辺整備）木次箇所水辺整備</p> <p>○CVM（令和2年8月にアンケート実施） （水辺整備）松江市役所前箇所水辺整備</p>
便益計測期間	令和11年度～令和60年度（2029年度～2078年度） （事業完了から50年）
総便益	<p>○年便益額＝ 450 百万円</p> <p>○残存価値＝ 14 百万円</p> <p>総便益 $B = \sum \text{単年度便益額} / (1+0.04)^n + \text{残存価値} = 8,459 \text{ 百万円}$</p>
便益 評価範囲 （評価範囲図）	<p>（水辺整備）夕日ヶ丘箇所水辺整備</p> <p>○便益集計範囲：プレテスト結果（平成27年7月）より、利用頻度が高く、整備の必要性に高い意識の見られる人の居住地である事業箇所から半径5km圏内をアンケート調査範囲に設定する。</p> <p>○世帯数：14,990世帯（H27国勢調査）</p> <p>○配布・回収方法：郵送</p> <p>○アンケート票数：配布数2,000票、回収数784票（回収率39.2%） 有効回答数396票（有効回答率50.5%）</p> <p>①夕日ヶ丘箇所</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 流域界 旧市町村界 プレテスト範囲 本アンケート範囲 便益算定範囲 <p>本アンケート対象市町村 プレテスト対象市町村</p>

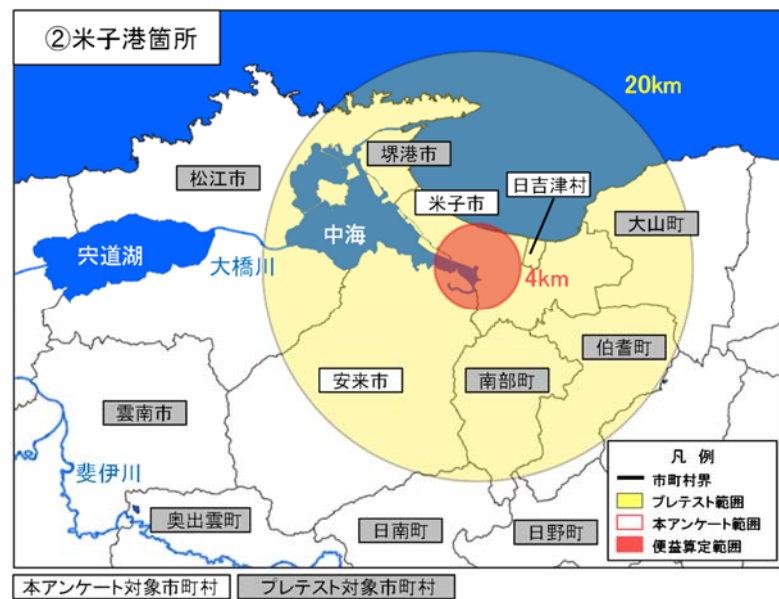
(水辺整備) 米子港箇所水辺整備

○便益集計範囲：プレテスト結果（令和元年6月）より、徒歩もしくは自転車で移動する人の居住地である事業箇所から半径4km圏内をアンケート調査範囲に設定する。

○世帯数：47,533世帯（H27国勢調査）

○配布・回収方法：郵送

○アンケート票数：配布数2,000票、回収数696票（回収率34.8%）
有効回答数458票（有効回答率65.8%）



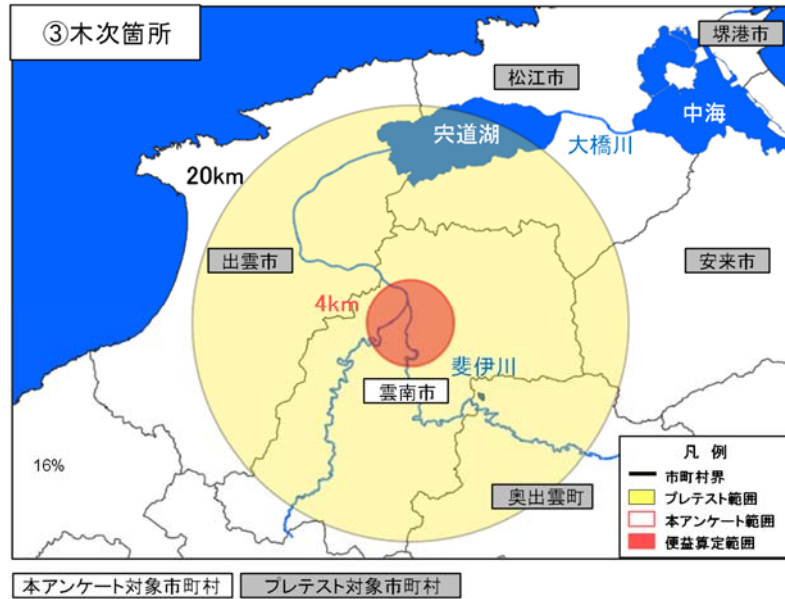
(水辺整備) 木次箇所水辺整備

○便益集計範囲：プレテスト結果（令和元年6月）より、徒歩もしくは自転車で移動する人の居住地である事業箇所から半径4km圏内をアンケート調査範囲に設定する。

○世帯数：4,775世帯（H27国勢調査）

○配布・回収方法：郵送

○アンケート票数：配布数2,000票、回収数889票（回収率44.5%）
有効回答数613票（有効回答率69.0%）



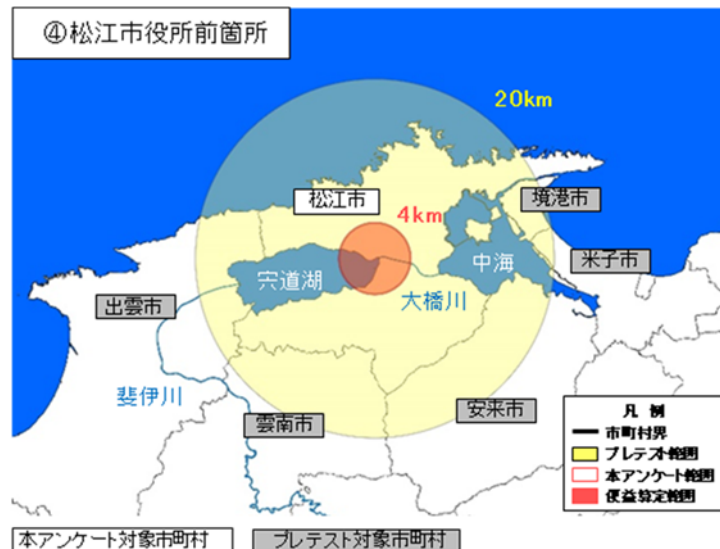
(水辺整備) 松江市役所前箇所水辺整備

○便益集計範囲：プレテスト結果（令和2年6月）より、徒歩もしくは自転車で移動する人の居住地である事業箇所から半径4km圏内をアンケート調査範囲に設定する。

○世帯数：54,974世帯（H27国勢調査）

○配布・回収方法：郵送

○アンケート票数：配布数2,000票、回収数883票（回収率44.2%）
有効回答数615票（有効回答率69.6%）



費用	建設費	1,899百万円
	維持管理費	184百万円
	総費用	2,082百万円
費用便益比 (B/C)		4.2
その他留意点等		

斐伊川総合水系環境整備事業（水辺整備）夕日ヶ丘箇所水辺整備、米子港箇所水辺整備、木次箇所水辺整備、松江市役所前箇所水辺整備

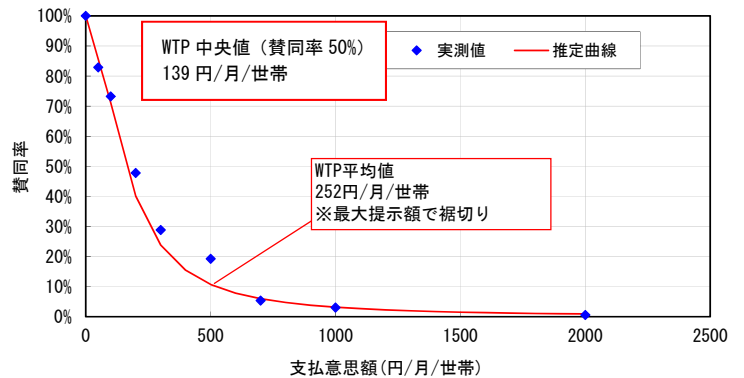
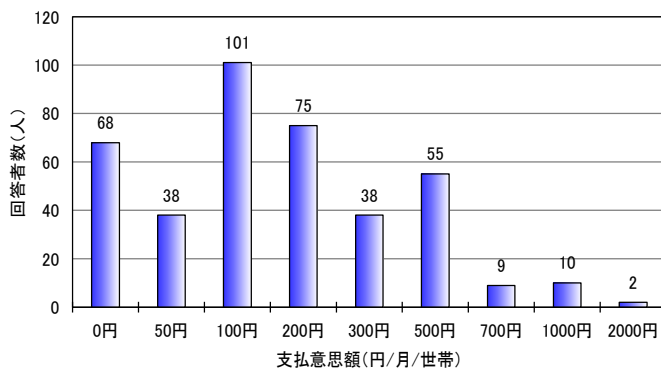
CVM 本調査結果

1. アンケート集計数

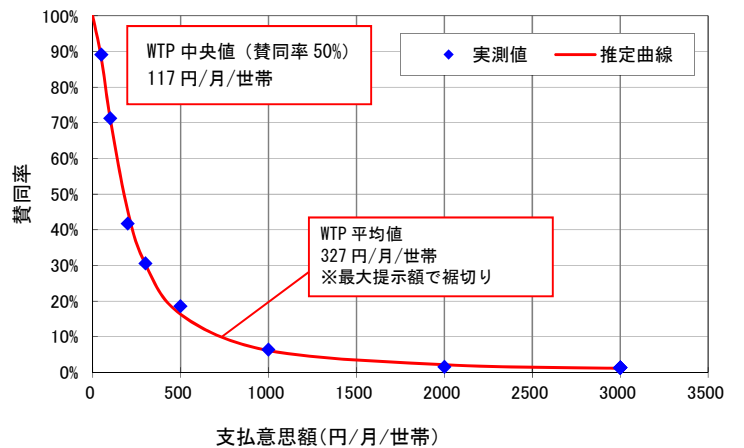
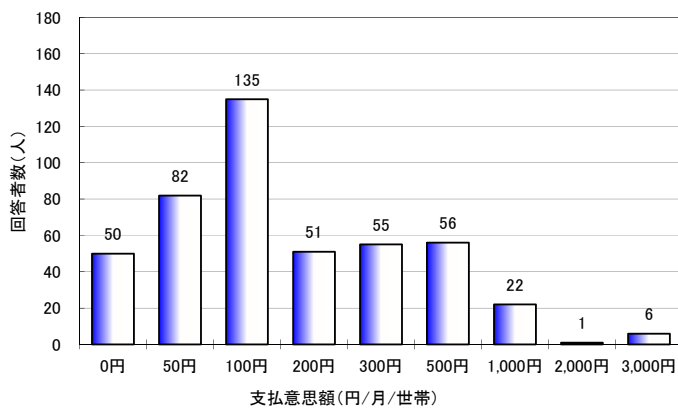
事業名	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率	抵抗回答	無効回答
夕日ヶ丘箇所水辺整備	2,000	784	39.2%	396	50.5%	153	235
米子港箇所水辺整備	2,000	696	34.8%	458	65.8%	172	66
木次箇所水辺整備	2,000	889	44.5%	613	69.0%	172	104
松江市役所前箇所水辺整備	2,000	883	44.2%	615	69.6%	232	36

2. WTP 算定結果

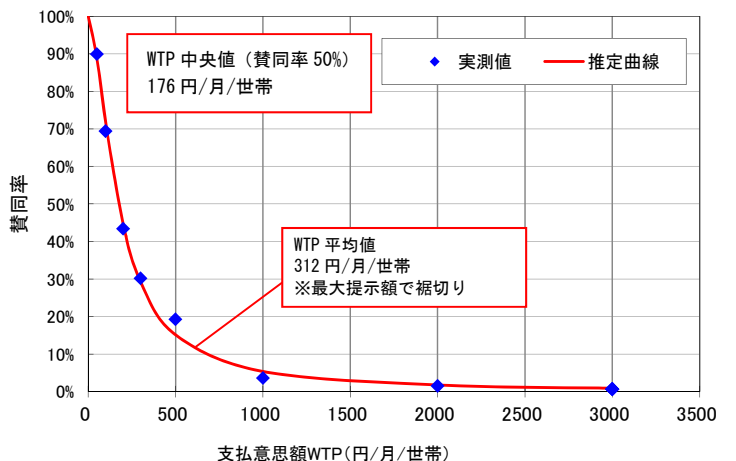
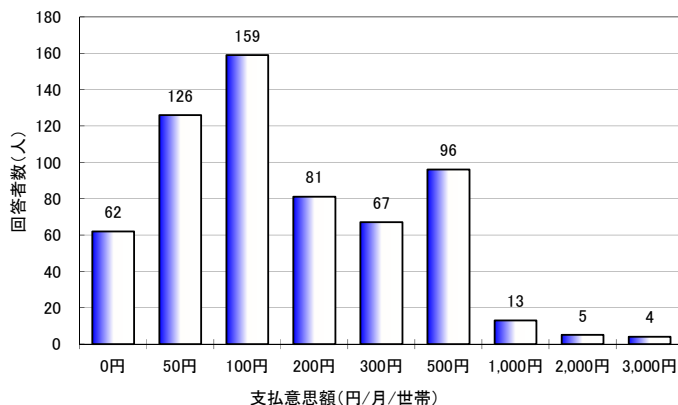
【夕日ヶ丘箇所水辺整備】



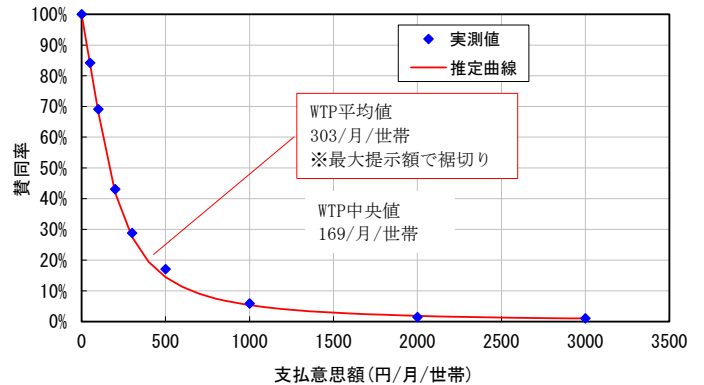
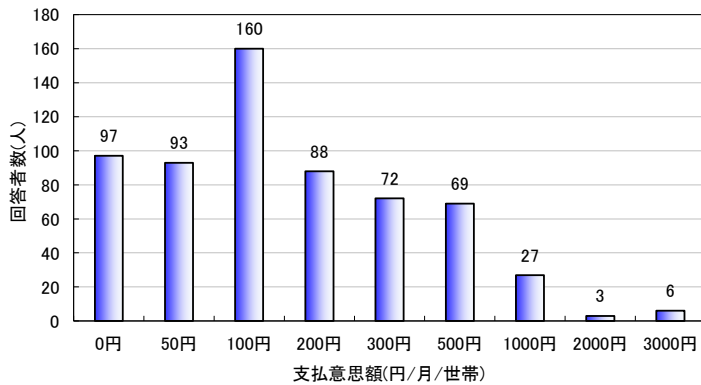
【米子港箇所水辺整備】



【木次箇所水辺整備】



【松江市役所前箇所水辺整備】



3. 便益・費用算定結果

事業名	支払意思額	受益世帯数	年便益
夕日ヶ丘箇所水辺整備	252 円/月/世帯	14,990 世帯	45.3 百万
米子港箇所水辺整備	327 円/月/世帯	47,533 世帯	186.5 百万
木次箇所水辺整備	312 円/月/世帯	4,775 世帯	17.9 百万
松江市役所前箇所水辺整備	303 円/月/世帯	54,974 世帯	199.9 百万

◇Bは残存価値を加算した。

◇年便益=WTP×12ヶ月×受益世帯数

- ・夕日ヶ丘箇所水辺整備

$$=252 \text{ 円/月/世帯} \times 12 \text{ ヶ月} \times 14,990 \text{ 世帯} = 45.3 \text{ 百万円}$$

- ・米子港箇所水辺整備

$$=327 \text{ 円/月/世帯} \times 12 \text{ ヶ月} \times 47,533 \text{ 世帯} = 186.5 \text{ 百万円}$$

- ・木次箇所水辺整備

$$=312 \text{ 円/月/世帯} \times 12 \text{ ヶ月} \times 4,775 \text{ 世帯} = 17.9 \text{ 百万円}$$

- ・松江市役所前箇所水辺整備

$$=303 \text{ 円/月/世帯} \times 12 \text{ ヶ月} \times 54,974 \text{ 世帯} = 199.9 \text{ 百万円}$$

4. B/C算定結果

年便益 (百万円)	B (百万円)	C (百万円)
449.6	8,684	2,082

なかうみ ゆうひがおか
「中海（夕日ヶ丘箇所）における水辺整備」
に関するアンケートにご協力をお願いします。

平成 27 年 8 月
国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

謹啓

時下、皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

このたび、出雲河川事務所では「中海（夕日ヶ丘箇所）における水辺整備」について、その効果を評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。「中海（夕日ヶ丘箇所）における水辺整備」は、水辺利用の安全性向上を目的とするものです。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

謹白

■ご記入にあたって

- このアンケートは、世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準じる方（主にその配偶者）がお答えください。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに 8月31日（月）までにお近くの郵便ポストにご投函下さいますようお願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

- このアンケートは、電話帳から無作為に抽出した、中海周辺にお住まいの世帯にお送りしております。
- この調査票にご記入いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることは決してありません。
- また、本調査の目的以外に使用することも決してありません。

■アンケートについての問い合わせ

このアンケート調査は、国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所が実施しています。アンケート内容についてご不明な点等がございましたら、下記にお問い合わせください。

【実施主体】

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 計画課 担当：廣野
電話：0853-20-1761 FAX：0853-21-2878

なかうみ ゆうひがおか
「中海（夕日ヶ丘箇所）における水辺整備」
に関するアンケート調査

※まず、別紙の【事業説明資料】をご覧ください、下記の質問にご回答下さい。

なかうみ
中海との関わりについて

問1 あなたやあなたのご家族は、中海なかうみをご存知ですか。あてはまるものを一つ選んでください。

1. よく知っている
2. ある程度は知っている
3. 名前は知っている
4. まったく知らない

問2 あなたやあなたのご家族は、中海なかうみを訪れたことがありますか。□枠のあてはまるものを一つ選び、番号を○で囲んで下さい。下線部分□には概ねの回数おおざっぱを記入して下さい。

1. 週 2. 月 3. 年
4. 行ったことがない に 回くらい

※問2で「4. 行ったことがない」を選択した方は、問5へ進んで下さい。

問3 問2で4. (行ったことがない) 以外を回答した方がお答えください。中海なかうみを訪れた目的は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んで下さい。

1. 散歩やジョギング
2. ドライブ
3. サイクリング
4. 釣りや水遊び
5. カヌーなどの利用
6. イベント
7. スポーツ
8. 自然観察、環境・体験学習等
9. 通勤、通学、買い物などの通り道
10. その他 ()

問4 問2で4. (行ったことがない) 以外を回答した方がお答えください。あなたやあなたのご家族は、中海なかうみを訪れるときは、どこか他の場所も訪れますか。あてはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。

1. 米子水鳥公園
2. 竜ヶ山公園周辺（陸上競技場・中浜港など）
3. 水木しげるロード
4. 境港さかなセンター
5. 米子鬼太郎空港
6. その他 ()

問5 あなたのお宅から、^{なつかみ}中海までの所要時間はどのくらいですか。□枠のあてはまるものを一つ選び、番号を○で囲んで下さい。下線部分□には概ねの時間を記入して下さい。

1. 車・バイク 2. バス 3. 自転車 4. 徒歩 5. その他 ()

で □ 分くらい

問6 あなたは今の^{なつかみ}中海のことをどう思いますか。1)～5)のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選び、該当する箇所を○で囲んでください。

		どちらとも言えない						
		1	2	3	4	5		
1) 河川(湖)の利用しやすさ	しづらい						しやすい	
2) 水のきれいさ	汚れている						きれい	
3) 水への親しみやすさ	親しみづらい						親しみやすい	
4) 景観のよさ	景観がわるい						景観がよい	
5) 施設の充実度	充実していない						充実している	

1) の記入例

		どちらとも言えない						
		1	2	3	4	5		
しづらいと思う場合	しづらい	⊙					しやすい	
	しづらい		⊙				しやすい	
	しづらい			⊙			しやすい	

なかうみ ゆうひがおか
「中海（夕日ヶ丘箇所）における水辺整備」
の整備対象箇所について

問 7 あなたは、中海^{なかうみ}において、別紙の【事業説明資料】に示すように、“安全に水辺に近づきにくい”状況であることをご存じでしたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問 8 整備前の状況と整備後のイメージを見比べて、「中海（夕日ヶ丘箇所）^{なかうみ ゆうひがおか}における水辺整備」が必要だと思いますか。あてはまるものを一つ選んでください。

1. 必要だと思う
2. 必要ではないと思う

ここからは、**仮**の質問です。説明文をよくお読みになったうえでお答え下さい。

実際には、このような事業は税金によって実施していますが、ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。

【状況 A】

整備前

整備前の状況



- 水際に直立した護岸があるため、水辺に近づきにくくなっています。
- 周辺の公園等と一体となった水辺を利用することができません。

【状況 B】

整備後

整備後のイメージ



- 護岸、散策道の整備により、水辺に近づきやすくなります。
- 公園等と一体となった水辺の利用ができるようになります。

補足事項 アンケートによる金額（問9、問10、問11）は、事業の効果を評価するための仮定であり、実際にこのような仕組みが考えられているものではありません。
また、この回答をもって税金の値上げを行うことも一切ありません。

問9 次の(1)から(8)に、【状況A】(全く整備がなされていない状況)から【状況B】(整備された状況)になった場合の負担金の額を、負担金が毎月いくらまでならば事業に賛成されますか。実際に負担するつもりになって、お答えください。なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の金額は、1世帯あたりの支払い金額です。

(回答例のように、少ない金額から順に、一つずつ選択してください。)

(回答記入欄)

負担金の金額	回 答 欄	
(1) 月に50円(年間600円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(2) 月に100円(年間1,200円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(3) 月に200円(年間2,400円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(4) 月に300円(年間3,600円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(5) 月に500円(年間6,000円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(6) 月に700円(年間8,400円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(7) 月に1,000円(年間12,000円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(8) 月に2,000円(年間24,000円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する

(回答例)

回 答 欄	
① 賛成する	2. 反対する
① 賛成する	2. 反対する
① 賛成する	2. 反対する
① 賛成する	2. 反対する
1. 賛成する	② 反対する
1. 賛成する	② 反対する
1. 賛成する	② 反対する
1. 賛成する	② 反対する

問10 **問9で、全てに反対、すなわち、「毎月50円」でも支払わない、とお答えになった方にお伺いします。**

その理由は何ですか。あてはまる番号を1つ〇で囲んで下さい。

その他の場合、()の中に具体的にお書き下さい。

- 1) 事業が行われる方がよいと思うが、毎月50円(年間あたり600円)も支払う価値はないと思うから
- 2) たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
- 3) 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
- 4) 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- 5) これだけの情報では判断できない
- 6) その他 ()

問11 **問9で、一つでも賛成、すなわち、負担金が発生してもよい、とお答えになった方にお伺いします。**

この負担に賛成される理由としてあてはまるものをいくつでも選び、番号を〇で囲んでください。その他の場合、()の中に具体的にお書き下さい。

- 1) 河川利用の安全性が向上するのは良いことだと思うから
- 2) 市民の憩いの場、ふれあいの場となると思うから
- 3) 洪水の心配がなくなるから
- 4) 自分や家族にとっては価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方がないから
- 5) その他 ()

これで仮定の質問は終わりです。

あなた自身のことについて

問12 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

問13 あなたの年齢をお答えください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問14 あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業をお答え下さい。

1. 農業 2. 林業 3. 会社員 4. 公務員 5. 自営業
6. パート・アルバイト 7. 学生 8. 無職 9. その他 ()

問15 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

			-				
--	--	--	---	--	--	--	--

自由回答

問16 最後に「中海（なかつま夕日ヶ丘ゆうじがき箇所）における水辺整備」や、本アンケート調査に対するご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、8月31日(月)までに投函してください。

****ご協力ありがとうございました****

【事業説明資料】中海（夕日ヶ丘管所）の水辺整備について

目的 境港市夕日ヶ丘地区周辺には、公園やスポーツ広場などのスポーツ・レクリエーション施設が多く、また中海ではボートやカヌーなどの水上スポーツも楽しむことができます。しかし、水際に直立した護岸があるため、水辺に近づきにくくなっています。このため、周辺の公園等と一体となった水辺の利用ができるような護岸、散策道を整備します。



【現状】 ・水際に直立した護岸があるため、水辺に近づきにくくなっています。
 ・周辺の公園等と一体となった水辺を利用することができません。



・水際に直立した護岸があるため、水辺に近づきにくくなっています。
 ・周辺の公園等と一体となった水辺を利用することができません。

・水辺に近づきやすい護岸、散策道を整備します。
 ・公園等と一体となった水辺の利用ができるようになります。

事業の効果

- ・護岸や散策道の整備を行うことにより、水辺に近づきやすくなり、公園等と一体となった水辺の利用ができるようになります。

「^{なかうみ}中海（^{よなごこう}米子港箇所）における水辺整備」に関するアンケートにご協力をお願いします。

平素は、中海の河川事業にご協力いただき、ありがとうございます。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所では「^{なかうみ}中海（^{よなごこう}米子港箇所）における水辺整備」について、このたび、その効果を評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。

このアンケートは、中海周辺にお住まいの方をお願いしております。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

国土交通省 中国地方整備局
出雲河川事務所

■ご記入にあたって

- ・このアンケートは、あなたの世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準じる方（主にその配偶者）がお答えください。
- ・お答えは調査票に直接記入してください。
- ・ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、**8月13日(火)まで**にお近くの郵便ポストにご投函くださいますようお願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

- ・このアンケートは、住民基本台帳から無作為に抽出した、中海周辺にお住いの方にお送りしています。なお、住民基本台帳の閲覧については、法律により公共性の高いアンケート等を行う場合に限られるとともに、自治体の長に申請を行って許可を得た後に行っています。
- ・この調査票にご記入いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることや、本調査の目的以外に使用することは決してありません。
- ・郵送に使用しました個人情報については、本調査の目的以外には決して使用せず、アンケート送付後に適切に処分します。

■アンケートについてのお問い合わせ

このアンケート調査は、国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所が実施しています。アンケート内容について不明な点等がございましたら、下記にお問い合わせください。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 計画課 担当：大西、寺内
TEL：0853-20-1761 FAX：0853-21-2878
(お問い合わせは土・日・祝日を除く9時から17時をお願いします。)

「^{なかうみ}中海（^{よなごこう}米子港箇所）における水辺整備」に関する
アンケート調査

はじめに、あなたと中海との関わりについて、お伺いします。

問1 あなたは、中海をご存知でしたか。
当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-------------|---------------|
| ①. よく知っている | ②. ある程度は知っている |
| ③. 名前は知っている | ④. まったく知らない |

問2 あなたは、中海（^{よなごこう}米子港箇所以外も含む）を訪れたことがありますか。
当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。
「8. その他」を選んだ場合、（ ）内に具体的にお書きください。

- | | |
|-------------|------------|
| ①. ほぼ毎日 | ②. 週1回程度 |
| ③. 月1回程度 | ④. 年1回程度 |
| ⑤. 年数回程度 | ⑥. 数年に1回程度 |
| ⑦. 訪れたことはない | |
| ⑧. その他（ | ） |

※問2で「7. 訪れたことはない」を選択した方は、問4へ進んでください。

問3 **問2で「7. 訪れたことはない」以外を回答した方にお伺いします。**
中海を訪れた目的は何ですか。
当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。（複数回答可）
「10. その他」を選んだ場合、（ ）内に具体的にお書きください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| ①. 散歩やジョギング | ②. 観光・ドライブ |
| ③. サイクリング | ④. 釣りや水遊び |
| ⑤. カヌーなどの利用 | ⑥. イベント |
| ⑦. スポーツ | ⑧. 自然観察、環境・体験学習等 |
| ⑨. 通勤、通学、買い物などの通り道 | |
| ⑩. その他（ | ） |

問4 あなたのお宅から中海まで行くとした場合、どんな交通手段を利用しますか。
 また、所要時間はおよそどのくらいですか。
 それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。
 「5. その他」を選んだ場合、()内に具体的にお書きください。

交通手段		所要時間	
1. 車・バイク 2. バス・鉄道 3. 自転車 4. 徒歩 5. その他 ()	を利用して	1. 10分未満 2. 10分～30分 3. 30分～1時間 4. 1時間以上	くらい

問5 あなたは今の中海のことをどう思いますか。
 1)～6) それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

		どちらとも 言えない						
		1	2	3	4	5		
1) 湖沼の利用しやすさ	しづらい	○	○	○	○	○	しやすい	
2) 水のきれいさ	汚れている	○	○	○	○	○	きれい	
3) 水への親しみやすさ	親しみづらい	○	○	○	○	○	親しみやすい	
4) 景観のよさ	景観がわるい	○	○	○	○	○	景観がよい	
5) 施設の充実度	充実していない	○	○	○	○	○	充実している	
6) 動植物の生育しやすさ	生育しにくい	○	○	○	○	○	生育しやすい	

「中海（^{よなごろう}米子港箇所）における水辺整備」について、お伺いします。
別添用紙：【事業説明資料】をご覧ください。ご回答ください。



問 6 あなたは、中海（^{よなごろう}米子港箇所）において、水辺整備が行われることをご存知でしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- ①. 知っていた
- ②. 知らなかった

問 7 あなたは、現在の中海（^{よなごろう}米子港箇所）が、【事業説明資料】に示すように、“水辺が利用しにくい” 状況であることをご存じでしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- ①. 知っていた
- ②. 知らなかった

問 8 「現状」と「整備後」のイメージ（事業説明資料参照）を見比べて、あなたはこの「中海（^{よなごろう}米子港箇所）における水辺整備」が必要だと思いますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- ①. 必要だと思う
- ②. 必要ではないと思う

ここからは、仮定の質問です。
以下の説明文をよくお読みになったうえでお答えください。

○実際には、このような事業は税金によって実施しています。

○ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。

【状況 A】

整備を行わない場合

- 水面へアクセスできる場所がないため、水面の利用ができません。
- 空き地となっており、有効に活用されていません。



【状況 B】

整備を行う場合

- 水面に近づきやすくなり、カヌーなどが発着できる親水護岸等を整備します。
- イベント等に利用できる芝生広場等を整備します。



これらの取り組みを実施するのであれば、あなたは毎月いくらの負担金を支払ってもよいと思いますか。〈次のページに進んでください〉

問 9、問 10、問 11 は、事業の効果を評価するための仮定の質問であり、実際にこのような仕組みが考えられているものではありません。仮に、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。

問 9 別添の事業説明資料にある「中海（よなごころ）における水辺整備」を行うために、いくら払ってもよいと思いますか。

【状況 A】（現状）から【状況 B】（整備後）を実現するための負担金の額を具体的に示します。(1) から (8) それぞれの負担金額について、状況 B がよい場合は「1.賛成する」、状況 A がよい場合「2.反対する」どちらかの当てはまるものを 1 つ選び、番号を○で囲んでください。

なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の (1) から (8) 全てについて「1. 賛成する」「2. 反対する」のどちらか当てはまる方をお選びください。

回答記入欄		
負担金の金額	回答欄	
	状況 B がよい (整備後)	状況 A がよい (現状)
(1) 世帯あたり、毎月 50 円 (年間 600 円)	①. 賛成する	②. 反対する
(2) 世帯あたり、毎月 100 円 (年間 1,200 円)	①. 賛成する	②. 反対する
(3) 世帯あたり、毎月 200 円 (年間 2,400 円)	①. 賛成する	②. 反対する
(4) 世帯あたり、毎月 300 円 (年間 3,600 円)	①. 賛成する	②. 反対する
(5) 世帯あたり、毎月 500 円 (年間 6,000 円)	①. 賛成する	②. 反対する
(6) 世帯あたり、毎月 1,000 円 (年間 12,000 円)	①. 賛成する	②. 反対する
(7) 世帯あたり、毎月 2,000 円 (年間 24,000 円)	①. 賛成する	②. 反対する
(8) 世帯あたり、毎月 3,000 円 (年間 36,000 円)	①. 賛成する	②. 反対する

(1) から (8) で全てに「2.反対する」を回答した方は、問 10 へ進んでください。
(1) から (8) で 1 つ以上「1.賛成する」を回答した方は、問 11 へ進んでください。

問 10 問 9 で、全てに反対、すなわち、「毎月 50 円」でも支払わないとお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。 もっとも近いと思うものを 1 つ選び、番号を○で囲んでください。

「6. その他」を選んだ場合、() 内に具体的にお書きください。

1. 事業が行われる方がよいと思うが、毎月 50 円（年間あたり 600 円）も支払う価値はないと思うから
2. たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
3. 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
5. これだけの情報では判断できない
6. その他 ()

問 11 問 9 で、1 つでも賛成、すなわち、毎月 50 円以上負担してもよい、とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。 当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。（複数回答可）

また、その中でも一番の理由となった番号を、 に記入してください。

「6. その他」を選んだ場合、() 内に具体的にお書きください。

1. 湖沼利用の安全性が向上するのはよいことだと思うから
2. 人が交流できる場となり、地域の活性化に役立つから
3. 農業などに水が利用できるようになるから
4. 景観がよくなるから
5. 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方ないから
6. その他 ()

一番の理由・・・

番

これで仮定の質問は終わりです。引き続き、残りの質問にお答えください。

最後に、あなたご自身について、お伺いします。

問12 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

問13 あなたの年齢をお答えください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問14 あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業をお答えください。

1. 農林水産業 2. 会社員 3. 公務員 4. 自営業
5. パート・アルバイト 6. 学生 7. 無職 8. その他（ ）

問15 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

				-					
--	--	--	--	---	--	--	--	--	--

問16 最後に「中海（よなごころ米子港箇所）における水辺整備」や、本アンケート調査に対するご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、8月13日（火）までに投函してください。

****ご協力ありがとうございました****

【事業説明資料】 中海（米子港箇所）の水辺整備事業について

米子港箇所は、米子城の城下町の散策や加茂川遊覧、中海（錦海）でのレガッタなど、まちと湖の利用が交わる立地に位置しています。

親水護岸や芝生広場等を整備することで、新たな水辺の賑わいを創出します。



【整備前】



- 水面へアクセスできる場所がないため、水面の利用ができません。

【整備後（イメージ）】



- 水面に近づきやすくなり、カヌーなどが発着できる親水護岸等を整備します。
- イベント等に利用できる芝生広場等を整備します。

期待される事業の効果

- 親水護岸の整備により水面に近づきやすくなり、ポート・カヌーなどのスポーツやイベント等で水面利用がしやすくなります。
- 桟橋や発着場の整備により、ヨットや周遊遊覧船などの船舶利用の促進が期待できます。
- 芝生広場や歩道、案内板等と合わせた整備を行うことで、城下町などの市街地と米子城などをつなげる「結節点」となり、「水辺」と「まち」との周遊性の向上や地域の活性化が期待できます。

ひい きすき
**「斐伊川（木次箇所）における水辺整備」に
 関するアンケートにご協力をお願いします。**

平素は、斐伊川の河川事業にご協力いただき、ありがとうございます。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所では「斐伊川（木次箇所）における水辺整備」について、このたび、その効果を評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。

このアンケートは、斐伊川周辺にお住まいの方をお願いしております。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

国土交通省 中国地方整備局
 出雲河川事務所

■ご記入にあたって

- ・このアンケートは、あなたの世帯の中で**主な収入を得ておられる方**、または**それに準じる方（主にその配偶者）**がお答えください。
- ・お答えは調査票に直接記入してください。
- ・ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、**8月13日(火)まで**にお近くの郵便ポストにご投函くださいますようお願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

- ・このアンケートは、住民基本台帳から無作為に抽出した、斐伊川周辺にお住いの方にお送りしています。なお、住民基本台帳の閲覧については、法律により公共性の高いアンケート等を行う場合に限り、自治体の長に申請を行って許可を得た後に行っています。
- ・この調査票にご記入いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることや、本調査の目的以外に使用することは決してありません。
- ・郵送に使用しました個人情報については、本調査の目的以外には決して使用せず、アンケート送付後に適切に処分します。

■アンケートについてのお問い合わせ

このアンケート調査は、国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所が実施しています。アンケート内容について不明な点等がございましたら、下記にお問い合わせください。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 計画課 担当：大西、寺内
 TEL：0853-20-1761 FAX：0853-21-2878
 （お問い合わせは土・日・祝日を除く9時から17時をお願いします。）

ひい きすき
「斐伊川（木次箇所）における水辺整備」に関するアンケート調査

はじめに、あなたと斐伊川との関わりについて、お伺いします。

問1 あなたは、斐伊川をご存知でしたか。
 当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-------------|---------------|
| ①. よく知っている | ②. ある程度は知っている |
| ③. 名前は知っている | ④. まったく知らない |

問2 あなたは、斐伊川（木次箇所以外も含む）を訪れたことがありますか。
 当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。
 「8. その他」を選んだ場合、（ ）内に具体的にお書きください。

- | | |
|-------------|------------|
| ①. ほぼ毎日 | ②. 週1回程度 |
| ③. 月1回程度 | ④. 年1回程度 |
| ⑤. 年数回程度 | ⑥. 数年に1回程度 |
| ⑦. 訪れたことはない | |
| ⑧. その他（ | ） |

※問2で「7. 訪れたことはない」を選択した方は、問4へ進んでください。

問3 **問2で「7. 訪れたことはない」以外を回答した方にお伺いします。**
 斐伊川を訪れた目的は何ですか。
 当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。（複数回答可）
 「10. その他」を選んだ場合、（ ）内に具体的にお書きください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| ①. 散歩やジョギング | ②. 観光・ドライブ |
| ③. サイクリング | ④. 釣りや水遊び |
| ⑤. カヌーなどの利用 | ⑥. イベント |
| ⑦. スポーツ | ⑧. 自然観察、環境・体験学習等 |
| ⑨. 通勤、通学、買い物などの通り道 | |
| ⑩. その他（ | ） |

問4 あなたのお宅から斐伊川まで行くとした場合、どんな交通手段を利用しますか。また、所要時間はおよそどのくらいですか。それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。「5. その他」を選んだ場合、()内に具体的にお書きください。

交通手段		所要時間	
1. 車・バイク 2. バス・鉄道 3. 自転車 4. 徒歩 5. その他 ()	を利用して	1. 10分未満 2. 10分～30分 3. 30分～1時間 4. 1時間以上	くらい

問5 あなたは今の斐伊川のことをどう思いますか。
 1)～6) それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

		どちらとも言えない						
		1	2	3	4	5		
1) 河川の利用しやすさ	しづらい	1 2 3 4 5 					しやすい	
2) 水のきれいさ	汚れている	1 2 3 4 5 					きれい	
3) 水への親しみやすさ	親しみづらい	1 2 3 4 5 					親しみやすい	
4) 景観のよさ	景観がわるい	1 2 3 4 5 					景観がよい	
5) 施設の充実度	充実していない	1 2 3 4 5 					充実している	
6) 動植物の生育しやすさ	生育しにくい	1 2 3 4 5 					生育しやすい	

「^{きすき}斐伊川（木次箇所）における水辺整備」について、お伺いします。
別添用紙：【事業説明資料】をご覧くださいの上で、ご回答ください。



問 6 あなたは、^{きすき}斐伊川（木次箇所）において、水辺整備が行われることをご存知でしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- ① 知っていた
- ② 知らなかった

問 7 あなたは、現在の^{きすき}斐伊川（木次箇所）が、【事業説明資料】に示すように、“水辺が利用しにくい”状況であることをご存じでしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- ① 知っていた
- ② 知らなかった

問 8 「現状」と「整備後」のイメージ（事業説明資料参照）を見比べて、あなたはこの「^{きすき}斐伊川（木次箇所）における水辺整備」が必要だと思いますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- ① 必要だと思う
- ② 必要ではないと思う

ここからは、**仮定の質問**です。
以下の説明文をよくお読みになったうえでお答えください。

○実際には、このような事業は税金によって実施しています。

○ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、**仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、**という場合を想像してお答えください。

【状況 A】

整備を行わない場合

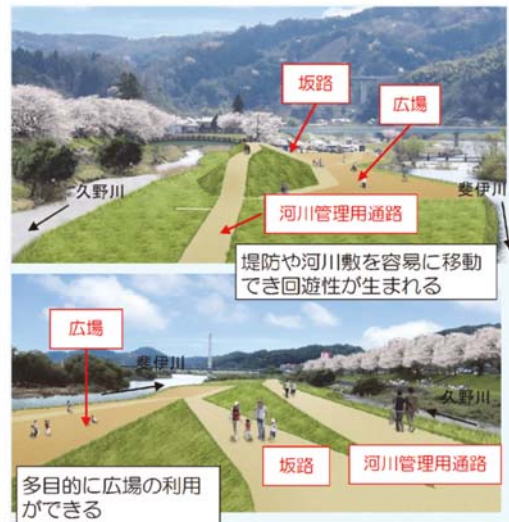
- 雑草や樹木等が**繁茂**しており、堤防や河川敷を利用できません。
- 貴重な水辺空間が、**有効に活用されていません**。



【状況 B】

整備を行う場合

- 堤防や河川敷に、容易に移動できる坂路や河川管理用通路等を整備します。
- 河川敷に、多目的に利用できる広場を整備します。



これらの取り組みを実施するのであれば、あなたは毎月いくらの負担金を支払ってもよいと思いますか。〈次のページに進んでください〉

問 9、問 10、問 11 は、事業の効果を評価するための仮定の質問であり、実際にこのような仕組みが考えられているものではありません。仮に、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。

問 9 別添の事業説明資料にある「斐伊川（木次箇所）^{きすき}における水辺整備」を行うために、いくら払ってもよいと思いますか。

【状況 A】（現状）から【状況 B】（整備後）を実現するための負担金の額を具体的に示します。（1）から（8）それぞれの負担金額について、状況 B がよい場合は「1.賛成する」、状況 A がよい場合「2.反対する」どちらかの当てはまるものを 1 つ選び、番号を○で囲んでください。

なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の（1）から（8）全てについて「1. 賛成する」「2. 反対する」のどちらか当てはまる方をお選びください。

回答記入欄		
負担金の金額	回答欄	
	状況 B がよい （整備後）	状況 A がよい （現状）
（1）世帯あたり、毎月 50 円 （年間 600 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（2）世帯あたり、毎月 100 円 （年間 1,200 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（3）世帯あたり、毎月 200 円 （年間 2,400 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（4）世帯あたり、毎月 300 円 （年間 3,600 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（5）世帯あたり、毎月 500 円 （年間 6,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（6）世帯あたり、毎月 1,000 円 （年間 12,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（7）世帯あたり、毎月 2,000 円 （年間 24,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（8）世帯あたり、毎月 3,000 円 （年間 36,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する

（1）から（8）で全てに「2.反対する」を回答した方は、問 10 へ進んでください。
（1）から（8）で 1 つ以上「1.賛成する」を回答した方は、問 11 へ進んでください。

問 10 問 9 で、全てに反対、すなわち、「毎月 50 円」でも支払わないとお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。もっとも近いと思うものを 1 つ選び、番号を○で囲んでください。

「6. その他」を選んだ場合、() 内に具体的にお書きください。

- ①. 事業が行われる方がよいと思うが、毎月 50 円（年間あたり 600 円）も支払う価値はないと思うから
- ②. たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
- ③. 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
- ④. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- ⑤. これだけの情報では判断できない
- ⑥. その他 ()

問 11 問 9 で、1 つでも賛成、すなわち、毎月 50 円以上負担してもよい、とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。（複数回答可）

また、その中でも一番の理由となった番号を、 に記入してください。

「6. その他」を選んだ場合、() 内に具体的にお書きください。

- ①. 河川利用の安全性が向上するのはよいことだと思うから
- ②. 人が交流できる場となり、地域の活性化に役立つから
- ③. 農業などに水が利用できるようになるから
- ④. 景観がよくなるから
- ⑤. 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方ないから
- ⑥. その他 ()

一番の理由・・・

番

これで仮定の質問は終わりです。引き続き、残りの質問にお答えください。

最後に、あなたご自身について、お伺いします。

問12 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

問13 あなたの年齢をお答えください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問14 あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業をお答えください。

1. 農林水産業 2. 会社員 3. 公務員 4. 自営業
5. パート・アルバイト 6. 学生 7. 無職 8. その他 ()

問15 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

				-				
--	--	--	--	---	--	--	--	--

問16 最後に「斐伊川（木次箇所）^{きすき}における水辺整備」や、本アンケート調査に対するご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、8月13日（火）までに投函してください。

****ご協力ありがとうございました****

【事業説明資料】 斐伊川（木次箇所）の水辺整備事業について

木次箇所は、日本のさくら百選に選ばれた「斐伊川堤防桜並木」があり、桜並木での花見、河川敷での花火大会やスポーツ等に利用されています。

河川管理用通路や広場等を整備することで、回遊性の向上や賑わい・交流の拠点となる水辺空間を創出することにより、水辺とまちとの一体的な利用を推進します。



【整備前】



- ・雑草や樹木等が繁茂しており、堤防や河川敷を利用できません。
- ・貴重な水辺空間が、有効に活用されていません。

【整備後（イメージ）】



- ・堤防や河川敷に、容易に移動できる坂路や河川管理用通路等を整備します。
- ・河川敷に、多目的に利用できる広場を整備します。

期待される事業の効果

- ・坂路や河川管理用通路等の整備により、堤防や河川敷を容易に移動でき、桜並木と一体となり回遊性が生まれます。
- ・広場の整備により、交流の拠点となる多目的な利用ができ、賑わいが創出されます。
- ・案内板等と合わせた整備を行うことで、「水辺」と「まち」との回遊性の向上や地域の活性化が期待されます。

しんじこ まつえしやくしょ
「宍道湖（松江市役所前箇所）における水辺整備」に
関するアンケートにご協力をお願いします。

平素は、宍道湖の河川事業にご協力いただき、ありがとうございます。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所では「宍道湖（松江市役所前箇所）における水辺整備」について、このたび、整備の効果を評価するためのアンケート調査を実施させていただきます。

このアンケートは、宍道湖周辺にお住まいの方をお願いしております。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

国土交通省 中国地方整備局
出雲河川事務所

■ご記入にあたって

- ・このアンケートは、あなたの世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準じる方（主にその配偶者）がお答えください。
- ・お答えは調査票に直接記入してください。
- ・ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、8月31日（月）までにお近くの郵便ポストにご投函くださいますようお願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

- ・このアンケートは、住民基本台帳から無作為に抽出した、宍道湖周辺にお住まいの方にお送りしています。なお、住民基本台帳の閲覧については、法律により公共性の高いアンケート等を行う場合に限られるとともに、自治体の長に申請を行って許可を得た後に行っています。
- ・この調査票にご記入いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることや、本調査の目的以外に使用することも決してありません。
- ・郵送に使用しました個人情報については、本調査の目的以外には決して使用せず、アンケート送付後に適切に処分します。

■アンケートについての問い合わせ

このアンケート調査は、国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所が実施しています。アンケート内容について不明な点等がございましたら、下記にお問い合わせください。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 調査設計課 担当：小田、道盛
TEL：0853-20-1762 FAX：0853-21-2878
（お問い合わせは土・日・祝日を除く9時から17時をお願いします。）

「^{しんじこ}宍道湖（^{まつえしやくしょ}松江市役所前箇所）における水辺整備」に関する
アンケート調査

はじめに、あなたと宍道湖との関わりについて、お伺いします。

問1 あなたは、宍道湖周辺の公園（千鳥南公園（市役所前）、白湊公園、岸公園（県立美術館前）など）をご存知でしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度は知っている |
| 3. 名前は知っている | 4. まったく知らない |

問2 あなたは、宍道湖の公園（千鳥南公園（市役所前）、白湊公園、岸公園（県立美術館前）など）を訪れたことがありますか。
当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「8. その他」を選んだ場合、() 内に具体的にお書きください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週1回程度 |
| 3. 月1回程度 | 4. 年数回程度 |
| 5. 年1回程度 | 6. 数年に1回程度 |
| 7. 訪れたことはない | |
| 8. その他 () | |

※問2で「7. 訪れたことはない」を選択した方は、問4へ進んで下さい。

問3 問2で「7. 訪れたことはない」以外を回答した方にお伺いします。

宍道湖を訪れた目的は何ですか。

当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。（複数回答可）

「10. その他」を選んだ場合、() 内に具体的にお書きください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 散歩やジョギング | 2. 観光・ドライブ |
| 3. サイクリング | 4. 釣りや水遊び |
| 5. カヌーなどの利用 | 6. イベント |
| 7. スポーツ | 8. 自然観察、環境・体験学習等 |
| 9. 通勤、通学、買い物などの通り道 | |
| 10. その他 () | |

問4 あなたのお宅から宍道湖（松江市役所前）まで行く場合、どんな交通手段を利用しますか。また、所要時間はおよそどのくらいですか。
 それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。
 「5. その他」を選んだ場合、()内に具体的にお書きください。

交通手段		所要時間	
1. 車・バイク 2. バス・鉄道 3. 自転車 4. 徒歩 5. その他 ()	を利用して	1. 10分未満 2. 10分～30分 3. 30分～1時間 4. 1時間以上	くらい

問5 あなたは今の宍道湖のことをどう思いますか。
 1)～6) それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

		どちらとも言えない					
		1	2	3	4	5	
1) 湖沼の利用しやすさ	しづらい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	しやすい
2) 水のきれいさ	汚れている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	きれい
3) 水への親しみやすさ	親しみづらい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	親しみやすい
4) 景観のよさ	景観がわるい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	景観がよい
5) 施設の充実度	充実していない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	充実している
6) 動植物の生育しやすさ	生育しにくい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	生育しやすい

しんじこ まつえしやくしよ
 「宍道湖(松江市役所前箇所)水辺整備事業について」を踏まえてお伺いします。
 別添用紙：【事業説明資料】をご覧くださいの上で、ご回答下さい。



問 6 あなたは、宍道湖（松江市役所前箇所）において、水辺整備が行われることをご存知でしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1. 知っていた
- 2. 知らなかった

問 7 あなたは、現在の宍道湖（松江市役所前箇所）が、【事業説明資料】に示すように、“水辺が利用しにくい”状況であることをご存じでしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1. 知っていた
- 2. 知らなかった

問 8 「現状」と「整備後」のイメージ（事業説明資料参照）を見比べて、あなたはこの「宍道湖（松江市役所前箇所）における水辺整備」が必要だと思いますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1. 必要だと思う
- 2. 必要ではないと思う

ここからは、**仮定の質問**です。
以下の説明文をよくお読みになったうえでお答えください。

○実際には、このような事業は税金によって実施しています。

○ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、**仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。**

【状況 A】

整備を行わない場合（現状）

① 市役所前

周辺に市役所や一畑電鉄等があり、水辺利用のニーズが高いが、水辺がうまく活用されていません。



② 千鳥南公園

堤防との段差や、水辺で遊べる場所がないなど利用が限られています。



③ 温泉前

松江しんじ湖温泉の観光客や散策する住民も多いが、水際が浸水し、宍道湖に近づきにくい状況です。



【状況 B】

整備（イメージ）を行う場合

①市役所前

ステージ状の親水護岸や水辺に降りる通路等を整備し、地域交流の拠点として水辺のコンサート等を開催します。



②千鳥南公園

親水広場（入江）や芝生広場など、水辺と景観、イベントなどが楽しめる公園を整備し、遊びや環境学習の場としても活用します。



③温泉前

宍道湖に張り出す親水テラスを整備し、宍道湖の水辺を感じ、休憩などができる場を創出します。



これらの取り組みを実施するのであれば、あなたは毎月いくらの負担金を支払ってもよいと思いますか。〈次のページに進んでください〉

問9、問10、問11は、事業の効果を評価するための仮定の質問であり、実際にこのような仕組みが考えられているものではありません。仮に、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。

問9 別添の事業説明資料にある「穴道湖（松江市役所前箇所）水辺整備事業」を行うために、いくら払ってもよいと思いますか。

【状況A】（現状）から【状況B】（整備後）を実現するための負担金の額を具体的に示します。（1）から（8）それぞれの負担金額について、**状況Bが良い場合は「1. 賛成する」、状況Aが良い場合は「2. 反対する」、**どちらかの当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んで下さい。

なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の（1）から（8）全てについて「1. 賛成する」「2. 反対する」のどちらか当てはまる方をお選びください。

回答記入欄		
負担金の金額	回答欄	
	状況Bがよい （整備後）	状況Aがよい （現状）
（1）世帯あたり、毎月 50 円 （年間 600 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（2）世帯あたり、毎月 100 円 （年間 1,200 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（3）世帯あたり、毎月 200 円 （年間 2,400 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（4）世帯あたり、毎月 300 円 （年間 3,600 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（5）世帯あたり、毎月 500 円 （年間 6,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（6）世帯あたり、毎月 1,000 円 （年間 12,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（7）世帯あたり、毎月 2,000 円 （年間 24,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（8）世帯あたり、毎月 3,000 円 （年間 36,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する

（1）から（8）で全てに「2. 反対する」を回答した方は、**問10**へ進んで下さい。
（1）から（8）で1つ以上「1. 賛成する」を回答した方は、**問11**へ進んで下さい。

問 10 問 9 で、全てに反対、すなわち、支払わない（状況Aがよい）とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。もっとも近いと思うものを 1 つ選び、番号を○で囲んでください。

その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

- ①. 事業が行われる方がよいと思うが、毎月 50 円（年間あたり 600 円）も支払う価値はないと思うから
- ②. たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
- ③. 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
- ④. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- ⑤. これだけの情報では判断できない
- ⑥. その他 ()

問 11 問 9 で、1 つでも賛成、すなわち、毎月 50 円以上負担してもよい、とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。（複数回答可）

また、その中でも一番の理由となった番号を、 に記入して下さい。

その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

- ①. 湖沼利用の安全性が向上するのはよいことだと思うから
- ②. 人が交流できる場となり、地域の活性化に役立つから
- ③. 農業などに水が利用できるようになるから
- ④. 景観がよくなるから
- ⑤. 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方ないから
- ⑥. その他 ()

一番の理由・・・

番

これで仮定の質問は終わりです。引き続き、残りの質問にお答えください。

最後に、あなたご自身について、お伺いします。

問12 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

問13 あなたの年齢をお答えください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問14 あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業をお答えください。

1. 農林水産業 2. 会社員 3. 公務員 4. 自営業
5. パート・アルバイト 6. 学生 7. 無職 8. その他 ()

問15 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

			-				
--	--	--	---	--	--	--	--

問16 最後に「^{しんじこ}宍道湖（^{まつえしやくしょ}松江市役所前箇所）における水辺整備」や、本アンケート調査に対するご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、8月31日（月）までに投函してください。

****ご協力ありがとうございました****

しんじこ まつえしやくしょ
【事業説明資料】 宍道湖（松江市役所前箇所）水辺整備事業について

～松江市庁舎建替えに併せた水辺のリニューアル～

宍道湖（松江市役所前箇所〔市役所周辺の水辺〕）は、松江城などの観光地に近く、温泉や駅（一畑）に隣接しており、住民や観光客などの多くが行き交う場となっています。周辺施設の改修と併せて、水辺の親水広場や芝生広場等を整備することで、新たな水辺の賑わいを創出します。



【現状】

1) 市役所前

①段差があり、式典やイベントで利用しにくい。
 ②串いす、ベビーカーで水辺に近づきにくい。
 ③波や水深があり安全に水辺で遊べない。
 ④護岸の景観や質感が人工的で親しみにくい。

2) 千鳥南公園

⑤段差があり、イベントやスポーツで利用しにくい。

3) 温泉前

⑥浅場がなく、水辺に近づき利用しにくい。

【整備後（イメージ）】

1) 市役所前

①式典やイベントなどで利用できるステージ状の親水護岸の整備。
 ②水辺に近づきやすい坂路等の設置。

2) 千鳥南公園

⑤イベントやスポーツで利用しやすい芝生広場を整備。

④景観に調和し、公園と湖を結ぶ利用に配慮した親水護岸を整備。
 ③安全に遊べる親水広場（入江）を整備。

④ ③

3) 温泉前

⑥水際に近づき、昼食や休憩等ができる親水護岸（テラス）の整備。

期待される事業の効果

- ・芝生広場や親水護岸の整備により、水辺で散策、イベント、休憩などの利用ができる。
- ・親水広場（入江）の整備により、安全に水辺（宍道湖）で遊び、水に親しむことができる。
- ・背後地と一体となった地域の交流拠点となり、まちの魅力向上につながる。

※整備内容は現段階の計画で、今後変更が生じる可能性があります。

斐伊川総合水系環境整備事業
(水環境)

[費用便益比 (B / C) 算定等資料]

【概要】

水系・河川名	斐伊川水系
事業名	斐伊川総合水系環境整備事業
事業主体	中国地方整備局 出雲河川事務所
関係自治体	鳥取県米子市、境港市、島根県松江市、出雲市、安来市
事業期間	平成 16 年度～令和 11 年度 (2004 年度～2029 年度)
基準 (評価) 年度	令和 2 年度 (2020 年度)

【費用】

	建設費	維持管理費	合計
単純合計 (実質価格)	17,890 百万円	250 百万円	18,140 百万円
基準年における 現在価値合計 (C)	25,719 百万円	123 百万円	25,842 百万円

【便益】

	便益
供用年度	令和 12 年度 (2030 年度)
供用年度の単年度便益 (実質価格)	56,044 百万円
残存価値 (現在価値)	0 百万円
基準年における 現在価値合計 (B)	27,527 百万円

【費用便益分析結果】

費用便益比 (CBR)	1.1
純現在価値 (NPV)	1,685 百万円
経済的内部収益率 (EIRR)	4.3%

【算出説明書】

事業概要	
事業目的	《中海・宍道湖水環境整備事業》 近年においても、宍道湖ではアオコ、中海では赤潮の発生がみられるほか、埋立・干拓等による人工湖岸化や浅場の消失により、透明度の低下や藻場の減少など自然浄化機能が低下した箇所がある。 そこで、過去に自然湖岸で良好な浅場を形成していた場を回復し、底質の改善、透明度の向上、生物の生息環境の改善などを目的に浅場整備、覆砂を実施している。
事業内容 (事業箇所図)	⑤ 中海・宍道湖水環境整備事業 H16～(実施中) 浅場整備、覆砂
<p>凡例</p> <p>赤：実施中</p>	

【算出説明書】

費用便益比の算定根拠		
便益	評価手法	○CVM (平成 30 年 5 月にアンケート実施) (水環境) 中海・宍道湖水環境整備事業
	便益計測期間	令和 12 年度～令和 61 年度 (2030 年度～2079 年度) (事業完了から 50 年)
	総便益	○年便益額 = 832 百万円 ○残存価値 = 0 百万円 総便益 B = Σ 単年度便益額 / (1+0.04) ⁿ + 残存価値 = 27,527 百万円
	評価範囲 (評価範囲図)	(水環境) 中海・宍道湖水環境整備事業 ○便益範囲：プレテスト結果 (平成 22 年 2 月) の結果、事業の認知度が高く事業の必要性を強く感じている事業箇所から半径 20km 圏をアンケート調査範囲に設定する。 ○世帯数：222,328 世帯 (H27 国勢調査) ○配布・回収方法：郵送 アンケート票数：配布数 2,000 票、回収数 776 票 (回収率 38.8%) 有効回答数 全体事業：589 票 (有効回答率 75.9%)
		<div data-bbox="587 1032 1256 1068" data-label="Caption">【水環境】中海・宍道湖水環境整備事業 CVM 調査範囲</div> <div data-bbox="627 1079 1206 1541" data-label="Figure"> </div> <div data-bbox="639 1563 1198 1747" data-label="Text"> <p>○対象市町村 (再評価：水環境整備事業) 松江市 (旧松江市、旧鹿島町、旧島根町、旧美保関町、旧八束町、旧東出雲町、旧八雲村、旧玉湯町、旧宍道町)、 出雲市 (旧出雲市、旧大社町、旧平田市、旧斐川町)、安来市 (旧安来市、旧伯太町、旧広瀬町)、雲南市 (旧加茂町、旧大東町、旧木次町、旧三刀屋町)、米子市 (旧米子市)、 境港市</p> </div>
費用	建設費	25,719 百万円
	維持管理費	123 百万円
	総費用	25,842 百万円
	費用便益比 (B/C)	1.1
	その他留意点等	

斐伊川総合水系環境整備事業（水環境） 中海・宍道湖水環境整備事業

CVM 本調査結果

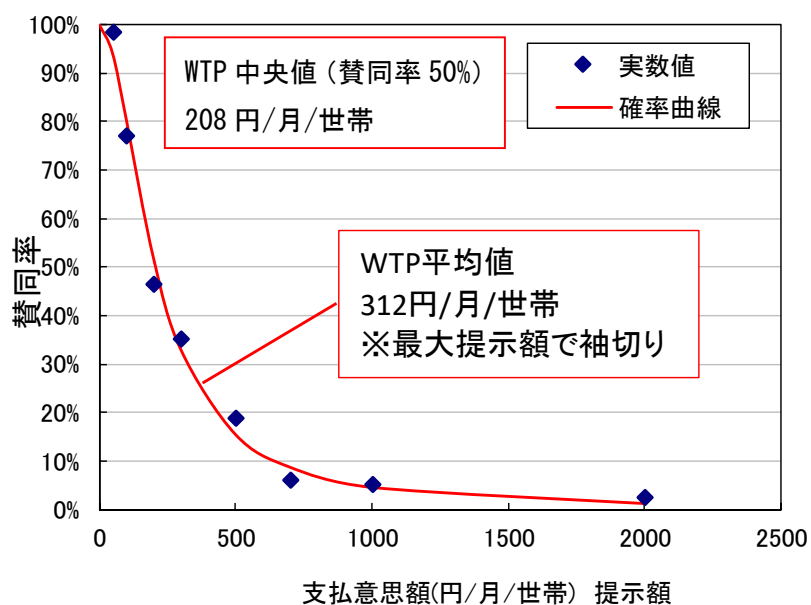
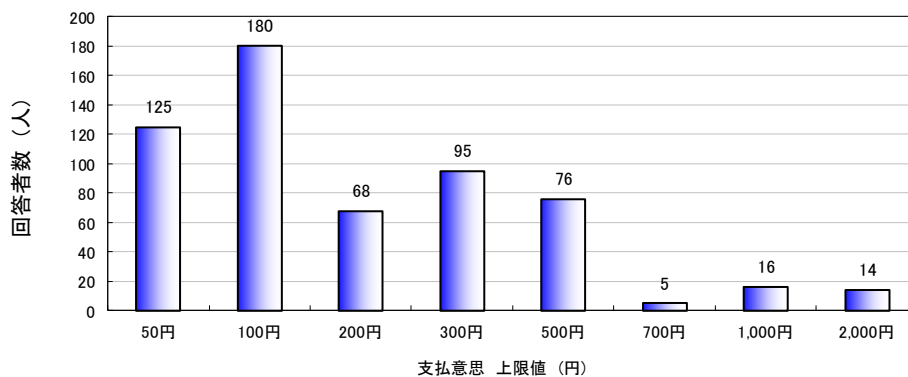
【事業全体】

1. アンケート集計数

配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率	抵抗回答	無効回答
2,000	776	38.8%	589	75.9%	148	39

2. WTP 算定結果

金額(円)		賛成(人)	累計(人)
0	すべて反対	10	589
50	1月に50円(年間600円)ならば、	125	579
100	2月に100円(年間1,200円)ならば、	180	454
200	3月に200円(年間2,400円)ならば、	68	274
300	4月に300円(年間3,600円)ならば、	95	206
500	5月に500円(年間6,000円)ならば、	76	111
700	6月に700円(年間8,400円)ならば、	5	35
1,000	7月に1,000円(年間12,000円)ならば、	16	30
2,000	8月に1,000円(年間24,000円)ならば、	14	14



3. 便益・費用算定結果

年便益(百万円)	B(百万円)	C(百万円)
832	27,527	25,842

◇Bは残存価値を加算した。

◇年便益=WTP×12ヶ月×受益世帯数

$$=312 \text{ 円/月/世帯} \times 12 \text{ ヶ月} \times 222,328 \text{ 世帯} = 832.4 \text{ 百万円}$$

なかうみ しんじ こえんがんかんきょうかいぜんじぎょう
「中海・宍道湖沿岸環境改善事業」に関する
アンケートにご協力をお願いします。

平素は、斐伊川の河川事業にご協力いただき、ありがとうございます。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所では「中海・宍道湖沿岸環境改善事業」について、このたび、その効果を評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。

このアンケートは、中海・宍道湖周辺にお住まいの方をお願いしております。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

国土交通省 中国地方整備局
出雲河川事務所

■ご記入にあたって

- このアンケートは、あなたの世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準じる方（主にその配偶者）がお答えください。
- お答えは調査票に直接記入してください。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに6月6日（水）までにお近くの郵便ポストにご投函下さるようお願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

- このアンケートは、住民基本台帳から無作為に抽出した、中海・宍道湖周辺にお住まいの方にお送りしています。なお、住民基本台帳の閲覧については、法律により公共性の高いアンケート等を行う場合に限られるとともに、自治体の長に申請を行って許可を得た後に行っています。
- この調査票にご記入いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることや、本調査の目的以外に使用することも決してありません。
- 郵送に使用しました個人情報については、本調査の目的以外には決して使用せず、アンケート送付後に適切に処分します。

■アンケートについての問い合わせ

このアンケート調査は、国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所が実施しています。アンケート内容について不明な点等がございましたら、下記にお問い合わせください。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 計画課（河川環境室）
TEL：0853-20-1763
（お問い合わせは土・日・祝日を除く9時から17時をお願いします。）

なかうみ しんじ こ えんがんかんきょうかいぜんじぎょう
「中海・宍道湖沿岸環境改善事業」に関するアンケート調査

はじめに、あなたと中海・宍道湖との関わりについて、お伺いします。

問1 あなたは、中海・宍道湖をご存知でしたか。
当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1. よく知っている
- 2. ある程度は知っている
- 3. 名前は知っている
- 4. まったく知らない

問2 あなたは、中海・宍道湖に親しみを感じますか。
当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1. とても親しみを感じる
- 2. 親しみを感じる
- 3. 少しは親しみを感じる
- 4. 親しみを感じない

問3 あなたは、中海・宍道湖を訪れたことがありますか。
当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。
「8. その他」を選んだ場合、()内に具体的にお書きください。

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週1回程度
- 3. 月1回程度
- 4. 年1回程度
- 5. 年数回程度
- 6. 数年に1回程度
- 7. 訪れたことはない
- 8. その他 ()

※問3で「7. 訪れたことはない」を選択した方は、問5へ進んで下さい。

問4 **問3で「7. 訪れたことはない」以外を回答した方にお伺いします。**
中海・宍道湖を訪れた目的は何ですか。
当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。(複数回答可)
「8. その他」を選んだ場合、()内に具体的にお書きください。

- 1. 散歩やジョギング
- 2. 観光・ドライブ
- 3. サイクリング
- 4. 釣りや水遊び
- 5. カヌーなどの利用
- 6. イベント
- 7. スポーツ
- 8. 自然観察、環境・体験学習等
- 9. 通勤、通学、買い物などの通り道
- 10. その他 ()

問5 あなたの自宅から^{なかつみ しんじこ}中海・宍道湖まで行くとした場合、どんな交通手段を利用しますか。また、所要時間はおよそどのくらいですか。それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。「5. その他」を選んだ場合、()内に具体的にお書きください。

<p style="text-align: center;">交通手段</p> <p>1. 車・バイク</p> <p>2. バス・鉄道</p> <p>3. 自転車</p> <p>4. 徒歩</p> <p>5. その他 ()</p>	を利用して	<p style="text-align: center;">所要時間</p> <p>1. 10分未満</p> <p>2. 10分～30分</p> <p>3. 30分～1時間</p> <p>4. 1時間以上</p>	くらい
--	-------	---	-----

問6 あなたは今の^{なかつみ しんじこ}中海・宍道湖のことをどう思いますか。
1)～5) それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

		どちらとも 言えない		
1) 湖沼の利用しやすさ	しづらい	1 2 3 4 5		しやすい
2) 水のきれいさ	汚れている			きれい
3) 水への親しみやすさ	親しみづらい			親しみやすい
4) 景観のよさ	景観がわるい			景観がよい
5) 施設の充実度	充実していない			充実している
6) 動植物の生育しやすさ	生育しにくい			生育しやすい

なかうみ しんじ こ えんがんかんきょうかいぜんしぎょう
 「中海・宍道湖沿岸環境改善事業」について、お伺いします。
 別添用紙：【事業説明資料】をご覧くださいの上で、ご回答下さい。



問 7 あなたは、なかうみ しんじ こ 中海・宍道湖において、浅場整備（砂浜を整備することにより、動物がすみやすくなる）や覆砂（底泥の巻き上りを砂で覆うことにより防ぎます）が行われることをご存知でしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1. 知っていた
- 2. 知らなかった

問 8 あなたは、現在のなかうみ しんじ こ 中海・宍道湖が、【事業説明資料】に示すように、“自然の水質浄化機能が低下している”状況であることをご存じでしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1. 知っていた
- 2. 知らなかった

問 9 「整備を行う場合」と「整備を行わない場合」のイメージ（事業説明資料参照）を見比べて、あなたはこの「なかうみ しんじ こ えんがんかんきょうかいぜんしぎょう 中海・宍道湖沿岸環境改善事業」が必要だと思えますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1. 必要だと思う
- 2. 必要ではないと思う

ここからは、**仮定の質問**です。
以下の説明文をよくお読みになったうえでお答えください。

○実際には、このような事業は税金によって実施しています。

○ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、**仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。**

【状況 A】

整備を行わない場合

- 湖岸の人工化(コンクリート化)により、大きな波が打ちやすく水が濁っている。
- 湖岸の人工化により、動植物が住みにくく、自然の水質浄化機能が低下している。
- 人工的な湖岸で景観が悪く、水辺に近づけない。
- 泥が堆積し、水質に悪影響を及ぼしている。

【中海・宍道湖の整備前の状況(湖岸の状況)】



湖岸が人工化しているため動植物が生息しにくく、大きな波により透明度も低い

【中海・宍道湖の整備前の状況(湖底の状況)】



泥が堆積し、水質に悪影響を及ぼしている

【状況 B】

整備を行う場合

- 浅場整備を行うことで、波が小さくなり水の透明度が改善する。
- 砂浜が形成することにより、景観と水辺へのアクセスが改善する。
- 浅場整備・覆砂を行うことで、動植物(ヤマトシジミなど)が生育しやすくなり、自然の水質浄化機能が回復します。
- 泥の堆積箇所へ覆砂することにより、水の透明度が改善する。

【中海・宍道湖の整備後の状況(湖岸の状況)】



動植物が生息できる場が形成され、自然浄化機能が向上、波が小さくなり透明度が向上

【中海・宍道湖の整備後の状況(湖底の状況)】



底質が改善することにより、動植物が生息し、水質が改善

これらの取り組みを実施するのであれば、あなたは毎月いくらの負担金を支払ってもよいと思いますか。〈次のページに進んでください〉

問 10、問 11、問 12 は、事業の効果を評価するための仮定の質問であり、実際にこのような仕組みが考えられているものではありません。仮に、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。

問 10 別添の事業説明資料にある「なつかみ しんじ こ えんがんかんきょうかいぜんしぎょう中海・宍道湖沿岸環境改善事業」を行うために、いくら払ってもよいと思いますか。

【状況 A】（整備を行わない場合）から【状況 B】（整備を行う場合）を実現するための負担金の額を具体的に示します。（1）から（8）それぞれの負担金額について、**状況 B がよい場合は「1.賛成する」、状況 A がよい場合「2.反対する」**どちらかの当てはまるものを 1 つ選び、番号を○で囲んで下さい。

なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の（1）から（8）全てについて「1. 賛成する」「2. 反対する」のどちらか当てはまる方をお選びください。

回答記入欄		
負担金の金額	回答欄	
	状況 B がよい (整備を行う)	状況 A がよい (整備を行わない)
(1) 世帯あたり、毎月 50 円 (年間 600 円)	① 賛成する	② 反対する
(2) 世帯あたり、毎月 100 円 (年間 1,200 円)	① 賛成する	② 反対する
(3) 世帯あたり、毎月 200 円 (年間 2,400 円)	① 賛成する	② 反対する
(4) 世帯あたり、毎月 300 円 (年間 3,600 円)	① 賛成する	② 反対する
(5) 世帯あたり、毎月 500 円 (年間 6,000 円)	① 賛成する	② 反対する
(6) 世帯あたり、毎月 7,00 円 (年間 8,400 円)	① 賛成する	② 反対する
(7) 世帯あたり、毎月 1,000 円 (年間 12,000 円)	① 賛成する	② 反対する
(8) 世帯あたり、毎月 2,000 円 (年間 24,000 円)	① 賛成する	② 反対する

(1) から (8) で全てに「2.反対する」を回答した方は、問 11 へ進んで下さい。
(1) から (8) で 1 つ以上「1.賛成する」を回答した方は、問 12 へ進んで下さい。

問 11 **問 10 で、全てに反対、すなわち、「毎月 50 円」でも支払わないとお答えになった方にお伺いします。**

その理由は何ですか。もっとも近いと思うものを 1 つ選び、番号を○で囲んでください。

その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

- ① 事業が行われる方がよいとは思いますが、毎月 50 円（年間あたり 600 円）も支払う価値はないと思うから
- ② たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
- ③ 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
- ④ 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- ⑤ これだけの情報では判断できない
- ⑥ その他 ()

問 12 **問 10 で、1 つでも賛成、すなわち、毎月 50 円以上負担してもよい、とお答えになった方にお伺いします。**

その理由は何ですか。当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。（複数回答可）

また、その中でも一番の理由となった番号を、 に記入して下さい。

その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

- ① 水質が改善するから
- ② 自然環境が再生されるから
- ③ 景観が改善されるから
- ④ 魚などの生きもののすみ場がよくなるから
- ⑤ 散歩やジョギングなどができるようになるから
- ⑥ 生きものなどの自然観察ができるようになるから
- ⑦ 洪水の心配がなくなるから
- ⑧ 環境が良くなること自体がよく、将来の世代にとっていいことだから
- ⑨ 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方ないから
- ⑩ その他 ()

一番の理由・・・ 番

これで**仮定の質問**は終わりです。引き続き、残りの質問にお答えください。

最後に、あなたご自身について、お伺いします。

問13 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

問14 あなたの年齢をお答えください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問15 あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業をお答えください。

1. 農業 2. 林業 3. 会社員 4. 公務員 5. 自営業
6. パート・アルバイト 7. 学生 8. 無職 9. その他 ()

問16 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

			-				
--	--	--	---	--	--	--	--

問17 最後に「なかつみ しんじこ えんがんかんきょうかいぜんじぎょう中海・宍道湖沿岸環境改善事業」や、本アンケート調査に対するご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、6月6日(水)までに投函してください。

****ご協力ありがとうございました****

なかうみ しんじ こ えんがんかんきょうかいぜんじぎょう
【事業説明資料】 中海・穴道湖沿岸環境改善事業について（表面）
 ～水質及び沿岸環境の改善～

- 【中海・穴道湖の現状と事業内容】**
1. 中海・穴道湖はラムサール条約で指定されるなど動植物にとって重要な湿地です。
 2. アオコや赤潮の発生がみられ、悪臭の発生や景観の悪化もみられます。
 3. 道路建設や埋め立てによる人工湖岸の増加により、自然の水質浄化機能が低下しています。
 4. 「湖岸域における水質改善」を目的として、浅場整備及び覆砂を行います。

1. ラムサール指定、人々の水辺利用

【シジミ漁とコハクチョウ】
（穴道湖）

【夕日鑑賞】
穴道湖

鳥類による利用や、多くの人々が利用されています。

2. アオコ・赤潮の発生

【穴道湖のアオコ】
（平成22年8月）

【中海の赤潮】
（平成27年3月）

※アコ・赤潮は、フラクトの大量発生により、水の色が変わる現象です。

アオコ・赤潮の発生がみられます。

3. 自然湖岸の増加

自然湖岸

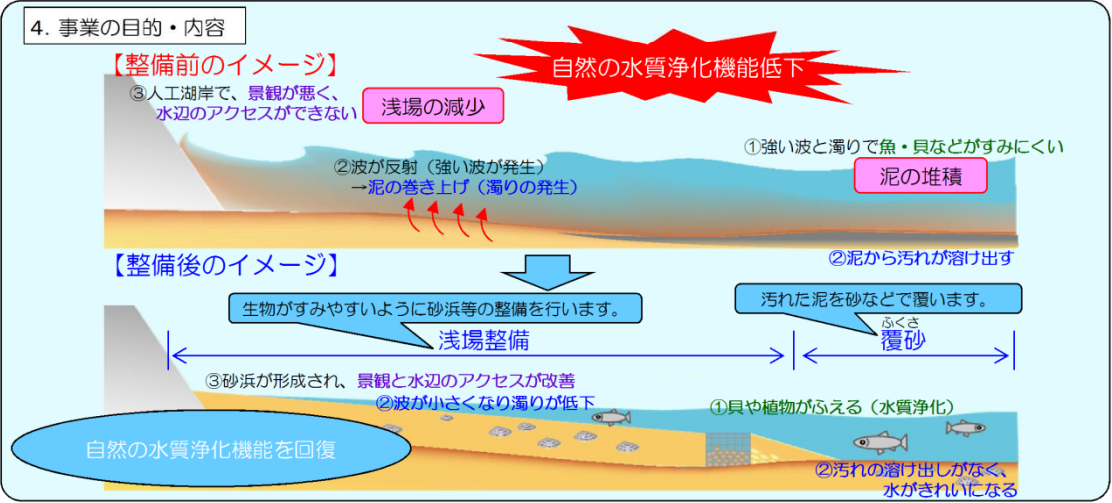
【自然湖岸状況】
昭和20年代

➔

人工湖岸

【中海人工湖岸状況】
平成15年

穴道湖の人工湖岸が
約280%増加
中海の人工湖岸が
約300%増加

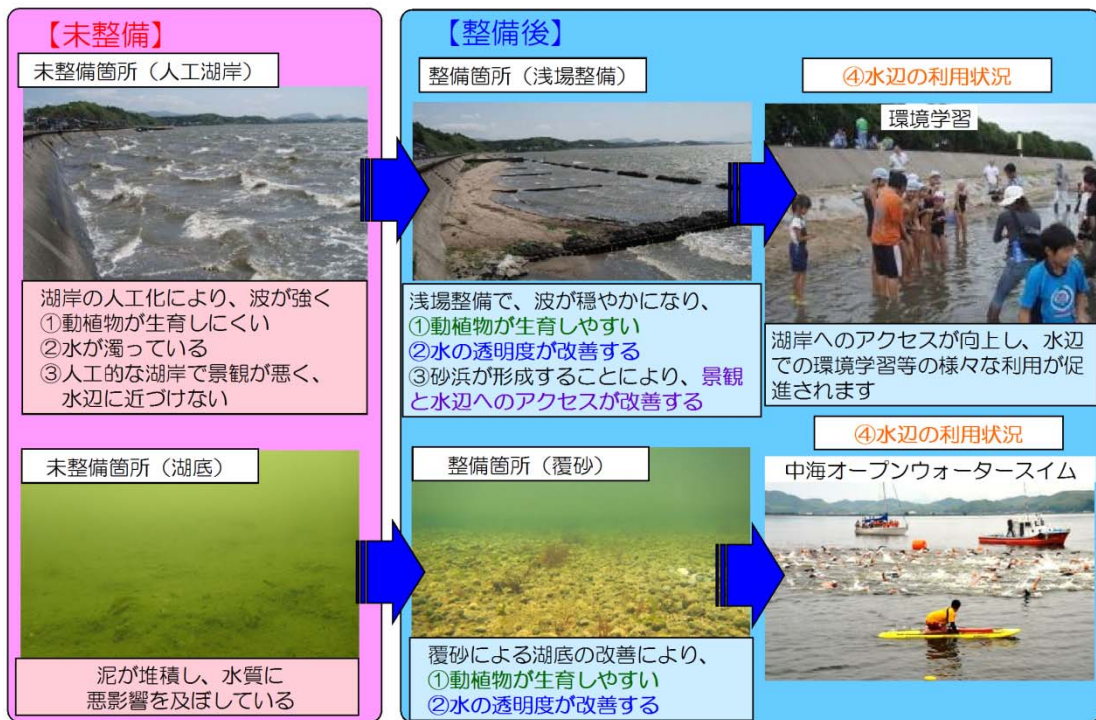


【事業説明資料】 中海・宍道湖沿岸環境改善事業について（うら面）
 ～水質及び沿岸環境の改善～

※おもて面もご覧ください。

【中海・宍道湖浄化事業の効果】

- ・ 浅場整備や覆砂をすることで、波が穏やかになり、①動植物の生育環境が改善し、自然の水質浄化機能が回復します。②水の透明度が改善します。また、砂浜の形成により、③景観と水辺へのアクセスが改善します。
- ・ 水質改善や水辺へのアクセスが向上することで、④水辺の利用が促進されています。

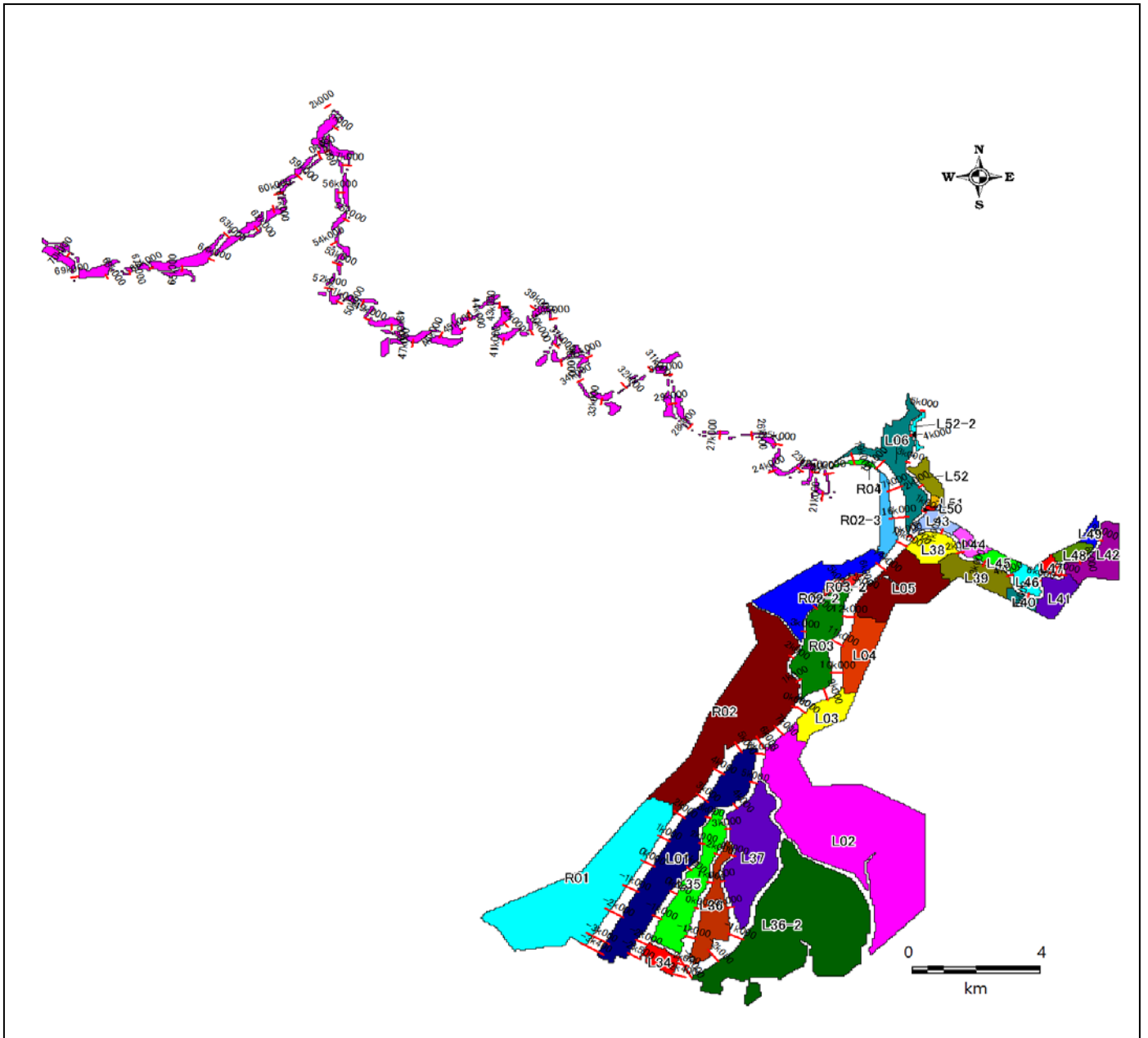


■ 良好な環境及び景観を次世代に引き継ぐために、今後も、自治体や市民団体・地域住民等と連携し、中海・宍道湖の環境改善に取り組んでいきます。

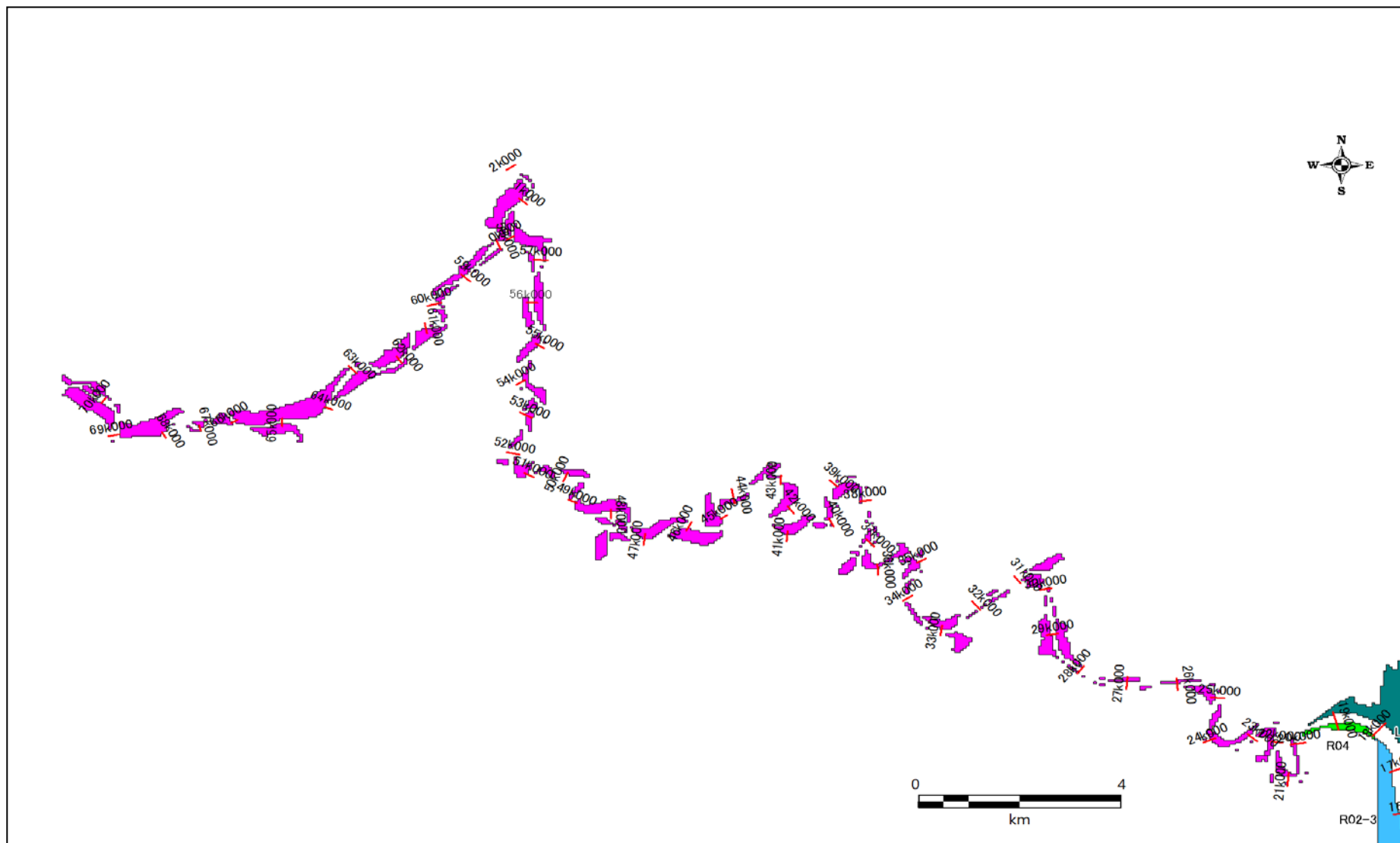
太田川直轄河川改修事業

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

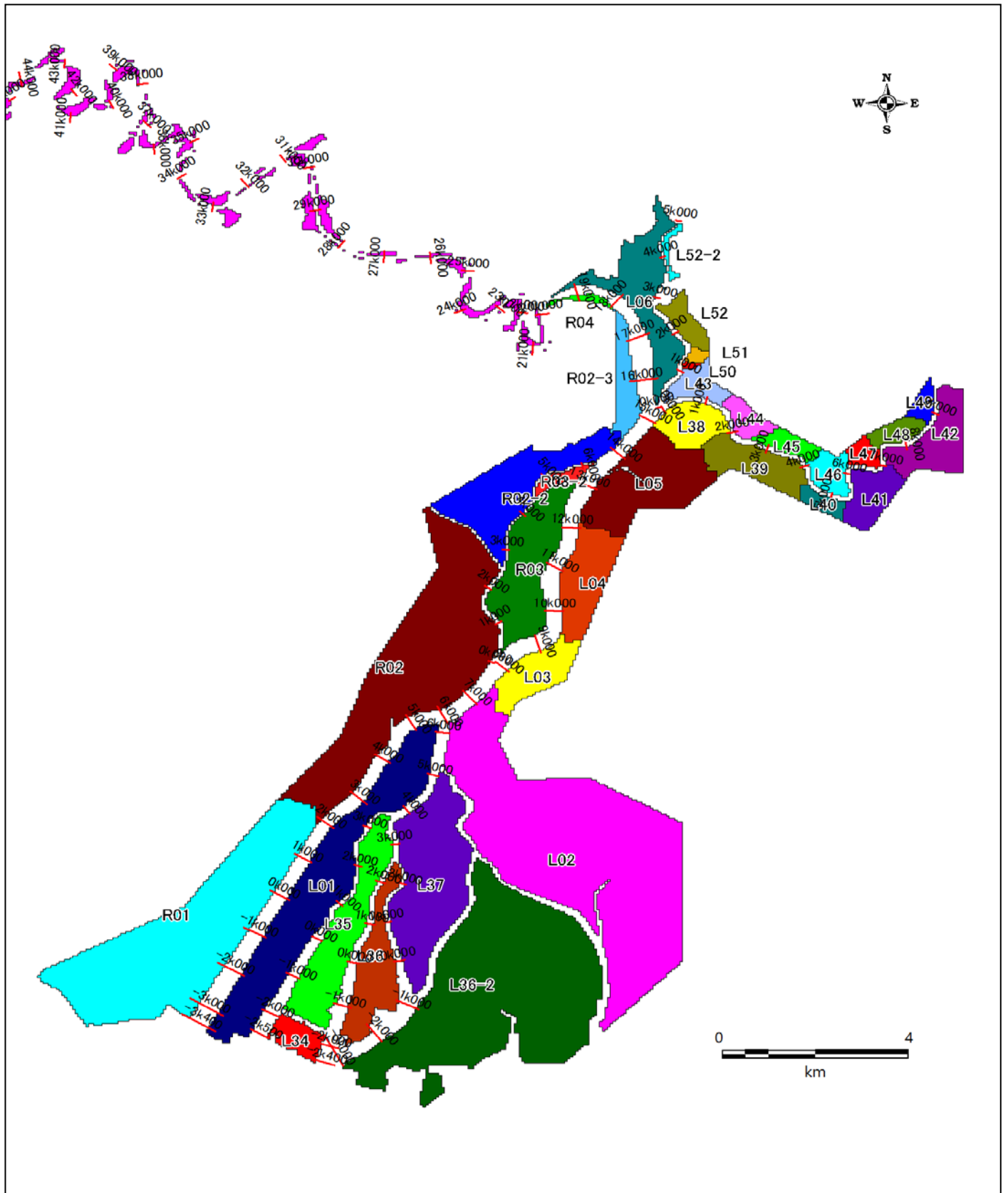
様式-1 氾濫ブロック分割図



様式-1 氾濫ブロック分割図(中流部)



様式-1 氾濫ブロック分割図(下流デルタ域、下流部、支川)



様式-2

資産データ

水系名:太田川

河川名:太田川

国勢調査年:平成27年

経済センサス調査年:平成26年

	氾濫ブロック	ブロック面積 (ha)	一般資産等基礎数量						一般資産額(百万円)						農作物資産(百万)			一般資産額等 合計(百万)			
			人口	世帯数	従業者数	農漁家数	延床面積 (㎡)	水田面積 (a)	畑面積 (a)	家屋	家庭用品	事業所数		農漁家数		小計	水稲		畑作物		
												償却資産	在庫資産	償却資産	在庫資産						
下流 デルタ域・ 下流部	L01	657.50	27,578	14,996	19,211	86	1,984,361	-	106	405,008	197,162	60,257	38,097	161	62	700,747	0	3	3	700,750	
	L02	1,611.50	83,760	37,088	37,841	121	4,828,480	159	505	985,493	487,627	132,520	80,747	226	86	1,686,700	2	16	18	1,686,717	
	L03	151.75	9,201	3,949	1,723	25	499,601	212	-	101,969	51,917	4,242	1,889	47	18	160,080	2	0	2	160,083	
	L04	207.25	8,078	3,170	1,728	25	399,302	239	319	81,498	41,679	5,621	3,488	47	18	132,352	3	10	13	132,364	
	L05	358.50	16,506	6,782	4,174	35	962,418	531	-	196,430	89,169	11,454	5,864	66	25	303,008	6	0	6	303,013	
	L06	278.25	12,156	5,162	7,299	44	616,627	531	-	125,853	67,874	18,643	10,033	83	32	222,519	6	0	6	222,524	
	L34	67.50	2	1	683	-	-	-	-	0	11	2,717	2,631	0	0	5,358	0	0	0	5,358	
	L35	322.00	19,653	10,350	8,368	99	1,330,092	-	-	271,472	136,079	29,651	14,970	186	71	452,429	0	0	0	452,429	
	L36	217.00	11,873	5,457	5,465	27	725,833	-	-	148,143	71,751	24,280	10,060	50	19	254,303	0	0	0	254,303	
	L36-2	1,342.25	65,041	30,397	43,865	129	4,034,578	-	425	823,457	399,664	204,767	95,372	241	92	1,523,594	0	13	13	1,523,608	
	L37	506.75	13,220	7,835	44,332	29	1,157,953	-	-	236,338	103,015	164,442	48,075	54	21	551,945	0	0	0	551,945	
	L38	116.00	4,867	1,926	747	25	236,760	611	-	48,323	25,318	1,663	1,039	48	18	76,409	7	0	7	76,416	
	L39	159.50	4,146	1,498	1,980	31	203,576	1,301	-	41,550	19,699	6,600	3,466	58	22	71,394	14	0	14	71,409	
	L40	37.25	39	15	65	1	2,576	-	-	526	200	234	156	2	1	1,119	0	0	0	1,119	
L41	116.25	665	286	895	11	44,626	850	-	9,108	3,757	3,888	3,123	21	8	19,905	9	0	9	19,914		
L42	178.00	880	339	281	16	46,026	3,398	106	9,394	4,453	945	787	30	12	15,620	37	3	41	15,661		
L43	69.50	1,057	417	312	12	43,826	-	-	8,945	5,485	1,009	681	22	8	16,150	0	0	0	16,150		
L44	57.25	574	212	10	3	23,796	-	-	4,857	2,781	75	40	5	2	7,761	0	0	0	7,761		
L45	51.50	28	14	15	-	1,449	-	-	296	177	60	48	0	0	581	0	0	0	581		
L46	65.75	549	213	569	7	24,968	53	-	5,096	2,798	2,167	1,465	13	5	11,544	1	0	1	11,545		
L47	35.00	308	134	215	3	12,753	239	-	2,603	1,757	1,000	776	6	2	6,145	3	0	3	6,148		
L48	50.25	133	44	6	1	8,890	637	106	1,814	582	11	6	2	1	2,416	7	3	10	2,426		
L49	33.00	91	37	6	3	2,319	106	-	473	488	12	10	6	2	991	1	0	1	992		
L50	4.50	-	-	9	-	-	-	-	0	0	9	2	0	0	11	0	0	0	11		
L51	12.75	-	-	3	-	-	-	-	0	0	3	1	0	0	4	0	0	0	4		
L52	62.50	1,787	668	835	10	83,287	106	-	16,999	8,779	1,425	614	18	7	27,842	1	0	1	27,843		
L52-2	17.25	252	106	233	3	24,458	186	-	4,992	1,391	648	444	6	2	7,483	2	0	2	7,486		
L53	5.50	70	28	54	2	8,179	-	-	1,669	370	135	67	4	2	2,247	0	0	0	2,247		
L54	2.00	0	0	-	-	-	-	-	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1		
下流 デルタ域・ 下流部	R01	1,046.25	48,296	21,082	27,298	192	2,722,165	106	239	555,594	277,193	110,976	57,754	360	137	1,002,014	1	7	9	1,002,023	
	R02	999.25	53,558	24,086	17,820	204	3,037,054	212	1,009	619,863	316,686	54,168	29,343	381	145	1,020,587	2	32	34	1,020,621	
	R02-2	349.50	14,313	5,661	5,798	103	795,728	186	-	162,408	74,432	24,866	9,023	192	73	270,994	2	0	2	270,996	
	R02-3	100.75	20,959	8,358	9,099	103	1,122,235	186	-	0	229,048	109,892	38,563	14,189	192	73	391,958	2	0	2	391,960
	R03	323.50	24,658	9,514	5,268	218	1,204,331	850	266	245,804	125,091	17,139	9,109	407	155	397,706	9	8	18	397,724	
R03-2	29.00	577	211	581	5	53,805	-	-	10,982	2,781	1,805	1,074	10	4	16,654	0	0	0	16,654		
R04	16.00	13	8	27	-	2,193	-	-	448	100	185	84	0	0	816	0	0	0	816		
中流部	774.50	3,877	1,610	2,794	98	485,637	21,542	5,279	99,118	21,165	12,486	5,840	183	70	138,862	236	165	402	139,264		
合計	10,433	427,805	214,253	248,867	10,668	25,607,749	1,154,292	8,547	5,255,675	2,557,912	903,136	437,398	2,978	1,136	9,158,234	353	265	619	9,158,852		

様式-3 被害額(事業実施前) 水系名: 太田川 河川名: 太田川 流量規模: 1/150 (単位:百万円)

Table with columns for disaster type (汎濫フロー), house type (家屋), household items (家庭用品), general assets (一般資産被害額), agricultural assets (農漁家資産), crop damage (農作物被害額), public facilities (公共土木施設等被害額), business losses (営業停止損失), indirect damage (間接被害額), and total (合計). Rows include L01-L36-2, R01-R04, and a total row.

様式-3 被害額(事業実施前) 水系名: 太田川 河川名: 太田川 流量規模: 1/200 (単位:百万円)

Table with columns for disaster type (汎濫フロー), house type (家屋), household items (家庭用品), general assets (一般資産被害額), agricultural assets (農漁家資産), crop damage (農作物被害額), public facilities (公共土木施設等被害額), business losses (営業停止損失), indirect damage (間接被害額), and total (合計). Rows include L01-L36-2, R01-R04, and a total row.

様式-3 被害額(事業実施後) 水系名: 太田川 河川名: 太田川 流量規模: 1/150 (単位:百万円)

氾濫ゾーンの 下流子ル夕域、下流部	家屋	家庭用品		一般資産被害額		農漁家資産		小計	農作物被害額			公共土木・公益施設等被害額		営業停止 損失	間接被害額			合計	備考			
		自動車以外	自動車	事業所資産	在庫	備却	在庫		水稲	畑作物 (畑平均)	小計	農地・農業 用施設	農地・農業 用施設		小計	家庭における応急対策費用				事業所における 応急対策費用	1/200にお ける 応急対策 費用	小計
				備却	在庫	備却	在庫						小計		清掃労働対価	代替活動	小計					
L01	44,236	29,182	51,767	11,414	6,248	16	11	142,873	0	0	0	106,012	0	106,012	14,664	8,116	4,960	13,076	4,260	5,043	37,043	285,929
L02	16,363	10,951	12,494	3,593	1,097	4	3	44,504	0	0	0	33,022	0	33,022	2,214	2,046	1,178	3,224	789	1,461	7,687	85,213
L03	6,735	4,621	4,416	549	254	3	2	16,580	0	0	0	12,302	0	12,302	464	692	423	1,116	145	563	2,287	31,170
L04	10,813	7,100	3,802	1,616	1,190	5	2	24,528	0	5	5	18,200	49	18,249	952	940	467	1,407	284	679	3,322	46,104
L05	8,108	3,928	2,283	1,261	711	3	1	16,295	0	0	0	12,091	0	12,091	992	696	331	1,026	586	387	2,991	31,378
L06	9,151	6,583	4,264	2,557	1,459	7	4	24,024	0	0	0	17,826	0	17,826	1,436	933	492	1,425	365	676	3,902	45,751
L34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L35	356	89	0	62	24	0	0	531	0	0	0	394	0	394	312	221	113	333	70	6	720	1,645
L36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L36-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L37	770	469	829	146	65	0	0	2,279	0	0	0	1,691	0	1,691	615	496	293	789	75	81	1,560	5,530
R01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R02	48,561	33,878	38,147	8,030	4,164	23	18	132,820	0	0	0	98,553	0	98,553	5,926	4,778	3,325	8,103	1,206	4,487	19,721	251,094
R02-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R02-3	15,543	9,484	4,808	1,304	724	39	16	31,918	0	2	2	23,683	33	23,716	1,226	2,258	950	3,208	755	890	6,079	61,715
R03	135,265	78,846	44,354	14,652	7,561	292	138	281,107	0	5	5	208,581	57	208,638	10,840	14,531	6,663	21,194	4,994	7,675	44,704	534,454
R03-2	1,747	574	962	456	233	1	1	3,974	0	0	0	2,949	0	2,949	437	113	82	195	66	96	793	7,716
R04	69	3	3	33	12	0	0	120	0	0	0	89	0	89	5	1	0	1	1	0	8	217
合計	297,716	185,707	168,128	45,673	23,740	392	196	721,554	1	12	13	535,393	139	535,532	40,081	35,819	19,276	55,096	13,596	22,044	130,817	1,387,915

様式-3 被害額(事業実施後) 水系名: 太田川 河川名: 太田川 流量規模: 1/200 (単位:百万円)

氾濫ゾーンの 下流子ル夕域、下流部	家屋	家庭用品		一般資産被害額		農漁家資産		小計	農作物被害額			公共土木・公益施設等被害額		営業停止 損失	間接被害額			合計	備考			
		自動車以外	自動車	事業所資産	在庫	備却	在庫		水稲	畑作物 (畑平均)	小計	農地・農業 用施設	農地・農業 用施設		小計	家庭における応急対策費用				事業所における 応急対策費用	1/200にお ける 応急対策 費用	小計
				備却	在庫	備却	在庫						小計		清掃労働対価	代替活動	小計					
L01	52,780	34,117	57,952	13,489	7,501	19	12	165,871	0	0	0	123,076	17,288	17,288	9,666	5,738	15,403	5,010	5,736	43,437	332,383	
L02	18,627	12,471	13,436	3,906	1,217	5	3	49,664	0	0	0	36,851	0	36,851	2,475	2,363	1,326	3,689	946	1,614	8,725	95,240
L03	8,330	5,752	5,280	778	369	4	3	20,516	0	0	0	15,223	0	15,223	623	842	505	1,347	207	687	2,864	38,603
L04	17,736	9,447	4,081	1,997	1,466	8	3	34,738	0	5	5	25,776	49	25,825	1,766	1,828	777	2,605	691	843	5,905	66,473
L05	9,194	4,162	2,419	1,294	740	3	1	17,812	0	0	0	13,217	0	13,217	1,135	811	368	1,179	701	410	3,425	34,454
L06	13,549	9,369	7,366	3,702	1,877	6	4	35,873	0	0	0	26,618	0	26,618	2,158	1,159	691	1,849	528	1,043	5,578	68,069
L34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L35	9,636	4,753	7,070	1,588	642	1	1	23,691	0	0	0	17,579	0	17,579	2,800	2,207	1,425	3,632	394	737	7,563	48,834
L36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L36-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L37	1,538	889	2,146	387	158	0	0	5,120	0	0	0	3,799	0	3,799	2,135	955	561	1,515	275	189	4,115	13,035
R01	7,835	3,409	3,973	1,784	633	2	2	17,637	0	0	0	13,087	0	13,087	1,891	1,488	875	2,363	348	460	5,081	35,785
R02	56,751	40,437	44,851	9,898	5,096	29	22	157,084	0	0	0	116,556	0	116,556	7,006	5,581	3,793	9,373	1,584	5,313	23,276	296,916
R02-2	261	42	11	51	27	0	0	392	0	0	0	291	0	291	75	23	12	35	10	3	124	806
R02-3	15,878	9,579	4,923	1,323	734	39	16	32,493	0	2	2	24,110	33	24,143	1,241	2,280	958	3,238	766	903	6,149	62,787
R03	147,210	83,194	44,612	15,248	7,926	330	148	298,668	0	5	5	221,612	57	221,669	12,439	16,460	7,352	23,812	5,995	7,962	50,208	570,550
R03-2	1,932	670	1,133	514	259	1	1	4,511	0	0	0	3,347	0	3,347	487	134	91	225	86	112	911	8,769
R04	79	6	4	41	16	0	0	147	0	0	0	109	0	109	7	1	0	1	2	1	10	266
合計	361,338	218,295	199,257	56,002	28,662	447	217	864,218	1	12	13	641,250	139	641,389	53,527	45,797	24,472	70,269	17,541	26,013	167,351	1,672,970

様式-3 被害額(事業実施後) 水系名: 太田川 河川名: 太田川 流量規模: 1/150 (単位:百万円)

氾濫ゾーンの 記号	一般資産被害額			事業所資産被害額			農漁家資産被害額		小計	水稲	農作物被害額		公共土木・施設等被害額			営業停止 損失	間接被害額			小計	合計	備考
	家屋	自動車以外	自動車	事業所資産 償却	事業所資産 在庫	農漁家資産 償却	農漁家資産 在庫	小計			煙草物 (畑平均)	小計	公共土木・ 公益施設	農地・農業 用施設	小計		清掃労働対価	家庭における 応急対策費用 代替活動	小計			
L01	53,066	35,051	58,997	13,410	7,406	19	12	167,960	0	0	124,626	0	124,626	16,611	9,461	5,638	15,098	4,946	5,859	42,515	335,101	
L02	15,731	10,493	12,061	3,488	1,055	4	2	42,834	0	0	31,783	0	31,783	2,165	1,990	1,147	3,137	766	1,405	7,473	82,090	
L03	6,497	4,441	4,114	521	241	3	2	15,819	0	0	11,738	0	11,738	446	678	411	1,089	139	533	2,207	29,765	
L04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L05	8,936	4,074	2,344	1,284	729	3	1	17,370	0	0	12,889	0	12,889	1,110	781	358	1,139	683	400	3,332	33,592	
L06	26,436	16,617	10,054	6,471	3,595	18	9	63,199	1	0	46,894	25	46,918	4,629	2,603	1,272	3,875	1,387	1,662	11,553	121,671	
L34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L36	82	36	61	751	48	0	0	978	0	0	726	0	726	550	37	22	59	21	6	636	2,340	
L36-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R01	71,238	45,261	42,159	13,881	6,234	50	28	178,850	0	0	132,707	0	132,707	8,908	8,355	4,472	12,828	3,440	5,446	30,621	342,178	
R02	49,064	34,903	35,788	8,489	4,547	19	15	132,825	0	0	98,556	0	98,556	5,833	4,855	3,240	8,095	1,334	4,404	19,666	251,047	
R02-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R02-3	15,905	9,580	4,923	1,323	735	39	16	32,522	0	2	24,131	33	24,164	1,244	2,282	959	3,241	767	904	6,155	62,844	
R03	126,884	75,422	44,014	14,232	7,317	270	132	268,271	0	5	199,057	57	199,114	9,700	13,030	6,118	19,148	4,326	7,441	40,615	508,004	
R03-2	1,742	569	958	454	232	1	1	3,957	0	0	2,936	0	2,936	434	111	81	192	64	95	785	7,679	
R04	117	5	4	54	19	0	0	199	0	0	147	0	147	9	1	0	1	3	1	14	360	
合計	375,697	236,451	215,476	64,358	32,158	425	219	924,785	2	6	686,190	114	686,305	51,639	44,183	23,719	67,902	17,876	28,155	165,573	1,776,670	

様式-3 被害額(事業実施後) 水系名: 太田川 河川名: 太田川 流量規模: 1/200 (単位:百万円)

氾濫ゾーンの 記号	一般資産被害額			事業所資産被害額			農漁家資産被害額		小計	水稲	農作物被害額		公共土木・施設等被害額			営業停止 損失	間接被害額			小計	合計	備考
	家屋	自動車以外	自動車	事業所資産 償却	事業所資産 在庫	農漁家資産 償却	農漁家資産 在庫	小計			煙草物 (畑平均)	小計	公共土木・ 公益施設	農地・農業 用施設	小計		清掃労働対価	家庭における 応急対策費用 代替活動	小計			
L01	63,162	40,680	65,372	15,724	8,928	22	14	193,902	0	0	143,876	0	143,876	19,318	10,960	6,418	17,378	5,633	6,607	48,936	386,714	
L02	18,038	12,061	13,262	3,847	1,194	5	3	48,409	0	0	35,920	0	35,920	2,453	2,310	1,304	3,614	884	1,578	8,529	92,857	
L03	7,887	5,478	5,200	714	331	4	2	19,617	0	0	14,556	0	14,556	576	796	486	1,281	190	665	2,713	36,886	
L04	16,841	9,201	4,045	1,953	1,436	7	3	33,486	0	5	24,847	49	24,896	1,678	1,731	744	2,475	640	825	5,618	64,005	
L05	9,670	4,284	2,451	1,321	759	3	2	18,490	0	0	13,720	0	13,720	1,182	849	382	1,231	735	420	3,568	35,778	
L06	28,841	17,900	10,386	6,877	3,831	20	10	67,864	1	0	50,355	25	50,380	5,303	2,933	1,401	4,334	1,656	1,762	13,056	131,300	
L34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L36	111	51	130	1,041	68	0	0	1,401	0	0	1,039	0	1,039	605	39	25	63	21	11	701	3,141	
L36-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R01	75,075	47,642	43,498	14,717	6,510	55	30	187,528	0	0	139,146	0	139,146	9,717	9,042	4,789	13,831	3,828	5,678	33,054	359,728	
R02	55,794	39,846	41,545	9,887	5,309	24	18	152,423	0	0	113,098	0	113,098	6,698	5,472	3,610	9,082	1,606	5,071	22,458	287,978	
R02-2	173	27	4	33	17	0	0	254	0	0	189	0	189	54	17	9	26	7	2	89	533	
R02-3	16,129	9,643	4,961	1,334	739	39	17	32,861	0	2	24,383	33	24,416	1,261	2,311	969	3,280	781	910	6,232	63,511	
R03	138,826	80,627	44,544	14,981	7,767	307	141	287,194	0	5	213,098	57	213,155	11,431	15,036	6,860	21,896	5,324	7,998	46,449	546,802	
R03-2	1,958	679	1,128	513	259	1	1	4,540	0	0	3,368	0	3,368	491	138	93	231	88	113	922	8,830	
R04	129	7	4	58	21	0	0	219	0	0	162	0	162	11	1	1	1	4	1	18	399	
合計	432,634	268,126	236,528	73,000	37,170	489	241	1,048,188	2	12	777,755	163	777,919	60,779	51,636	27,089	78,725	21,397	31,440	192,341	2,018,461	

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 太田川 河川名: 下流デルタ域・下流部

流量規模	年平均超過確率	被害額(百万円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額 ④×⑤	年平均被害額の累計=年平均被害軽減期待額(百万円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額 ③=①-②				
1/2	0.500	0	0	0	0	0.300	0	0
1/5	0.200	0	0	0	37	0.100	4	4
1/10	0.100	73	0	73				
1/30	0.033	16,017	0	16,017	8,045	0.067	539	543
1/50	0.020	249,317	2	249,316	132,666	0.013	1,725	2,268
1/80	0.013	584,089	220,646	363,443	306,379	0.008	2,451	4,719
1/100	0.010	1,183,364	881,280	302,084	332,763	0.003	998	5,717
1/150	0.007	1,784,509	1,387,915	396,594	349,339	0.003	1,048	6,765
1/200	0.005	2,020,070	1,672,970	347,100	371,847	0.002	744	7,509

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 太田川 河川名: 中流部・支川

流量規模	年平均超過確率	被害額(百万円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額 ④×⑤	年平均被害額の累計=年平均被害軽減期待額(百万円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額 ③=①-②				
1/2	0.500	0	0	0	1,204	0.300	361	361
1/5	0.200	4,437	2,030	2,407	3,155	0.100	315	676
1/10	0.100	9,696	5,794	3,902				
1/30	0.033	32,404	16,779	15,625	9,764	0.067	654	1,330
1/50	0.020	61,499	26,304	35,196	25,410	0.013	330	1,660
1/80	0.013	129,754	103,209	26,545	30,870	0.008	247	1,907
1/100	0.010	141,719	120,781	20,938	23,742	0.003	71	1,978

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 太田川 河川名: 太田川

流量規模	年平均超過確率	被害額(百万円)			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額 ④×⑤	年平均被害額の累計=年平均被害軽減期待額(百万円)
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額 ③=①-②				
1/2	0.500	0	0	0	1,204	0.300	361	361
1/5	0.200	4,437	2,030	2,407	3,191	0.100	319	680
1/10	0.100	9,769	5,794	3,976				
1/30	0.033	48,421	16,779	31,643	17,809	0.067	1,193	1,873
1/50	0.020	310,816	26,305	284,511	158,077	0.013	2,055	3,928
1/80	0.013	713,843	323,855	389,989	337,250	0.008	2,698	6,626
1/100	0.010	1,325,083	1,002,061	323,022	356,505	0.003	1,070	7,696
1/150	0.007	1,784,509	1,387,915	396,594	349,339	0.003	1,048	8,744
1/200	0.005	2,020,070	1,672,970	347,100	371,847	0.002	744	9,488

様式-5 費用対便益（当面事業）

水系名：太田川水系

河川名：太田川

③当面事業 (R3~R7)

(単位：百万円)

区分	年度	t	現在 価値 換算率	便 益			費 用						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	摘要	
				便益①		残存価値 ②	計 ①+②	事業費③		維持管理費④		計 ③+④				
				便益	現在価値			費用	現在価値	費用	現在価値	費用				現在価値
R (R 3 s) 当 面 整 備 期 間	R 2	0	1.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	R 3	1	0.962	0	0	0	2,196	2,111	0	0	2,196	2,111				
	R 4	2	0.925	273	253	253	2,196	2,030	0	0	2,196	2,030				
	R 5	3	0.889	547	486	486	2,328	2,069	6	5	2,334	2,074				
	R 6	4	0.855	837	715	715	2,462	2,105	6	5	2,468	2,110				
	R 7	5	0.822	1,144	940	940	1,931	1,587	7	6	1,938	1,593				
	施設 完 成 後 の 評 価 期 間 (50年)	R 8	6	0.790	1,384	1,094	1,094			7	6	7	6			
R 9		7	0.760	1,384	1,052	1,052			7	5	7	5				
R 10		8	0.731	1,384	1,011	1,011			7	5	7	5				
R 11		9	0.703	1,384	972	972			7	5	7	5				
R 12		10	0.676	1,384	935	935			7	5	7	5				
R 13		11	0.650	1,384	899	899			7	5	7	5				
R 14		12	0.625	1,384	864	864			7	4	7	4				
R 15		13	0.601	1,384	831	831			7	4	7	4				
R 16		14	0.577	1,384	799	799			7	4	7	4				
R 17		15	0.555	1,384	768	768			7	4	7	4				
R 18		16	0.534	1,384	739	739			7	4	7	4				
R 19		17	0.513	1,384	711	711			7	4	7	4				
R 20		18	0.494	1,384	683	683			7	3	7	3				
R 21		19	0.475	1,384	657	657			7	3	7	3				
R 22		20	0.456	1,384	632	632			7	3	7	3				
R 23		21	0.439	1,384	607	607			7	3	7	3				
R 24		22	0.422	1,384	584	584			7	3	7	3				
R 25		23	0.406	1,384	562	562			7	3	7	3				
R 26		24	0.390	1,384	540	540			7	3	7	3				
R 27		25	0.375	1,384	519	519			7	3	7	3				
R 28		26	0.361	1,384	499	499			7	3	7	3				
R 29		27	0.347	1,384	480	480			7	2	7	2				
R 30		28	0.333	1,384	462	462			7	2	7	2				
R 31		29	0.321	1,384	444	444			7	2	7	2				
R 32		30	0.308	1,384	427	427			7	2	7	2				
R 33		31	0.296	1,384	410	410			7	2	7	2				
R 34		32	0.285	1,384	395	395			7	2	7	2				
R 35		33	0.274	1,384	379	379			7	2	7	2				
R 36		34	0.264	1,384	365	365			7	2	7	2				
R 37		35	0.253	1,384	351	351			7	2	7	2				
R 38		36	0.244	1,384	337	337			7	2	7	2				
R 39		37	0.234	1,384	324	324			7	2	7	2				
R 40	38	0.225	1,384	312	312			7	2	7	2					
R 41	39	0.217	1,384	300	300			7	2	7	2					
R 42	40	0.208	1,384	288	288			7	1	7	1					
R 43	41	0.200	1,384	277	277			7	1	7	1					
R 44	42	0.193	1,384	267	267			7	1	7	1					
R 45	43	0.185	1,384	256	256			7	1	7	1					
R 46	44	0.178	1,384	246	246			7	1	7	1					
R 47	45	0.171	1,384	237	237			7	1	7	1					
R 48	46	0.165	1,384	228	228			7	1	7	1					
R 49	47	0.158	1,384	219	219			7	1	7	1					
R 50	48	0.152	1,384	211	211			7	1	7	1					
R 51	49	0.146	1,384	203	203			7	1	7	1					
R 52	50	0.141	1,384	195	195			7	1	7	1					
R 53	51	0.135	1,384	187	187			7	1	7	1					
R 54	52	0.130	1,384	180	180			7	1	7	1					
R 55	53	0.125	1,384	173	173			7	1	7	1					
R 56	54	0.120	1,384	166	166			7	1	7	1					
R 57	55	0.116	1,384	160	160			7	1	7	1					
合計				72,001	26,831	180	27,011	11,112	9,902	371	140	11,483	10,042	2.7	16,969	

事業費の内訳書

河川事業

事業名	太田川水系直轄河川改修事業 (河道改修事業費)
-----	-------------------------

評価年度	R2	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費			式	1	36,755		
	本工事費			式	1	29,355	
		築堤(量的整備)	m ³	204,997	159		
		築堤(質的整備)	m ³	14,664	4,562		
		護岸	m	176,514	5,764		
		河床掘削	千m ³	1,001	1,074		
		樋門・樋管	箇所	8	516		
		水門改築	箇所	2	6,771		
		その他	式	1	10,509	仮設工、坂路工、根固工等	
	附帯工事費			式	1	7,400	
堰		箇所	1,269	42			
その他		式	1	7,357	陸閘門等		
用地費及補償費			式	1	2,506		
用地費		m ²	1	1,562			
補償費		式	1	944			
間接経費			式	1	8,341		
工事諸費			式	1	7,730		
事業費 計			式	1	55,332		

維持管理費	式	1	2,170	
-------	---	---	-------	--

※1 事業費については、事業の執行状況を踏まえて再評価ごとに適宜見直すこと。

※2 「工種」及び「金額」については、原則、治水経済調査マニュアル(案)に準拠して記載すること。

※3 上記によらないものについては、過去の類似の実績等に基づき記載すること。

※4 備考欄に、一式計上している工種の内容等を記載すること。

事業費の内訳書

河川事業

事業名	太田川水系直轄河川改修事業 (当面事業費)
-----	-----------------------

評価年度	R2	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費			式	1	7,813	
	本工事費		式	1	6,313	
		築堤(量的整備)	m ³	26,894	18	
		築堤(質的整備)	m ³	1,681	830	
		護岸	m	43,790	1,633	
		河床掘削	千m ³	125	134	
		樋門・樋管	箇所	2	283	
		水門改築	箇所	0	1,097	
	その他	式	1	2,319	仮設工、坂路工、根固工等	
	附帯工事費		式	1	1,500	
堰		箇所	840	23		
その他		式	1	1,477	陸閘門等	
用地費及補償費			式	1	492	
	用地費	m ²	1	40		
	補償費	式	1	452		
間接経費			式	1	2,015	
工事諸費			式	1	1,845	
事業費 計			式	1	12,165	

維持管理費	式	1	408	
-------	---	---	-----	--

※1 事業費については、事業の執行状況を踏まえて再評価ごとに適宜見直すこと。

※2 「工種」及び「金額」については、原則、治水経済調査マニュアル(案)に準拠して記載すること。

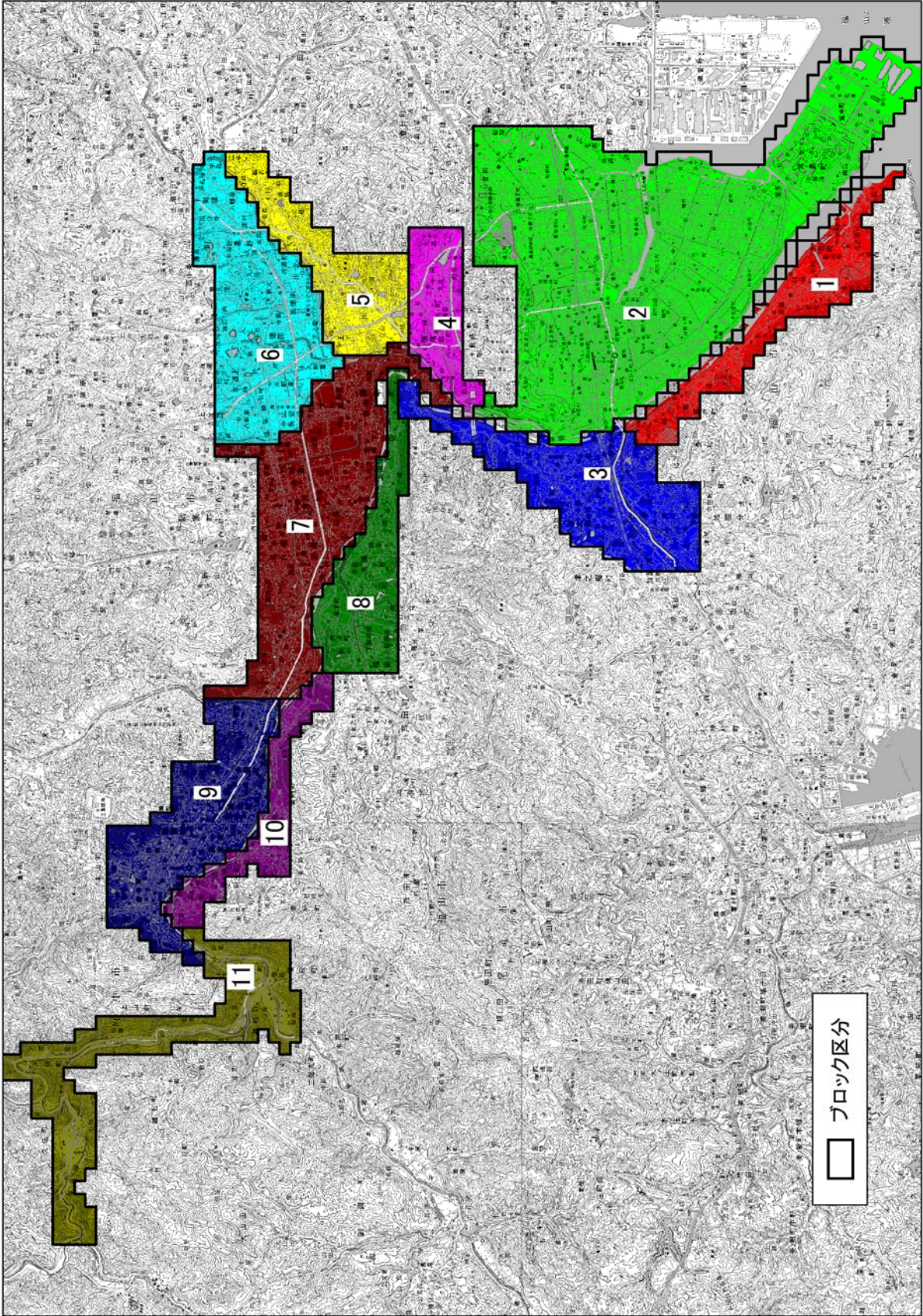
※3 上記によらないものについては、過去の類似の実績等に基づき記載すること。

※4 備考欄に、一式計上している工種の内容等を記載すること。

芦田川直轄河川改修事業

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式-1



様式-2 資産データ 水系名：芦田川 河川名：芦田川【大臣管理区間】 国勢調査年：平成27年（平成29年発行） 経済センサス調査年：平成26年（平成29年発行） 金額は百万円

汎濫 ブロック	ブロック 面積 (ha)	一般資産等基礎数量										一般資産額						農作物資産			一般資産額 等合計
		人口 (人)	世帯数 (世帯)	従業者数 (産業分 類別 に算出)	農漁家数 (世帯)	延床面積 (㎡)	水田面積 (ha)	畑面積 (ha)	家屋	家庭用品	事業所資産 償却	在庫	農漁家資産 償却	在庫	小計	水稻	畑	小計			
①	729	13,118	4,744	2,085	53	894,592	10	8	164,873	62,817	5,261	3,367	107	47	236,473	11	24	35	236,508		
②	4,116	165,177	72,460	114,527	472	13,025,752	11	89	2,400,646	959,516	426,480	196,957	953	423	3,984,976	13	277	290	3,985,266		
③	1,067	21,516	8,299	6,684	129	1,515,987	134	21	279,396	109,898	21,057	13,638	260	115	424,365	158	67	225	424,590		
④	431	8,184	3,038	2,395	30	550,056	3	16	101,375	40,228	14,376	4,601	60	27	160,667	4	51	55	160,722		
⑤	683	8,995	3,429	4,223	55	641,585	108	16	118,244	45,410	14,304	9,279	110	49	187,396	127	49	176	187,572		
⑥	1,213	28,033	10,532	11,366	181	1,797,651	253	11	331,307	139,468	32,536	19,398	365	162	523,236	299	33	332	523,568		
⑦	1,478	37,384	13,537	13,822	177	2,095,036	216	2	386,115	179,251	43,639	30,002	358	159	639,525	255	7	262	639,786		
⑧	676	4,733	1,556	1,321	58	381,474	187	56	70,306	20,607	4,083	2,575	118	52	97,742	220	176	396	98,138		
⑨	1,041	25,751	9,984	14,694	97	2,579,505	16	5	475,403	132,209	51,949	33,615	197	87	693,460	19	16	36	693,496		
⑩	437	4,888	1,721	1,375	29	424,030	46	8	78,149	22,793	6,765	4,010	58	26	111,801	54	25	79	111,879		
⑪	1,120	2,986	1,033	1,153	34	334,050	53	19	61,565	13,683	4,813	3,752	69	30	83,913	63	59	122	84,035		
合計	12,991	320,767	130,334	173,645	1,315	24,239,719	1,037	252	4,467,380	1,725,879	625,264	321,196	2,656	1,177	7,143,553	1,223	784	2,007	7,145,560		

全体事業 (R3~R32)

様式-3 被害額 (事業実施前) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(策定時河道) 流量規模: 1/6 金額は百万円

氾濫 ブロック	家屋		家庭用品		一般資産被害額				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
					事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物			小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等					小計
					償却	在庫	償却	在庫													
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

様式-3 被害額 (事業実施前) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(策定時河道) 流量規模: 1/10 金額は百万円

氾濫 ブロック	家屋		家庭用品		一般資産被害額				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
					事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物			小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等					小計
					償却	在庫	償却	在庫													
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑪	806	202	80	45	0	0	1,133	2	1	2	951	75	56	30	86	24	13	197	2,283		
合計	806	202	80	45	0	0	1,133	2	1	2	951	75	56	30	86	24	13	197	2,283		

様式-3 被害額 (事業実施前) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(策定時河道) 流量規模: 1/20 金額は百万円

氾濫 ブロック	家屋		家庭用品		一般資産被害額				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
					事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物			小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等					小計
					償却	在庫	償却	在庫													
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑨	567	105	129	65	0	0	866	0	0	0	659	39	5	4	9	2	7	56	1,582		
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑪	1,764	675	167	124	1	1	2,732	2	2	4	2,174	107	69	43	112	29	42	290	5,199		
合計	2,331	780	296	188	1	1	3,598	2	2	4	2,833	146	73	47	120	31	49	346	6,781		

様式-3 被害額 (事業実施前) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(策定時河道) 流量規模: 1/30 金額は百万円

氾濫 ブロック	家屋		家庭用品		一般資産被害額				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
					事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物			小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等					小計
					償却	在庫	償却	在庫													
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑨	567	143	129	65	0	0	904	0	0	0	687	39	5	4	9	2	9	59	1,650		
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑪	2,191	992	226	171	2	2	3,584	2	2	5	2,826	130	78	55	133	32	62	356	6,771		
合計	2,757	1,135	355	236	2	2	4,488	3	2	5	3,514	169	83	59	142	34	71	415	8,422		

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：芦田川 河川名：芦田川(策定時河道) 流量規模：1/60 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		農漁家資産				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
①	14,969	10,780	872	545	11	8	27,184	3	0	3	20,269	490	827	466	1,293	288	672	2,742	50,198
②	126,024	78,071	35,341	12,634	43	37	252,150	0	11	11	187,311	25,231	8,628	6,136	14,764	3,633	4,864	48,492	487,964
③	25,515	16,920	2,374	1,621	16	11	46,455	16	0	16	35,058	1,748	1,745	1,025	2,770	680	1,054	6,252	87,781
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	15,540	7,858	2,490	1,248	11	6	27,154	11	0	11	20,532	1,065	584	314	898	462	490	2,914	50,611
⑧	5,242	2,016	702	214	7	5	8,186	12	7	19	6,743	216	123	79	203	51	126	595	15,543
⑨	7,459	3,086	1,449	815	2	1	12,813	0	0	0	9,523	943	260	168	428	259	192	1,823	24,159
⑩	6,915	3,436	808	658	7	3	11,826	3	0	3	8,881	613	482	211	693	283	214	1,803	22,513
⑪	3,161	1,407	337	239	3	3	5,150	3	3	6	4,033	176	94	66	160	52	88	476	9,665
合計	204,825	123,573	44,373	17,973	100	72	390,917	49	21	70	292,350	30,483	12,743	8,466	21,209	5,706	7,699	65,096	748,433

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：芦田川 河川名：芦田川(策定時河道) 流量規模：1/80 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		農漁家資産				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
①	16,798	11,368	959	646	12	8	29,790	3	0	3	22,202	584	936	498	1,433	338	708	3,063	55,058
②	134,073	85,521	37,145	13,435	49	42	270,266	0	11	11	200,754	26,285	8,953	6,410	15,363	3,964	5,328	50,940	521,971
③	28,950	19,002	2,610	1,739	21	14	52,336	16	0	16	39,421	2,029	2,132	1,162	3,294	883	1,184	7,390	99,163
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	26,270	13,438	3,903	2,091	23	13	45,738	20	0	20	34,848	2,369	1,340	723	2,063	936	837	6,206	86,811
⑧	8,867	4,680	938	466	22	12	14,986	36	18	54	12,654	344	327	174	501	186	292	1,323	29,017
⑨	11,840	4,207	2,392	1,412	3	2	19,856	1	0	1	14,765	1,447	447	255	702	456	262	2,867	37,488
⑩	7,486	3,528	846	693	7	3	12,562	4	0	4	9,459	701	534	229	764	328	220	2,013	24,037
⑪	3,651	1,675	399	296	4	3	6,028	4	3	7	4,693	211	108	73	181	62	104	558	11,287
合計	237,934	143,419	49,191	20,778	142	96	451,560	83	32	115	338,796	33,969	14,777	9,524	24,301	7,153	8,935	74,359	864,830

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：芦田川 河川名：芦田川(策定時河道) 流量規模：1/100 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		農漁家資産				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計					
			償却	在庫	償却	在庫													
①	17,658	11,605	989	687	13	8	30,959	3	0	3	23,070	625	1,049	539	1,588	368	723	3,303	57,335
②	141,356	91,837	39,744	14,423	57	48	287,466	0	15	15	213,585	27,810	9,301	6,663	15,963	4,502	5,721	53,996	555,062
③	30,635	19,684	2,915	1,927	23	14	55,198	17	0	17	41,577	2,396	2,333	1,241	3,575	992	1,226	8,189	104,981
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	33,069	17,857	5,075	2,876	27	16	58,921	31	0	31	45,225	3,148	1,715	976	2,691	1,087	1,113	8,038	112,216
⑧	10,579	5,044	1,149	534	25	13	17,346	36	19	54	14,405	473	370	191	561	229	314	1,578	33,383
⑨	17,420	5,729	3,646	2,149	3	2	28,950	2	0	2	21,563	2,337	772	431	1,203	642	357	4,539	55,054
⑩	7,708	3,546	884	695	7	3	12,843	4	0	4	9,668	720	552	235	787	341	221	2,070	24,584
⑪	4,427	1,969	585	380	7	5	7,374	4	4	8	5,692	252	127	88	215	85	123	674	13,747
合計	262,852	157,272	54,989	23,672	162	109	499,057	96	37	133	374,785	37,761	16,218	10,365	26,583	8,245	9,798	82,388	956,363

全体事業 (R3~R32)

様式-3 被害額 (事業実施後) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(整備計画河道) 流量規模: 1/6 金額は百万円

氾濫 ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				小計	農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計
			事業所資産		農漁家資産			水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

様式-3 被害額 (事業実施後) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(整備計画河道) 流量規模: 1/10 金額は百万円

氾濫 ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				小計	農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計
			事業所資産		農漁家資産			水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

様式-3 被害額 (事業実施後) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(整備計画河道) 流量規模: 1/20 金額は百万円

氾濫 ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				小計	農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計
			事業所資産		農漁家資産			水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪	537	259	47	44	1	1	888	0	1	1	692	26	11	9	20	3	16	65	1,646
合計	537	259	47	44	1	1	888	0	1	1	692	26	11	9	20	3	16	65	1,646

様式-3 被害額 (事業実施後) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(整備計画河道) 流量規模: 1/30 金額は百万円

氾濫 ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				小計	農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計
			事業所資産		農漁家資産			水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計				
			償却	在庫	償却	在庫													
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪	691	365	99	86	1	1	1,242	1	1	1	966	35	14	11	25	8	23	91	2,301
合計	691	365	99	86	1	1	1,242	1	1	1	966	35	14	11	25	8	23	91	2,301

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：芦田川 河川名：芦田川（整備計画河道） 流量規模：1/60 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		農漁家資産				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産	小計	水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計					
			償却	在庫															償却
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪	1,214	449	218	157	2	1	2,041	1	2	3	1,604	92	33	20	52	21	28	194	3,842
合計	1,214	449	218	157	2	1	2,041	1	2	3	1,604	92	33	20	52	21	28	194	3,842

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：芦田川 河川名：芦田川（整備計画河道） 流量規模：1/80 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		農漁家資産				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産	小計	水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計					
			償却	在庫															償却
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	75,633	37,571	15,616	6,090	12	10	134,933	0	0	0	100,137	17,227	6,758	4,297	11,055	2,364	2,341	32,988	268,057
③	18,534	13,017	1,730	1,056	11	8	34,355	9	0	9	25,822	1,389	1,412	886	2,298	542	811	5,040	65,226
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧	3,372	1,020	611	137	4	3	5,148	3	7	10	3,995	174	66	39	105	37	64	379	9,531
⑨	4,288	1,638	723	486	1	1	7,136	0	0	0	5,295	617	166	105	271	146	102	1,136	13,568
⑩	5,632	3,165	757	610	5	2	10,172	3	0	3	7,653	443	352	167	519	191	197	1,350	19,178
⑪	1,626	551	272	206	2	2	2,658	2	2	4	2,103	134	58	32	90	32	34	290	5,055
合計	109,086	56,962	19,708	8,584	36	26	194,402	17	8	26	145,005	19,984	8,813	5,526	14,339	3,312	3,549	41,183	380,617

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：芦田川 河川名：芦田川（整備計画河道） 流量規模：1/100 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		農漁家資産				農作物被害額			公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産	小計	水稲	畑 作物	小計			清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計					
			償却	在庫															償却
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	84,515	43,229	17,092	6,830	15	12	151,694	0	0	0	112,573	18,754	7,283	4,650	11,933	2,567	2,693	35,946	300,214
③	22,139	14,802	2,027	1,363	12	9	40,353	9	0	9	30,305	1,548	1,534	946	2,480	575	922	5,526	76,193
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	22,887	11,251	3,344	1,775	18	9	39,284	14	0	14	29,695	1,915	1,126	567	1,693	845	701	5,154	74,147
⑧	4,257	1,133	701	171	6	3	6,272	3	7	10	4,829	290	92	47	139	57	71	557	11,667
⑨	7,065	3,016	1,364	778	2	1	12,226	0	0	0	9,072	940	273	172	445	294	188	1,867	23,165
⑩	6,472	3,410	803	654	6	2	11,347	3	0	3	8,525	539	413	191	604	233	212	1,588	21,463
⑪	1,703	556	275	209	2	2	2,747	2	2	4	2,193	161	83	44	127	41	35	364	5,309
合計	149,038	77,399	25,607	11,778	61	38	263,922	32	8	40	197,193	24,147	10,804	6,618	17,421	4,611	4,822	51,002	512,157

当面事業 (R3~R9)

様式-3 被害額 (事業実施前) 水系名：芦田川 河川名：芦田川(策定時河道) 流量規模：1/6 金額は百万円

氾濫ブロック	家屋 家庭用品		一般資産被害額				農漁家資産				農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計	清掃労働対価	代替活動等	小計											
			償却	在庫	償却	在庫																		
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

様式-3 被害額 (事業実施前) 水系名：芦田川 河川名：芦田川(策定時河道) 流量規模：1/10 金額は百万円

氾濫ブロック	家屋 家庭用品		一般資産被害額				農漁家資産				農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計	清掃労働対価	代替活動等	小計											
			償却	在庫	償却	在庫																		
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪	806	202	80	45	0	0	1,133	2	1	2	951	75	56	30	86	24	13	197	2,283					
合計	806	202	80	45	0	0	1,133	2	1	2	951	75	56	30	86	24	13	197	2,283					

様式-3 被害額 (事業実施前) 水系名：芦田川 河川名：芦田川(策定時河道) 流量規模：1/20 金額は百万円

氾濫ブロック	家屋 家庭用品		一般資産被害額				農漁家資産				農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計	清掃労働対価	代替活動等	小計											
			償却	在庫	償却	在庫																		
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨	567	105	129	65	0	0	866	0	0	0	659	39	5	4	9	2	7	56	1,582					
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪	1,764	675	167	124	1	1	2,732	2	2	4	2,174	107	69	43	112	29	42	290	5,199					
合計	2,331	780	296	188	1	1	3,598	2	2	4	2,833	146	73	47	120	31	49	346	6,781					

様式-3 被害額 (事業実施前) 水系名：芦田川 河川名：芦田川(策定時河道) 流量規模：1/30 金額は百万円

氾濫ブロック	家屋 家庭用品		一般資産被害額				農漁家資産				農作物被害額				公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計	清掃労働対価	代替活動等	小計											
			償却	在庫	償却	在庫																		
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨	567	143	129	65	0	0	904	0	0	0	687	39	5	4	9	2	9	59	1,650					
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪	2,191	992	226	171	2	2	3,584	2	2	5	2,826	130	78	55	133	32	62	356	6,771					
合計	2,757	1,135	355	236	2	2	4,488	3	2	5	3,514	169	83	59	142	34	71	415	8,422					

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：芦田川 河川名：芦田川（策定時河道） 流量規模：1/60 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		事業所資産				農漁家資産				農作物被害額				公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物	小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計										
			償却	在庫	償却	在庫																	
①	14,969	10,780	872	545	11	8	27,184	3	0	3	20,269	490	827	466	1,293	288	672	2,742	50,198				
②	126,024	78,071	35,341	12,634	43	37	252,150	0	11	11	187,311	25,231	8,628	6,136	14,764	3,633	4,864	48,492	487,964				
③	25,515	16,920	2,374	1,621	16	11	46,455	16	0	16	35,058	1,748	1,745	1,025	2,770	680	1,054	6,252	87,781				
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑦	15,540	7,858	2,490	1,248	11	6	27,154	11	0	11	20,532	1,065	584	314	898	462	490	2,914	50,611				
⑧	5,242	2,016	702	214	7	5	8,186	12	7	19	6,743	216	123	79	203	51	126	595	15,543				
⑨	7,459	3,086	1,449	815	2	1	12,813	0	0	0	9,523	943	260	168	428	259	192	1,823	24,159				
⑩	6,915	3,436	808	658	7	3	11,826	3	0	3	8,881	613	482	211	693	283	214	1,803	22,513				
⑪	3,161	1,407	337	239	3	3	5,150	3	3	6	4,033	176	94	66	160	52	88	476	9,665				
合計	204,825	123,573	44,373	17,973	100	72	390,917	49	21	70	292,350	30,483	12,743	8,466	21,209	5,706	7,699	65,096	748,433				

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：芦田川 河川名：芦田川（策定時河道） 流量規模：1/80 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		事業所資産				農漁家資産				農作物被害額				公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物	小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計										
			償却	在庫	償却	在庫																	
①	16,798	11,368	959	646	12	8	29,790	3	0	3	22,202	584	936	498	1,433	338	708	3,063	55,058				
②	134,073	85,521	37,145	13,435	49	42	270,266	0	11	11	200,754	26,285	8,953	6,410	15,363	3,964	5,328	50,940	521,971				
③	28,950	19,002	2,610	1,739	21	14	52,336	16	0	16	39,421	2,029	2,132	1,162	3,294	883	1,184	7,390	99,163				
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑦	26,270	13,438	3,903	2,091	23	13	45,738	20	0	20	34,848	2,369	1,340	723	2,063	936	837	6,206	86,811				
⑧	8,867	4,680	938	466	22	12	14,986	36	18	54	12,654	344	327	174	501	186	292	1,323	29,017				
⑨	11,840	4,207	2,392	1,412	3	2	19,856	1	0	1	14,765	1,447	447	255	702	456	262	2,867	37,488				
⑩	7,486	3,528	846	693	7	3	12,562	4	0	4	9,459	701	534	229	764	328	220	2,013	24,037				
⑪	3,651	1,675	399	296	4	3	6,028	4	3	7	4,693	211	108	73	181	62	104	558	11,287				
合計	237,934	143,419	49,191	20,778	142	96	451,560	83	32	115	338,796	33,969	14,777	9,524	24,301	7,153	8,935	74,359	864,830				

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：芦田川 河川名：芦田川（策定時河道） 流量規模：1/100 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		事業所資産				農漁家資産				農作物被害額				公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物	小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計										
			償却	在庫	償却	在庫																	
①	17,658	11,605	989	687	13	8	30,959	3	0	3	23,070	625	1,049	539	1,588	368	723	3,303	57,335				
②	141,356	91,837	39,744	14,423	57	48	287,466	0	15	15	213,585	27,810	9,301	6,663	15,963	4,502	5,721	53,996	555,062				
③	30,635	19,684	2,915	1,927	23	14	55,198	17	0	17	41,577	2,396	2,333	1,241	3,575	992	1,226	8,189	104,981				
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑦	33,069	17,857	5,075	2,876	27	16	58,921	31	0	31	45,225	3,148	1,715	976	2,691	1,087	1,113	8,038	112,216				
⑧	10,579	5,044	1,149	534	25	13	17,346	36	19	54	14,405	473	370	191	561	229	314	1,578	33,383				
⑨	17,420	5,729	3,646	2,149	3	2	28,950	2	0	2	21,563	2,337	772	431	1,203	642	357	4,539	55,054				
⑩	7,708	3,546	884	695	7	3	12,843	4	0	4	9,668	720	552	235	787	341	221	2,070	24,584				
⑪	4,427	1,969	585	380	7	5	7,374	4	4	8	5,692	252	127	88	215	85	123	674	13,747				
合計	262,852	157,272	54,989	23,672	162	109	499,057	96	37	133	374,785	37,761	16,218	10,365	26,583	8,245	9,798	82,388	956,363				

当面事業 (R3~R9)

様式-3 被害額 (事業実施後) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(令和9年度末河道) 流量規模: 1/6 金額は百万円

氾濫ブロック	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計
			償却	在庫	償却	在庫	小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等				
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

様式-3 被害額 (事業実施後) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(令和9年度末河道) 流量規模: 1/10 金額は百万円

氾濫ブロック	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	
			償却	在庫	償却	在庫	小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等					小計
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪	806	202	80	45	0	0	1,133	2	1	2	951	75	56	30	86	24	13	197	2,283
合計	806	202	80	45	0	0	1,133	2	1	2	951	75	56	30	86	24	13	197	2,283

様式-3 被害額 (事業実施後) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(令和9年度末河道) 流量規模: 1/20 金額は百万円

氾濫ブロック	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	
			償却	在庫	償却	在庫	小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等					小計
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪	1,764	675	167	124	1	1	2,732	2	2	4	2,174	107	69	43	112	29	42	290	5,199
合計	1,764	675	167	124	1	1	2,732	2	2	4	2,174	107	69	43	112	29	42	290	5,199

様式-3 被害額 (事業実施後) 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川(令和9年度末河道) 流量規模: 1/30 金額は百万円

氾濫ブロック	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	
			償却	在庫	償却	在庫	小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等					小計
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪	2,191	992	226	171	2	2	3,584	2	2	5	2,826	130	78	55	133	32	62	356	6,771
合計	2,191	992	226	171	2	2	3,584	2	2	5	2,826	130	78	55	133	32	62	356	6,771

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：芦田川 河川名：芦田川(令和9年度未河道) 流量規模：1/60 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		事業所資産				農漁家資産				農作物被害額				公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計		
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物	小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計												
			償却	在庫	償却	在庫																			
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	126,024	78,071	35,341	12,634	43	37	252,150	0	11	11	187,311	25,231	8,628	6,136	14,764	3,633	4,864	48,492	487,964						
③	25,515	16,920	2,374	1,621	16	11	46,455	16	0	16	35,058	1,748	1,745	1,025	2,770	680	1,054	6,252	87,781						
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
⑦	15,540	7,858	2,490	1,248	11	6	27,154	11	0	11	20,532	1,065	584	314	898	462	190	2,914	50,611						
⑧	5,242	2,016	702	214	7	5	8,186	12	7	19	6,743	216	123	79	203	51	126	595	15,543						
⑨	7,459	3,086	1,449	815	2	1	12,813	0	0	0	9,523	943	260	168	428	259	192	1,823	24,159						
⑩	6,915	3,436	808	658	7	3	11,826	3	0	3	8,881	613	482	211	693	283	214	1,803	22,513						
⑪	3,161	1,407	337	239	3	3	5,150	3	3	6	4,033	176	94	66	160	52	88	476	9,665						
合計	189,856	112,794	43,501	17,428	89	65	363,733	46	21	67	272,081	29,992	11,917	8,000	19,916	5,418	7,027	62,354	698,235						

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：芦田川 河川名：芦田川(令和9年度未河道) 流量規模：1/80 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		事業所資産				農漁家資産				農作物被害額				公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物	小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計										
			償却	在庫	償却	在庫																	
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
②	134,073	85,521	37,145	13,435	49	42	270,266	0	11	11	200,754	26,285	8,953	6,410	15,363	3,964	5,328	50,940	521,971				
③	28,950	19,002	2,610	1,739	21	14	52,336	16	0	16	39,421	2,029	2,132	1,162	3,294	883	1,184	7,390	99,163				
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑦	26,270	13,438	3,903	2,091	23	13	45,738	20	0	20	34,848	2,369	1,340	723	2,063	936	837	6,206	86,811				
⑧	8,867	4,680	938	466	22	12	14,986	36	18	54	12,654	344	327	174	501	186	292	1,323	29,017				
⑨	11,840	4,207	2,392	1,412	3	2	19,856	1	0	1	14,765	1,447	447	255	702	456	262	2,867	37,488				
⑩	7,486	3,528	846	693	7	3	12,562	4	0	4	9,459	701	534	229	764	328	220	2,013	24,037				
⑪	3,651	1,675	399	296	4	3	6,028	4	3	7	4,693	211	108	73	181	62	104	558	11,287				
合計	221,137	132,051	48,233	20,132	130	88	421,771	80	32	113	316,594	33,385	13,841	9,027	22,868	6,816	8,227	71,295	809,773				

様式-3 被害額（事業実施後） 水系名：芦田川 河川名：芦田川(令和9年度未河道) 流量規模：1/100 金額は百万円

氾濫 ブロック	一般資産被害額		事業所資産				農漁家資産				農作物被害額				公共土木 施設等 被害額	営業 停止 損失	家庭における 応急対策費用			事業所 における 応急対策 費用	その 他の 間接 被害	小計	合計
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑 作物	小計	清掃 労働 対価	代替 活動 等	小計										
			償却	在庫	償却	在庫																	
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
②	141,356	91,837	39,744	14,423	57	48	287,466	0	15	15	213,585	27,810	9,301	6,663	15,963	4,502	5,721	53,996	555,062				
③	30,635	19,684	2,915	1,927	23	14	55,198	17	0	17	41,577	2,396	2,333	1,241	3,575	992	1,226	8,189	104,981				
④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
⑦	33,069	17,857	5,075	2,876	27	16	58,921	31	0	31	45,225	3,148	1,715	976	2,691	1,087	1,113	8,038	112,216				
⑧	10,579	5,044	1,149	534	25	13	17,346	36	19	54	14,405	473	370	191	561	229	314	1,578	33,383				
⑨	17,420	5,729	3,646	2,149	3	2	28,950	2	0	2	21,563	2,337	772	431	1,203	642	357	4,539	55,054				
⑩	7,708	3,546	884	695	7	3	12,843	4	0	4	9,668	720	552	235	787	341	221	2,070	24,584				
⑪	4,427	1,969	585	380	7	5	7,374	4	4	8	5,692	252	127	88	215	85	123	674	13,747				
合計	245,194	145,667	54,000	22,985	150	102	468,097	93	37	130	351,715	37,136	15,169	9,826	24,996	7,878	9,075	79,085	899,027				

全体事業 (R3～R32)

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川 対象河道: 策定時河道～整備計画河道 金額は百万円

年超過確率		被害額			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計 =年平均被害軽減期待額	備考
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③=①-②					
1/6	0.1667	0	0	0	1,142	0.0667	76	76	
1/10	0.1000	2,283	0	2,283	3,709	0.0500	185	262	
1/20	0.0500	6,781	1,646	5,134	5,627	0.0167	94	355	
1/30	0.0333	8,422	2,301	6,120	375,356	0.0167	6,256	6,611	
1/60	0.0167	748,433	3,842	744,591	614,402	0.0042	2,560	9,171	
1/80	0.0125	864,830	380,617	484,214	464,209	0.0025	1,161	10,332	
1/100	0.0100	956,363	512,157	444,205					

当面事業 (R3～R9)

様式-4 年平均被害軽減期待額 水系名: 芦田川 河川名: 芦田川 対象河道: 策定時河道～令和9年度末河道 金額は百万円

年超過確率		被害額			区間平均被害額④	区間確率⑤	年平均被害額④×⑤	年平均被害額の累計 =年平均被害軽減期待額	備考
		事業を実施しない場合①	事業を実施した場合②	被害軽減額③=①-②					
1/6	0.1667	0	0	0	0	0.0667	0	0	
1/10	0.1000	2,283	2,283	0	791	0.0500	40	40	
1/20	0.0500	6,781	5,199	1,582	1,616	0.0167	27	66	
1/30	0.0333	8,422	6,771	1,650	25,924	0.0167	432	499	
1/60	0.0167	748,433	698,235	50,198	52,628	0.0042	219	718	
1/80	0.0125	864,830	809,773	55,058	56,196	0.0025	140	858	
1/100	0.0100	956,363	899,027	57,335					

区分	年度	t	便益B				費用C						費用 便益費 B/C	純現在 価値 B-C
			便益①		残存 価値 ②	計 ①+②	事業費③		維持管理費④		計③+④			
			便益	現在 価値			費用	現在 価値	費用	現在 価値	費用	現在 価値		
現時点からの整備期間 (R3~R32)	R2	0	0	0			0	0	0	0	0	0		
	R3	1	0	0			415	399	0	0	415	399		
	R4	2	123	113			383	354	0	0	383	354		
	R5	3	245	218			263	234	0	0	263	234		
	R6	4	368	314			326	279	1	1	327	280		
	R7	5	490	403			515	423	93	77	608	500		
	R8	6	613	485			515	407	93	74	608	481		
	R9	7	736	559			616	468	93	71	709	539		
	R10	8	858	627			615	449	1	1	616	450		
	R11	9	1,270	892			700	492	1	1	701	493		
	R12	10	1,682	1,136			700	473	1	1	701	474		
	R13	11	2,094	1,360			700	455	1	1	701	456		
	R14	12	2,506	1,565			700	437	1	1	701	438		
	R15	13	2,918	1,752			700	420	1	1	701	421		
	R16	14	3,330	1,923			700	404	1	1	701	405		
	R17	15	3,742	2,078			700	389	1	1	701	390		
	R18	16	4,153	2,218			700	374	1	1	701	375		
	R19	17	4,565	2,344			700	359	1	1	701	360		
	R20	18	4,977	2,457			700	346	1	1	701	347		
	R21	19	5,389	2,558			700	332	1	1	701	333		
	R22	20	5,801	2,647			700	319	1	1	701	320		
	R23	21	6,213	2,726			700	307	1	1	701	308		
	R24	22	6,625	2,795			700	295	1	1	701	296		
	R25	23	7,037	2,855			700	284	1	1	701	285		
	R26	24	7,449	2,906			700	273	1	1	701	274		
	R27	25	7,860	2,949			700	263	93	35	793	298		
	R28	26	8,272	2,984			700	252	93	34	793	286		
	R29	27	8,684	3,012			700	243	93	33	793	276		
	R30	28	9,096	3,033			700	233	1	1	701	234		
	R31	29	9,508	3,049			700	224	1	1	701	225		
	R32	30	9,920	3,058			605	187	1	1	606	188		
	施設完成後の評価期間 (50年)	R33	31	10,332	3,063					1	1	1	1	
R34		32	10,332	2,945					1	1	1	1		
R35		33	10,332	2,832					1	1	1	1		
R36		34	10,332	2,723					1	1	1	1		
R37		35	10,332	2,618					1	1	1	1		
R38		36	10,332	2,518					1	1	1	1		
R39		37	10,332	2,421					1	1	1	1		
R40		38	10,332	2,328					1	1	1	1		
R41		39	10,332	2,238					1	1	1	1		
R42		40	10,332	2,152					1	1	1	1		
R43		41	10,332	2,069					1	1	1	1		
R44		42	10,332	1,990					1	1	1	1		
R45		43	10,332	1,913					1	1	1	1		
R46		44	10,332	1,840					1	1	1	1		
R47		45	10,332	1,769					93	16	93	16		
R48		46	10,332	1,701					93	16	93	16		
R49		47	10,332	1,635					93	15	93	15		
R50		48	10,332	1,572					1	1	1	1		
R51		49	10,332	1,512					1	1	1	1		
R52		50	10,332	1,454					1	1	1	1		
R53		51	10,332	1,398					1	1	1	1		
R54		52	10,332	1,344					1	1	1	1		
R55		53	10,332	1,292					1	1	1	1		
R56		54	10,332	1,243					1	1	1	1		
R57		55	10,332	1,195					1	1	1	1		
R58		56	10,332	1,149					1	1	1	1		
R59		57	10,332	1,105					1	1	1	1		
R60		58	10,332	1,062					1	1	1	1		
R61		59	10,332	1,021					1	1	1	1		
R62		60	10,332	982					1	1	1	1		
R63		61	10,332	944					1	1	1	1		
R64		62	10,332	908					1	1	1	1		
R65	63	10,332	873					1	1	1	1			
R66	64	10,332	840					1	1	1	1			
R67	65	10,332	807					93	8	93	8			
R68	66	10,332	776					93	7	93	7			
R69	67	10,332	746					93	7	93	7			
R70	68	10,332	718					1	1	1	1			
R71	69	10,332	690					1	1	1	1			
R72	70	10,332	664					1	1	1	1			
R73	71	10,332	638					1	1	1	1			
R74	72	10,332	613					1	1	1	1			
R75	73	10,332	590					1	1	1	1			
R76	74	10,332	567					1	1	1	1			
R77	75	10,332	545					1	1	1	1			
R78	76	10,332	524					1	1	1	1			
R79	77	10,332	504					1	1	1	1			
R80	78	10,332	485					1	1	1	1			
R81	79	10,332	466					1	1	1	1			
R82	80	10,332	448					1	1	1	1			
合計			643,113	123,448	36	123,484	18,953	10,375	1,181	458	20,134	10,833	11.40	112,651

区分	年度	t	便益B				費用C						費用 便益費 B/C	純現在 価値 B-C
			便益①		残存 価値 ②	計 ①+②	事業費③		維持管理費④		計③+④			
			便益	現在 価値			費用	現在 価値	費用	現在 価値	費用	現在 価値		
備現 期時 間点 (R3)からの 整	R2	0	0	0			0	0	0	0	0	0		
	R3	1	0	0			415	399	0	0	415	399		
	R4	2	123	113			383	354	0	0	383	354		
	R5	3	245	218			263	234	0	0	263	234		
	R6	4	368	314			326	279	1	1	327	280		
	R7	5	490	403			515	423	93	77	608	500		
	R8	6	613	485			515	407	93	74	608	481		
	R9	7	736	559			515	391	93	71	608	462		
	施設 完成 後の 評価 期間 (50年)	R10	8	858	627					1	1	1	1	
R11		9	858	603					1	1	1	1		
R12		10	858	580					1	1	1	1		
R13		11	858	558					1	1	1	1		
R14		12	858	536					1	1	1	1		
R15		13	858	515					1	1	1	1		
R16		14	858	496					1	1	1	1		
R17		15	858	477					1	1	1	1		
R18		16	858	458					1	1	1	1		
R19		17	858	441					1	1	1	1		
R20		18	858	424					1	1	1	1		
R21		19	858	407					1	1	1	1		
R22		20	858	392					1	1	1	1		
R23		21	858	377					1	1	1	1		
R24		22	858	362					1	1	1	1		
R25		23	858	348					1	1	1	1		
R26		24	858	335					1	1	1	1		
R27		25	858	322					93	35	93	35		
R28		26	858	310					93	34	93	34		
R29		27	858	298					93	33	93	33		
R30		28	858	286					1	1	1	1		
R31		29	858	275					1	1	1	1		
R32		30	858	265					1	1	1	1		
R33		31	858	254					1	1	1	1		
R34		32	858	245					1	1	1	1		
R35		33	858	235					1	1	1	1		
R36		34	858	226					1	1	1	1		
R37		35	858	218					1	1	1	1		
R38		36	858	209					1	1	1	1		
R39		37	858	201					1	1	1	1		
R40		38	858	193					1	1	1	1		
R41		39	858	186					1	1	1	1		
R42		40	858	179					1	1	1	1		
R43		41	858	172					1	1	1	1		
R44		42	858	165					1	1	1	1		
R45		43	858	159					1	1	1	1		
R46		44	858	153					1	1	1	1		
R47		45	858	147					93	16	93	16		
R48		46	858	141					93	16	93	16		
R49		47	858	136					93	15	93	15		
R50		48	858	131					1	1	1	1		
R51		49	858	126					1	1	1	1		
R52		50	858	121					1	1	1	1		
R53		51	858	116					1	1	1	1		
R54		52	858	112					1	1	1	1		
R55		53	858	107					1	1	1	1		
R56		54	858	103					1	1	1	1		
R57		55	858	99					1	1	1	1		
R58		56	858	95					1	1	1	1		
R59		57	858	92					1	1	1	1		
合計			45,491	16,104	6	16,110	2,931	2,487	882	416	3,813	2,903	5.55	13,208

事業費の内訳書

河川事業

事業名 | 芦田川直轄河川改修事業 (全体事業費)

評価年度 | R2 | 再評価

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費	本工事費		式	1	10,964	
		河道掘削	千m3	1,898	5,559	
		築堤	千m3	144	167	
		護岸	式	1	2,228	
		堤防質的整備	式	1	3,010	
	附帯工事費				2,401	
		堰等	箇所	1	1,089	
		橋梁	箇所	10	693	
		国道補強	箇所	2	619	
	用地費及び補償費					0
用地費			式	1	0	
	補償費		式	1	0	
間接経費等					7,484	
事業費 計					20,848	
維持管理費			式	1	1,299	

事業費の内訳書

河川事業

事業名 | 芦田川直轄河川改修事業 (当面事業費)

評価年度 | R2 | 再評価

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費	本工事費		式	1	1,558		
		河道掘削	千m3	377	1,227		
		築堤	式		0		
		護岸	式	1	331		
		堤防質的整備	式		0		
	附帯工事費					509	
		堰等	箇所		0		
		橋梁	箇所	1	187		
		国道補強	箇所	1	322		
	用地費及び補償費					0	
用地費			式		0		
	補償費		式		0		
間接経費等					1,157		
事業費 計					3,224		
維持管理費			式	1	970		

芦田川総合水系環境整備事業

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

芦田川総合水系環境整備事業
(水系全体)

[費用便益比 (B / C) 算定等資料]

【概要】

水系・河川名	芦田川水系
事業名	芦田川総合水系環境整備事業
事業主体	中国地方整備局 福山河川国道事務所
関係自治体	福山市、府中市、世羅町
事業期間	平成 11 年度～令和 6 年度（1999 年度～2024 年度）
基準（評価）年度	令和 2 年度（2020 年度）

【費用】

	建設費	維持管理費	合計
単純合計（実質価格）	2,888 百万円	648 百万円	3,536 百万円
基準年における 現在価値合計（C）	4,562 百万円	368 百万円	4,931 百万円

【便益】

	便益
供用年度	令和 7 年度（2025 年度）
供用年度の単年度便益 （実質価格）	999 百万円
残存価値（現在価値）	33 百万円
基準年における 現在価値合計（B）	25,200 百万円

【費用便益分析結果】

費用便益比（CBR）	5.1
純現在価値（NPV）	20,270 百万円
経済的内部収益率 （EIRR）	12.7%

【費用便益算定シート… (水系全体) 残事業】

基準(評価)年度	2020年(R2)
供用年度	2025年(R7)
社会的割引率	4%

(単位:百万円)

年度	t	年度	デフレーター	割引率	便益:B				費用:C				計③+④						
					便益①		残存価値②		建設費③		維持管理費④		計③+④						
					便益	実質価格	現在価値	実質価格	現在価値	費用	実質価格	現在価値	費用	実質価格	現在価値				
-21	H11	1999	1.134	2.279															
-20	H12	2000	1.136	2.191															
-19	H13	2001	1.165	2.107															
-18	H14	2002	1.181	2.026															
-17	H15	2003	1.181	1.948															
-16	H16	2004	1.177	1.873															
-15	H17	2005	1.171	1.801															
-14	H18	2006	1.157	1.732															
-13	H19	2007	1.140	1.665															
-12	H20	2008	1.106	1.601															
-11	H21	2009	1.142	1.539															
-10	H22	2010	1.141	1.480															
-9	H23	2011	1.118	1.423															
-8	H24	2012	1.125	1.369															
-7	H25	2013	1.100	1.316															
-6	H26	2014	1.067	1.265															
-5	H27	2015	1.057	1.217															
-4	H28	2016	1.057	1.170															
-3	H29	2017	1.032	1.125															
-2	H30	2018	1.000	1.082															
-1	R1	2019	1.000	1.040															
0	R2	2020	1.000	1.000															
1	R3	2021	1.000	0.962						22.9	22.9	22.0		22.9	22.9				
2	R4	2022	1.000	0.925						22.9	22.9	21.2		22.9	22.9				
3	R5	2023	1.000	0.889						22.9	22.9	20.4		22.9	22.9				
4	R6	2024	1.000	0.855						22.9	22.9	19.6		22.9	22.9				
5	R7	2025	1.000	0.822	23.8	23.8	19.6		19.6			0.5	0.5	0.4	0.5				
6	R8	2026	1.000	0.790	23.8	23.8	18.8		18.8			0.5	0.5	0.4	0.5				
7	R9	2027	1.000	0.760	23.8	23.8	18.1		18.1			0.5	0.5	0.4	0.5				
8	R10	2028	1.000	0.731	23.8	23.8	17.4		17.4			0.5	0.5	0.3	0.5				
9	R11	2029	1.000	0.703	23.8	23.8	16.7		16.7			0.5	0.5	0.3	0.5				
10	R12	2030	1.000	0.676	23.8	23.8	16.1		16.1			0.5	0.5	0.3	0.5				
11	R13	2031	1.000	0.650	23.8	23.8	15.5		15.5			0.5	0.5	0.3	0.5				
12	R14	2032	1.000	0.625	23.8	23.8	14.9		14.9			0.5	0.5	0.3	0.5				
13	R15	2033	1.000	0.601	23.8	23.8	14.3		14.3			0.5	0.5	0.3	0.5				
14	R16	2034	1.000	0.577	23.8	23.8	13.7		13.7			0.5	0.5	0.3	0.5				
15	R17	2035	1.000	0.555	23.8	23.8	13.2		13.2			0.5	0.5	0.3	0.5				
16	R18	2036	1.000	0.534	23.8	23.8	12.7		12.7			0.5	0.5	0.2	0.5				
17	R19	2037	1.000	0.513	23.8	23.8	12.2		12.2			0.5	0.5	0.2	0.5				
18	R20	2038	1.000	0.494	23.8	23.8	11.8		11.8			0.5	0.5	0.2	0.5				
19	R21	2039	1.000	0.475	23.8	23.8	11.3		11.3			0.5	0.5	0.2	0.5				
20	R22	2040	1.000	0.456	23.8	23.8	10.9		10.9			0.5	0.5	0.2	0.5				
21	R23	2041	1.000	0.439	23.8	23.8	10.4		10.4			0.5	0.5	0.2	0.5				
22	R24	2042	1.000	0.422	23.8	23.8	10.0		10.0			0.5	0.5	0.2	0.5				
23	R25	2043	1.000	0.406	23.8	23.8	9.7		9.7			0.5	0.5	0.2	0.5				
24	R26	2044	1.000	0.390	23.8	23.8	9.3		9.3			0.5	0.5	0.2	0.5				
25	R27	2045	1.000	0.375	23.8	23.8	8.9		8.9			0.5	0.5	0.2	0.5				
26	R28	2046	1.000	0.361	23.8	23.8	8.6		8.6			0.5	0.5	0.2	0.5				
27	R29	2047	1.000	0.347	23.8	23.8	8.3		8.3			0.5	0.5	0.2	0.5				
28	R30	2048	1.000	0.333	23.8	23.8	7.9		7.9			0.5	0.5	0.2	0.5				
29	R31	2049	1.000	0.321	23.8	23.8	7.6		7.6			0.5	0.5	0.2	0.5				
30	R32	2050	1.000	0.308	23.8	23.8	7.3		7.3			0.5	0.5	0.1	0.5				
31	R33	2051	1.000	0.296	23.8	23.8	7.0		7.0			0.5	0.5	0.1	0.5				
32	R34	2052	1.000	0.285	23.8	23.8	6.8		6.8			0.5	0.5	0.1	0.5				
33	R35	2053	1.000	0.274	23.8	23.8	6.5		6.5			0.5	0.5	0.1	0.5				
34	R36	2054	1.000	0.264	23.8	23.8	6.3		6.3			0.5	0.5	0.1	0.5				
35	R37	2055	1.000	0.253	23.8	23.8	6.0		6.0			0.5	0.5	0.1	0.5				
36	R38	2056	1.000	0.244	23.8	23.8	5.8		5.8			0.5	0.5	0.1	0.5				
37	R39	2057	1.000	0.234	23.8	23.8	5.6		5.6			0.5	0.5	0.1	0.5				
38	R40	2058	1.000	0.225	23.8	23.8	5.4		5.4			0.5	0.5	0.1	0.5				
39	R41	2059	1.000	0.217	23.8	23.8	5.2		5.2			0.5	0.5	0.1	0.5				
40	R42	2060	1.000	0.208	23.8	23.8	5.0		5.0			0.5	0.5	0.1	0.5				
41	R43	2061	1.000	0.200	23.8	23.8	4.8		4.8			0.5	0.5	0.1	0.5				
42	R44	2062	1.000	0.193	23.8	23.8	4.6		4.6			0.5	0.5	0.1	0.5				
43	R45	2063	1.000	0.185	23.8	23.8	4.4		4.4			0.5	0.5	0.1	0.5				
44	R46	2064	1.000	0.178	23.8	23.8	4.2		4.2			0.5	0.5	0.1	0.5				
45	R47	2065	1.000	0.171	23.8	23.8	4.1		4.1			0.5	0.5	0.1	0.5				
46	R48	2066	1.000	0.165	23.8	23.8	3.9		3.9			0.5	0.5	0.1	0.5				
47	R49	2067	1.000	0.158	23.8	23.8	3.8		3.8			0.5	0.5	0.1	0.5				
48	R50	2068	1.000	0.152	23.8	23.8	3.6		3.6			0.5	0.5	0.1	0.5				
49	R51	2069	1.000	0.146	23.8	23.8	3.5		3.5			0.5	0.5	0.1	0.5				
50	R52	2070	1.000	0.141	23.8	23.8	3.4		3.4			0.5	0.5	0.1	0.5				
51	R53	2071	1.000	0.135	23.8	23.8	3.2		3.2			0.5	0.5	0.1	0.5				
52	R54	2072	1.000	0.130	23.8	23.8	3.1		3.1			0.5	0.5	0.1	0.5				
53	R55	2073	1.000	0.125	23.8	23.8	3.0		3.0			0.5	0.5	0.1	0.5				
54	R56	2074	1.000	0.120	23.8	23.8	2.9		2.9			0.5	0.5	0.1	0.5				
		合計			1,190.0	1,190.0	437.0	5.7	0.7	437.7	91.6	91.6	83.1	22.7	22.7	8.3	114.3	114.3	91.5

総便益(億円)	B	4.4
総費用(億円)	C	0.9
費用便益比	B/C	4.8
純現在価値(億円)	B-C	3.5
経済的内部収益率		19.2%

【算出説明書】

事業概要	
事業目的	<p>(水環境)</p> <p>《芦田川下流水環境整備（瀬戸川合流部植生浄化、芦田川下流部植生浄化）》</p> <p>芦田川は中国地方整備局管内でも水質が悪く、魚類のへい死・異臭がみられ、芦田川下流域ではアオコが発生するなど、水質に起因する生活環境の悪化が見られた。</p> <p>そのため、ヨシや水草等の生育する植生河岸帯を創出し、水生生物等の生息環境向上も兼ねた自然浄化機能による水質改善を図る。</p> <p>《曝気循環施設（八田原ダム貯水池）》</p> <p>八田原ダム建設時に湖内水質対策として曝気循環装置（4基）、支川流入対策として植生浄化、土壌浄化等の水質対策を実施しているが、平成15年から貯水池内全体にアオコの発生が見られるようになった（曝気循環装置4基設置時）。</p> <p>そのため、曝気循環施設を2基追加導入し、八田原ダム貯水池の水質改善を図る。</p> <p>(自然再生)</p> <p>《芦田川自然再生（芦田川河口堰、芦田川中上流部）》</p> <p>芦田川河口堰、芦田川中流部の堰などの一部では、落差が大きく魚の遡上ができない状況にある。</p> <p>そのため、落差が大きい堰などに魚類が遡上できる魚道の整備を行い、芦田川の生態系を改善する。</p> <p>(水辺整備)</p> <p>《千代田箇所水辺整備》</p> <p>千代田箇所の川沿いは、坂路や階段が少なく、近隣住民の散策等の場としての利用に限られており、高水敷や水辺の整備がされていないため、安全にスポーツ等を楽しむことができない。</p> <p>そのため、安全にスポーツ等を楽しむことができるよう、河川管理用通路や高水敷・親水施設の整備を行う。</p>

事業内容
(事業箇所図)

- ①-1 芦田川下流水環境整備 (瀬戸川合流部植生浄化)
植生浄化整備
- ①-2 芦田川下流水環境整備 (芦田川下流部植生浄化)
掘削工、植生浄化整備
- ②-1 芦田川自然再生 (芦田川河口堰)
堰の段差解消等
- ②-2 芦田川自然再生 (芦田川中上流部)
堰の段差解消、既設魚道の有効活用等
- ③ 千代田箇所水辺整備
(国)護岸、高水敷整正、管理用通路等
(市)多目的広場整備
- ④ 曝気循環施設 (八田原ダム貯水池)
曝気施設整備

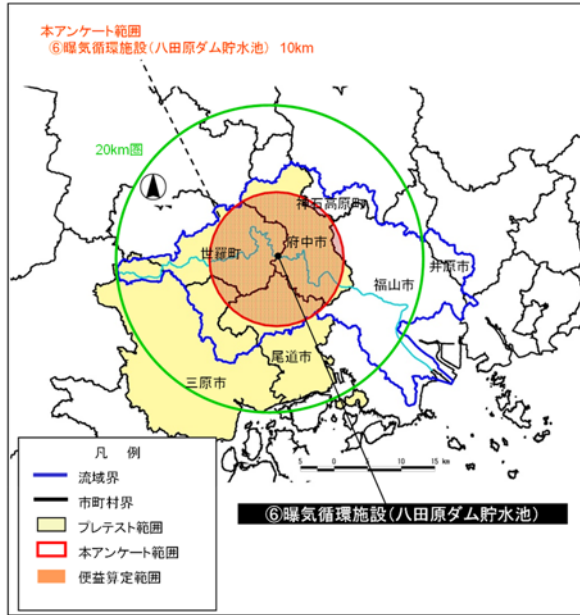


【算出説明書】

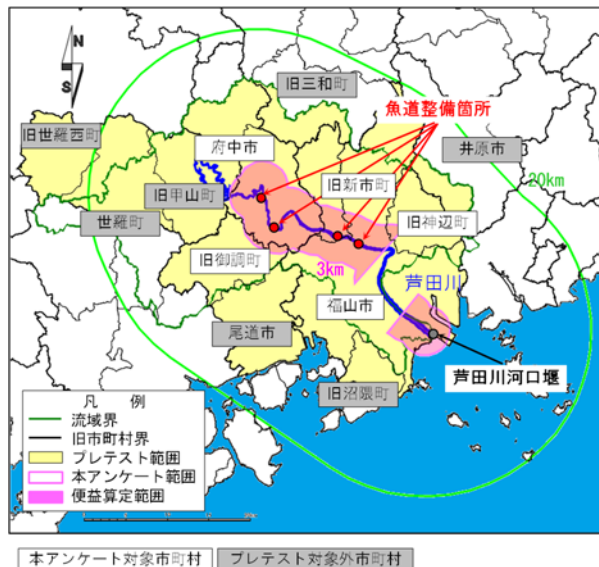
費用便益比の算定根拠	
評価手法	<p>○CVM（令和2年7月にアンケート実施） （水環境）芦田川下流水環境整備（瀬戸川合流部植生浄化、芦田川下流部植生浄化）</p> <p>○CVM（平成26年8月にアンケート実施） （水環境）曝気循環施設（八田原ダム貯水池）</p> <p>○CVM（平成29年8月にアンケート実施） （自然再生）芦田川自然再生（芦田川河口堰、芦田川中上流部）</p> <p>○CVM（平成29年8月にアンケート実施） （水辺整備）千代田箇所水辺整備</p>
便益計測期間	平成24年度～令和56年度（2012年度～2074年度） （事業完了から50年）
総便益	<p>○年便益額＝ 999 百万円</p> <p>○残存価値＝ 33 百万円</p> <p>総便益 $B = \sum \text{単年度便益額} / (1+0.04)^n + \text{残存価値} = 25,200$ 百万円</p>
評価範囲 (評価範囲図)	<p>（水環境）芦田川下流水環境整備（瀬戸川合流部植生浄化、芦田川下流部植生浄化）</p> <p>○便益範囲：事前調査アンケート（平成23年8月）の結果、来訪頻度で変化点の見られた事業箇所から15kmを便益の集計範囲とした。</p> <p>○世帯数：155,189 世帯</p> <p>○配布回収方法：郵送</p> <p>○アンケート票数：1,800 票配布 回収数 939 票（回収率 52%） 有効回答数 578 票（有効回答率 62%）</p>
便益	 <p>① 芦田川下流植生浄化(瀬戸川合流部) ② 芦田川下流植生浄化(芦田川下流部)</p>

便益
評価範囲
(評価範囲図)

(水環境) 曝気循環施設 (八田原ダム貯水池) (CVM)
 ○便益範囲: 事前調査アンケート (平成 23 年 8 月) の結果、来訪頻度で
 変化点の見られた事業箇所から 10km を便益の集計範囲とした。
 ○世帯数: 14, 512 世帯
 ○配布回収方法: 郵送
 ○アンケート票数: 2, 000 票配布
 回収数 823 票 (回収率 41%)
 有効回答数 488 票 (有効回答率 59%)



(自然再生) 芦田川自然再生 (芦田川河口堰、芦田川中上流部)
 ○便益範囲: 事前調査アンケート (平成 23 年 8 月) の結果、事業の必要
 性で変化点の見られた事業箇所から 3km を便益の集計範囲とした。
 ○世帯数: 53, 626 世帯
 ○配布回収方法: WEB・郵送
 ○アンケート票数: 4, 400 票配布
 回収数 893 票 (回収率 20%)
 有効回答数 621 票 (有効回答率 70%)



		<p>(水辺整備) 千代田箇所水辺整備</p> <p>○便益範囲：事前調査アンケート（平成 29 年 7 月）の結果、来訪頻度で変化点の見られた事業箇所から 6km を便益の集計範囲とした。</p> <p>○世帯数：91,710 世帯</p> <p>○配布回収方法：WEB・郵送</p> <p>○アンケート票数：4,500 票配布 回収数 783 票（回収率 WEB 17%） 有効回答数 512 票（有効回答率 65%）</p>
費用	事業費	4,562 百万円
	維持管理費	368 百万円
	総費用	4,931 百万円
費用便益比 (B/C)		5.1
その他留意点等		

事業費の内訳書

河川環境整備事業

事業名	芦田川総合水系環境整備事業（全体事業費）
-----	----------------------

評価年度	令和2年度	再評価
------	-------	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費(水環境)			式	1	900	
	本工事費		式	1	900	
		河床掘削	m ³	40,500	33	
		河床整正	m ²	10,900	653	
		水質浄化施設	箇所	2	124	曝気循環装置
		水質監視装置	式	1	66	水質総合管理システム
		その他	式	1	25	仮設工等
間接経費等(水環境)			式	1	696	
事業費(水環境) 計			式	1	1,596	
工事費(自然再生)			式	1	599	
	本工事費		式	1	599	
		魚道整備	箇所	5	456	
		樋門・樋管	箇所	1	57	
		その他	式	1	86	仮設工等
間接経費等(自然再生)			式	1	49	
事業費(自然再生) 計			式	1	649	
工事費(水辺整備)			式	1	175	
	本工事費		式	1	175	
		護岸	m	190	44	
		高水敷整正	m ²	20,000	21	
		管理用通路	m	3,300	62	
		坂路	箇所	3	15	スロープ1箇所、坂路整備2箇所
		その他	式	1	33	仮設工等
間接経費等(水辺整備)			式	1	92	
事業費(水辺整備)国 計			式	1	266	
事業費(水辺整備)市 計			式	1	270	(参考)
事業費 計			式	1	2,781	

維持管理費(水環境)	式	1	400	
維持管理費(自然再生)	式	1	254	
維持管理費(水辺整備)	式	1	48	
維持管理費 計	式	1	703	

事業費の内訳書

河川環境整備事業

事業名	芦田川総合水系環境整備事業（残事業費）
-----	---------------------

評価年度	令和2年度	再評価
------	-------	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費(自然再生)			式	1	92	
	本工事費		式	1	92	
		魚道整備	箇所	4	63	
		樋門・樋管	箇所	0	0	
		その他	式	1	30	仮設工等
間接経費等(自然再生)			式	1	8	
事業費(自然再生) 計			式	1	100	
事業費 計			式	1	100	

維持管理費(自然再生)			式	1	25	
維持管理費 計			式	1	25	

芦田川総合水系環境整備事業
(水環境)

[費用便益比 (B / C) 算定等資料]

【概要】

水系・河川名	芦田川水系
事業名	芦田川総合水系環境整備事業
事業主体	中国地方整備局 福山河川国道事務所
関係自治体	福山市、世羅町
事業期間	平成 17 年度～令和 2 年度 (2005 年度～2020 年度)
基準 (評価) 年度	令和 2 年度 (2020 年度)

【費用】

	建設費	維持管理費	合計
単純合計 (実質価格)	1,707 百万円	364 百万円	2,072 百万円
基準年における 現在価値合計 (C)	2,623 百万円	180 百万円	2,804 百万円


【便益】

	便益
供用年度	令和 3 年度 (2021 年度)
供用年度の単年度便益 (実質価格)	579 百万円
残存価値 (現在価値)	22 百万円
基準年における 現在価値合計 (B)	16,414 百万円

【費用便益分析結果】

費用便益比 (CBR)	5.9
純現在価値 (NPV)	13,610 百万円
経済的内部収益率 (EIRR)	18.5%

【算出説明書】

<p>事業概要書</p>	
<p>事業目的</p>	<p>(水環境) 《芦田川下流水環境整備 (瀬戸川合流部植生浄化、芦田川下流部植生浄化)》 芦田川は中国地方整備局管内でも水質が悪く、魚類のへい死・異臭がみられ、芦田川下流域ではアオコが発生するなど、水質に起因する生活環境の悪化が見られた。 そのため、ヨシや水草等の生育する植生河岸帯を創出し、水生生物等の生息環境向上も兼ねた自然浄化機能による水質改善を図る。</p> <p>《曝気循環施設 (八田原ダム貯水池)》 八田原ダム建設時に湖内水質対策として曝気循環装置 (4基)、支川流入対策として植生浄化、土壌浄化等の水質対策を実施しているが、平成15年から貯水池内全体にアオコの発生が見られるようになった(曝気循環装置4基設置時)。 そのため、曝気循環施設を2基追加導入し、八田原ダム貯水池の水質改善を図る。</p>
<p>事業内容 (事業箇所図)</p>	<p>①-1 芦田川下流水環境整備 (瀬戸川合流部植生浄化) 植生浄化整備</p> <p>①-2 芦田川下流水環境整備 (芦田川下流部植生浄化) 掘削工、植生浄化整備</p> <p>④ 曝気循環施設 (八田原ダム貯水池) 曝気施設整備</p> 

【算出説明書】

費用便益比の算定根拠	
評価手法	<p>○CVM（令和2年7月にアンケート実施） （水環境） 芦田川下流水環境整備（瀬戸川合流部植生浄化、芦田川下流部植生浄化）</p> <p>○CVM（平成26年8月にアンケート実施） （水環境） 曝気循環施設（八田原ダム貯水池）</p>
便益計測期間	平成24年度～令和52年度（2012年度～2070年度） （事業完了から50年）
総便益	<p>○年便益額＝ 579百万円</p> <p>○残存価値＝ 22百万円</p> <p>総便益 $B = \sum \text{単年度便益額} / (1+0.04)^n + \text{残存価値} = 16,414$ 百万円</p>
事業目的 評価範囲 (評価範囲図)	<p>（水環境） 芦田川下流水環境整備（瀬戸川合流部植生浄化、芦田川下流部植生浄化）</p> <p>○便益範囲：事前調査アンケート（平成23年8月）の結果、来訪頻度で変化点の見られた事業箇所から15kmを便益の集計範囲とした。</p> <p>○世帯数：155,189世帯</p> <p>○配布回収方法：郵送</p> <p>○アンケート票数：1,800票配布 回収数 939票（回収率 52%） 有効回答数 578票（有効回答率 62%）</p> <p>① 芦田川下流植生浄化(瀬戸川合流部) ② 芦田川下流植生浄化(芦田川下流部)</p>

(水環境) 曝気循環施設 (八田原ダム貯水池) (CVM)

○便益範囲：事前調査アンケート (平成 23 年 8 月) の結果、来訪頻度で変化点の見られた事業箇所から 10km を便益の集計範囲とした。

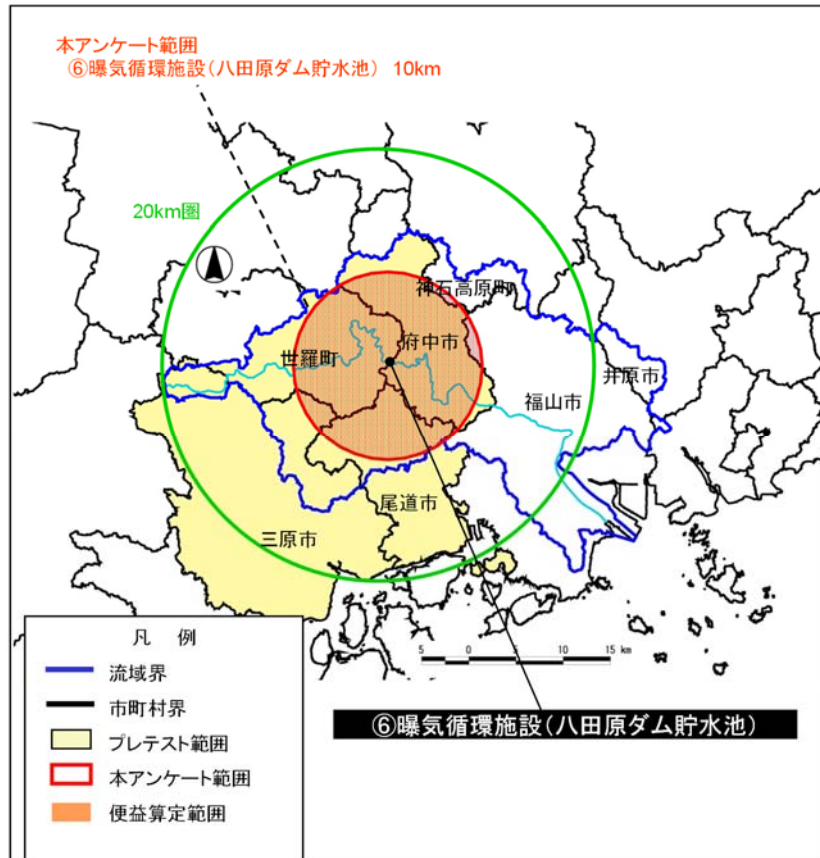
○世帯数：14,512 世帯

○配布回収方法：郵送

○アンケート票数：2,000 票配布

回収数 823 票 (回収率 41%)

有効回答数 488 票 (有効回答率 59%)



費用	事業費	2,623 百万円
	維持管理費	180 百万円
	総費用	2,804 百万円
費用便益比 (B/C)		5.9
その他留意点		

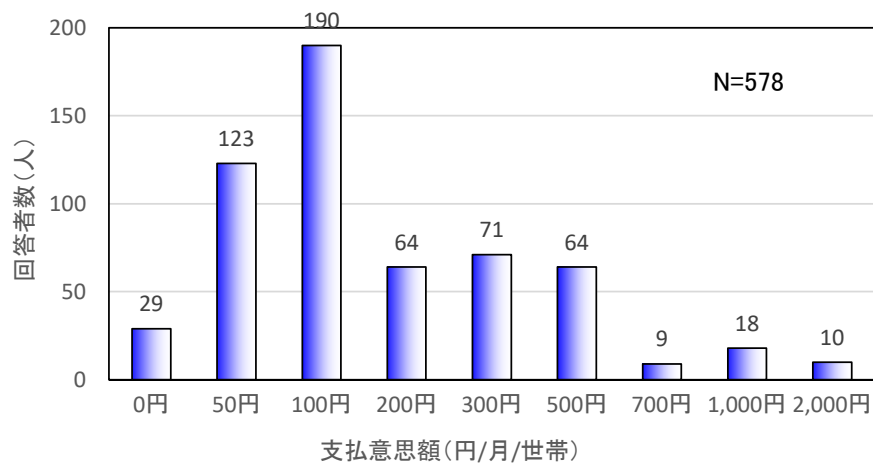
芦田川総合水系環境整備事業（水環境） 芦田川下流水環境整備（瀬戸川合流部植生浄化、芦田川下流部植生浄化）

CVM 本調査結果

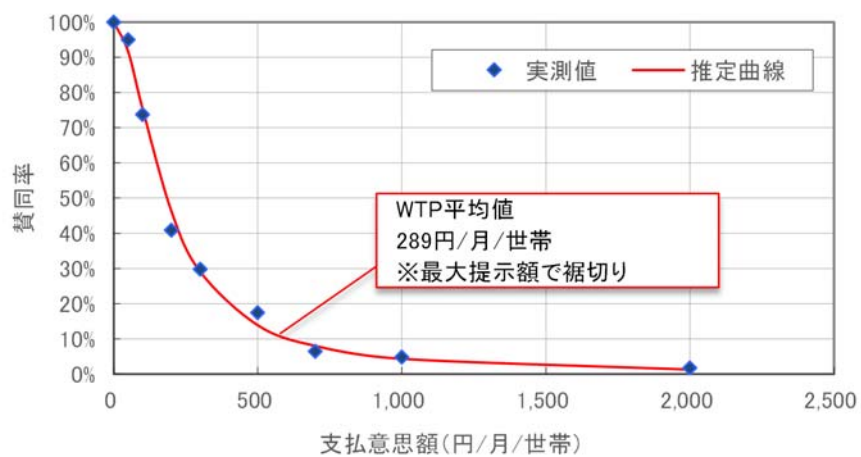
【事業全体】

1. アンケート集計数

事業名	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
芦田川下流水環境整備 (瀬戸川合流部植生浄化、 芦田川下流部植生浄化)	1,800	939	52.2%	578	61.6%



2. WTP 算定結果



3. 便益・費用算定結果

事業名	年便益 (百万円)	B (百万円)	C (百万円)
芦田川下流水環境整備 (瀬戸川合流部植生浄化、 芦田川下流部植生浄化)	538	15,164	2,266

- ・ Bは残存価値を加算した
- ・ 年便益=WTP×12ヶ月×受益世帯数
芦田川下流水環境整備（瀬戸川合流部植生浄化、芦田川下流部植生浄化）
：289×12×155,189=538（百万円）

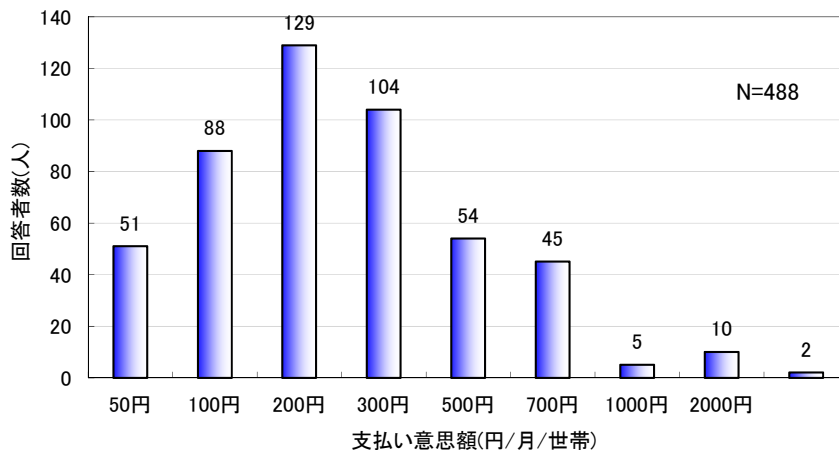
芦田川総合水系環境整備事業（水環境）曝気循環施設（八田原ダム貯水池）

CVM 本調査結果

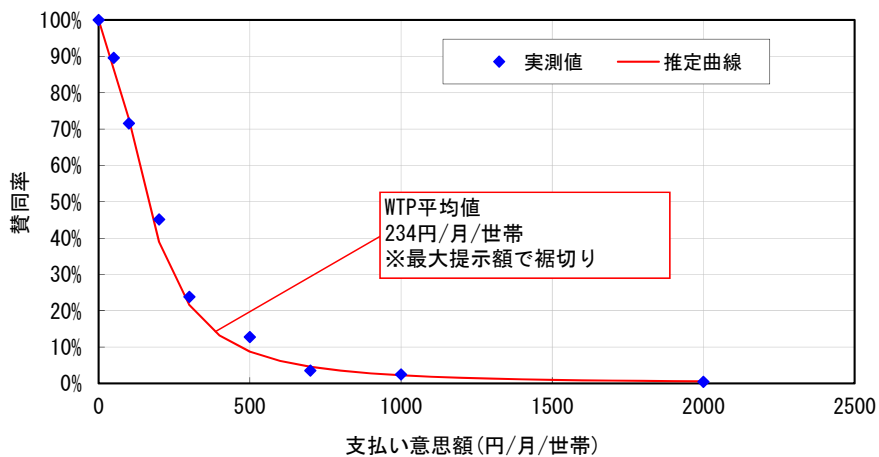
【事業全体】

1. アンケート集計数

事業名	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
曝気循環施設 （八田原ダム貯水池）	2,000	823	41.2%	488	59.3%



2. WTP 算定結果



3. 便益・費用算定結果

事業名	年便益 (百万円)	B (百万円)	C (百万円)
曝気循環施設 （八田原ダム貯水池）	41	1,250	537

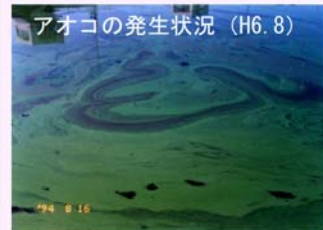
- ・ Bは残存価値を加算した
- ・ 年便益=WTP×12ヶ月×受益世帯数

曝気循環施設（八田原ダム貯水池）：234×12×14,512=41（百万円）

【事業説明資料】 あしだがわ かりゅう しょくせいじょうか せとがわ あしだがわ (表面)
芦田川下流植生浄化（瀬戸川合流部、芦田川下流部）

【背景と課題】

- ・芦田川下流域は公園等が整備され、市民の憩いの場として多くの人々に親しまれています。
- ・芦田川河口堰（かこうせき）の湛水域（たんすいいき）ではボート競技等の水面利用も盛んです。
- ・下水道の整備の遅れによる生活排水等の流入や、動植物による自然浄化機能が低いこともあり、水質が悪化し、環境基準を満足できない状態が続いていました。
- ・この他、芦田川河口堰湛水域では、水質悪化に起因し夏季にアオコの発生が見られます。



【対応】

- ・芦田川下流部において水質改善を目的とし、植生を用いた浄化事業を実施しました。

【芦田川下流植生浄化箇所の位置図】



◎アオコ：植物プランクトンが異常増殖して、水面が緑色に変色したように見える現象です。自然生態系への影響や腐敗すると異臭が発生します。
 ◎BOD：生物化学的酸素要求量、微生物が汚濁物質（有機物）を分解するときに必要とされる酸素量を数値で記したものを。

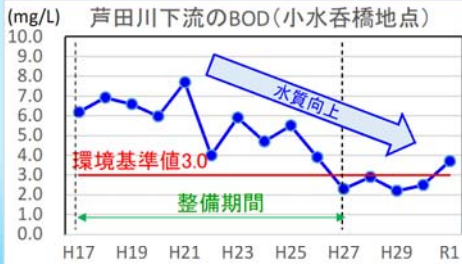
【目的と整備内容】

- ・ヨシや水草等の河岸植生帯を創出することで自然浄化機能を向上させ、水質向上を図るとともに、動植物の生息・生育・繁殖の場を回復させることを目指しています。



【事業の効果】

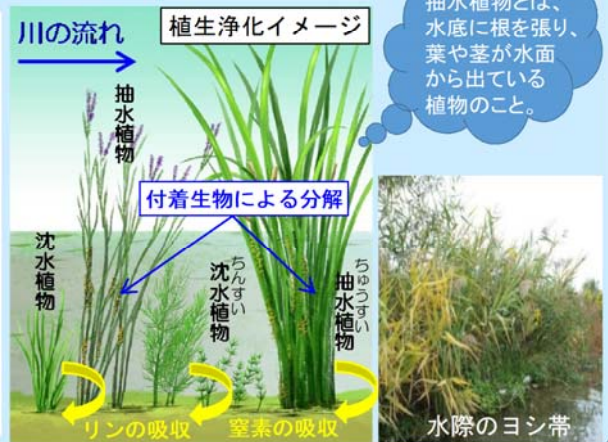
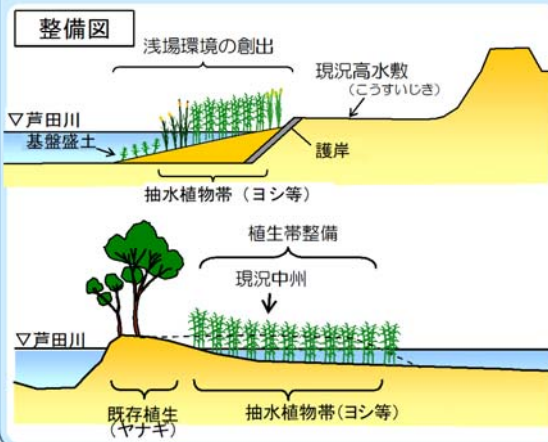
- ・河岸植生帯の創出により自然浄化機能が向上し、下水道整備等との一体的取り組みにより水質が改善傾向にあります。
- ・自然環境も改善し、生物の生息・生育・繁殖の場が回復するとともに、ヨシの植栽体験といった環境学習の場として利用されています。



※令和元年は、河川流量が例年の5割程度と水量が少なく、濃度が高くなったため、環境基準を満足しなかったと推定。

■植生浄化の仕組み

- ・植物が成長するためにリンや窒素を吸収する特性を利用して、河川中のリンや窒素を浄化します。
- ・植物に付着する微生物等の分解により、河川中の汚濁物質の除去も期待できます。



あしだ がわ かりゅうしょくせいじょうが せと が わ あしだ が わ
「芦田川下流植生浄化（瀬戸川合流部、芦田川下流部）」

に関するアンケートにご協力をお願いします。



令和2年7月
国土交通省 中国地方整備局
福山河川国道事務所

平素は、芦田川の河川事業にご協力いただき、ありがとうございます。

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所では、芦田川の下流部においてヨシや水草等の植物により水質悪化の原因であるリンや窒素を吸収させ、水をきれいにする「植生浄化事業」を実施しています。

この度、その効果を評価するために「芦田川下流植生浄化（瀬戸川合流部、芦田川下流部）」に関するアンケート調査を実施することとなりました。

このアンケートは、芦田川周辺（瀬戸川合流部、芦田川下流部）にお住まいの方をお願いしております。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

■ ご記入にあたって

- ・ このアンケートには、あなたの世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準じる方（主に配偶者）がお答えください。
- ・ お答えはこの調査票に直接記入してください。
- ・ ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ **7月20日（月）まで**にお近くの郵便ポストにご投函くださるようお願いいたします（切手は不要です）。

■ 個人情報の取り扱いについて

- ・ このアンケートは、住民基本台帳から無作為に抽出した、芦田川周辺（瀬戸川合流部、芦田川下流部）にお住まいの世帯にお送りしております。
- ・ この調査票にご記入いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることや、本調査の目的以外に使用することも決してありません。
- ・ 郵送に使用しました個人情報については、本調査の目的以外には決して使用せず、アンケート調査後に適切に処分します。

■ アンケートについてのお問い合わせ

- ・ 本アンケート調査について不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所 調査設計第一課

担当：竹國、安部

TEL：084-923-2628/FAX：084-923-2557（電話は土・日・祝日を除く8：30～17：00）

あしだかわ せとがわ あしだかわ
「芦田川下流植生浄化（瀬戸川合流部、芦田川下流部）」
に関するアンケート（調査票）

はじめに、あなたと芦田川との関わりについて、お伺いします。

問1：あなたは、芦田川をご存知でしたか。

当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度は知っている |
| 3. 名前は知っている | 4. まったく知らない |

問2：あなたは、芦田川を訪れたことがありますか。

当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「8.その他」を選んだ場合、（ ）内に具体的にお書きください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週1回程度 |
| 3. 月1回程度 | 4. 年1回程度 |
| 5. 年数回程度 | 6. 数年に1回程度 |
| 7. 訪れたことはない | |
| 8. その他（ | ） |

※問2で「7.訪れたことはない」を選択した方は、問4へ進んでください。

問3：**問2で「7. 訪れたことはない」以外を回答した方にお伺いします。**

芦田川を訪れた目的は何ですか。

当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。（複数回答可）

「9.その他」を選んだ場合、（ ）内に具体的にお書きください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 散歩やジョギング | 2. 観光・ドライブ |
| 3. 釣りや水遊び | 4. カヌーなどの利用 |
| 5. イベント | 6. スポーツ |
| 7. 自然観察、環境・体験学習等 | 8. 通勤、通学、買い物などの通り道 |
| 9. その他（ | ） |

問4：あなたのお宅から芦田川に行くとした場合、どのような交通手段を利用しますか。

また、所要時間はおよそどのくらいですか。

それぞれについて当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「5.その他」を選んだ場合、()内に具体的にお書きください。

交通手段		所要時間
①. 車・バイク ②. バス・鉄道 ③. 自転車 ④. 徒歩 ⑤. その他 ()	を利用して	①. 10分未満 ②. 10分～30分 ③. 30分～1時間 ④. 1時間以上

問5：あなたは今の芦田川のことをどう思いますか？

1)～6)のそれぞれについて、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

		どちらとも言えない						
		1	2	3	4	5		
1) 河川の利用しやすさ	しづらい	○ ○ ○ ○ ○					しやすい	
2) 水のきれいさ	汚れている	○ ○ ○ ○ ○					きれい	
3) 水への親しみやすさ	親しみづらい	○ ○ ○ ○ ○					親しみやすい	
4) 景観のよさ	景観がわるい	○ ○ ○ ○ ○					景観がよい	
5) 施設の充実度	充実してない	○ ○ ○ ○ ○					充実している	
6) 動植物の生育しやすさ	生育しにくい	○ ○ ○ ○ ○					生育しやすい	

あしだがわ せとがわ あしだがわ
 「芦田川下流植生浄化（瀬戸川合流部、芦田川下流部）」の整備箇所について、お伺いします。
 別紙の【事業説明資料】をご覧くださいの上で、下記の質問にお答えください。



問 6 : あなたは、芦田川の瀬戸川合流部、芦田川下流部において植生浄化を行っていることをご存知でしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- ① 知っていた
- ② 知らなかった

問 7 : あなたは、瀬戸川合流部、芦田川下流部が、【事業説明資料】に示すように、水質が悪く、アオコが発生し異臭がする状況であったことをご存知でしたか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- ① 知っていた
- ② 知らなかった

問 8 : 【事業説明資料】の「整備前」と「整備後」の状況を見比べて、あなたはこの「芦田川下流植生浄化」整備が必要だと思いますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- ① 必要だと思う
- ② 必要ではないと思う

ここからは、**仮定の質問**です。
以下の説明文をよくお読みになった上でお答えください。

- 実際には、このような事業は税金によって実施されています。
- ここでは事業の効果を金額に置き換えて評価するために、**仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。**

【状況 A】

整備を行わない場合

- 河岸植生帯が少ないため、自然浄化機能が低く、環境基準に定められている水質を達成できない可能性があります。
- 植生帯が少ないため、水生生物が生育しにくい状況です。
- 環境学習の場として利用することは困難な状況です。



【状況 B】

整備を行う場合

- 河岸植生帯を創出することにより、自然浄化機能が向上し、水質が改善されます。
- 植生帯ができるため、自然環境が改善し、ヨシ等植生帯の付近に水生生物が生育しやすくなり、魚類の産卵場にもなります。
- ヨシの植栽体験といった環境学習の場として利用できます。



※本整備は洪水対策のための整備ではありません。

問 9、問 10、問 11 は、事業の効果を評価するための仮定の質問であり、**実際にこのような仕組みが考えられているものではありません。仮に、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、**という場合を想像してお答えください。

問 9：別紙の【事業説明資料】にある「芦田川下流植生浄化」の整備を行うために、いくら払ってもよいと思いますか。

【状況 A】（整備前）から【状況 B】（整備後）を実現するための負担金の額を具体的に示します。（1）から（8）それぞれの負担金額について、**状況 B がよい場合は「1. 賛成する」、状況 A がよい場合は「2. 反対する」**どちらかの当てはまるものを 1 つ選び、番号を○で囲んでください。

なお、**負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。**

また、負担金は【事業説明資料】の事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の（1）から（8）全てについて「1. 賛成する」「2. 反対する」のどちらか当てはまる方をお選びください。

負担金の金額	回答記入欄	
	回答欄	
	【状況 B】がよい （整備後）	【状況 A】がよい （整備前）
（1）世帯あたり、毎月 50 円 （年間 600 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（2）世帯あたり、毎月 100 円 （年間 1,200 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（3）世帯あたり、毎月 200 円 （年間 2,400 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（4）世帯あたり、毎月 300 円 （年間 3,600 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（5）世帯あたり、毎月 500 円 （年間 6,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（6）世帯あたり、毎月 700 円 （年間 8,400 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（7）世帯あたり、毎月 1,000 円 （年間 12,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する
（8）世帯あたり、毎月 2,000 円 （年間 24,000 円）	①. 賛成する	②. 反対する

（1）から（8）で全てに「2. 反対する」を回答した方は、問 10 へ進んでください。

（1）から（8）で 1 つ以上「1. 賛成する」を回答した方は、問 11 へ進んでください。

問 10 : 問 9 で、全てに反対、すなわち、支払わない (状況 A がよい) とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。もっとも近いと思うものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「6.その他」を選んだ場合、() 内に具体的にお書きください。

- ① 事業が行われる方がよいとは思いますが、毎月 50 円 (年間あたり 600 円) も支払う価値はないと思うから
- ② たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
- ③ 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
- ④ 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- ⑤ これだけの情報では判断できない
- ⑥ その他 ()

問 11 : 問 9 で、1 つでも賛成、すなわち、毎月 50 円以上負担してもよい、とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。当てはまるものを全て選び、番号を○で囲んでください。(複数回答可)

また、そのなかで一番の理由となった番号を、 に記入してください。

「7.その他」を選んだ場合、() 内に具体的にお書きください。

- ① 水質が改善されるから
- ② 自然環境が改善されるから
- ③ 水生生物が生育しやすくなるから
- ④ 洪水の心配がなくなるから
- ⑤ 環境学習の場として利用できるから
- ⑥ 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も払うのであれば仕方がないから
- ⑦ その他 ()

一番の理由 …… 番

これで**仮定の質問**は終わりです。引き続き、残りの質問にお答えください。

最後に、あなたご自身について、お伺いします。

問 12：あなたの性別をお答えください。

- ①. 男性 ②. 女性

問 13：あなたの年齢をお答えください。

- ①. 20代 ②. 30代 ③. 40代
④. 50代 ⑤. 60代 ⑥. 70代以上

問 14：あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業をお答えください。

「9.その他」を選んだ場合、() 内に具体的にお書きください。

- ①. 農業 ②. 林業 ③. 会社員 ④. 公務員 ⑤. 自営業
⑥. パート・アルバイト ⑦. 学生 ⑧. 無職 ⑨. その他 ()

問 15：あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

□	□	□	□	-	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問 16：最後に、「芦田川下流植生浄化（瀬戸川合流部、芦田川下流部）」や、本アンケート調査に対する意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、**7月20日（月）まで**に投函してください。

～ご協力ありがとうございました～

事業説明資料

曝気循環施設（八田原ダム貯水池）

事業実施：平成20年～平成23年（完成）

八田原ダムでは、建設時に水質対策として、湖内に曝気循環装置（4基）、支川流入部に植生浄化、土壌浄化等の対策が実施されています。

しかし、平成15年から貯水池内全体にアオコの発生がみられたため、アオコ発生を抑制するため、平成20年から23年にかけて曝気循環装置を2基追加導入しました。



曝気循環施設
(八田原ダム貯水池)



位置図

八田原ダム貯水池
(曝気循環施設)

【背景】八田原ダム建設時に湖内対策として曝気循環装置、支川流入対策として植生浄化、土壌浄化等の水質対策を実施していますが、平成15年から貯水池内全体にアオコの発生が見られました（4基設置時）。

【整備前】

整備前の状況(曝気施設:4基設置時)



平成15年8月撮影

- 平成15年度より貯水池全体にアオコの発生がみられました。

アオコが発生していました



【整備後】

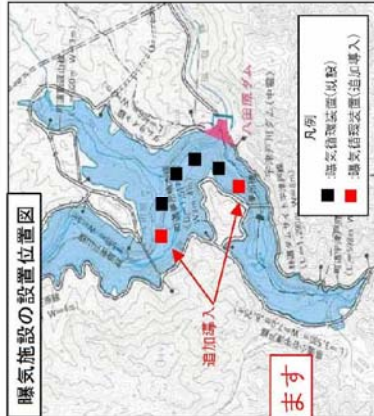
整備後の状況(4基+2基追加導入後)



平成26年7月撮影

- 曝気循環装置を2基追加導入し、アオコの抑制を図っています。
- アオコの発生が抑制されています

曝気施設の設置位置図



凡例
 ■ 曝気循環装置(4基)
 ■ 曝気循環装置(追加導入)

事業の効果

- 平成22年度に追加の曝気循環装置2基を設置し、6基で運用を開始しています。
- 曝気循環装置の追加により、以前よりさらに湖内の水を効率的に循環させることが可能となり、毎年アオコは発生しているものの、以前のような異臭を発生させるほどの濃度の高いアオコの発生は抑制されています。



平成20年7月のアオコ発生の状況
(スカム状になり腐敗臭が発生)

【用語解説】

- ◎アオコ：藻類(植物プランクトン)が異常増殖して、水面が緑色に変化したように見える現象です。自然生態系への影響や腐敗するとカビ臭の発生が懸念されます。
- ◎曝気循環装置：アオコの発生を抑えるため、水中に空気を送り、湖内の水を循環させる装置

「曝気循環施設（八田原ダム貯水池）」に関する
アンケートにご協力をお願いします。

平成 26 年 7 月

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

謹啓

時下、皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

このたび、福山河川国道事務所では「曝気循環施設（八田原ダム貯水池）」の整備について、その効果を評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。「曝気循環施設（八田原ダム貯水池）」は、芦田川（八田原ダム貯水池）の水環境改善を目的とするものです。

なお、このアンケートは、芦田川（八田原ダム貯水池）周辺にお住まいの方を対象とさせていただきます。またアンケートには、世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準じる方（主にその配偶者）がお答えください。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

謹白

■ご記入にあたって

- ・ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**8月8日（金）まで**にお近くの郵便ポストにご投函下さいますようお願いいたします。
- ・アンケートの中で事業の効果を把握するために負担金を求める記述がありますが、あくまでも仮定の話であり、実際に負担金が求められることは決してありません。

■アンケートについての問い合わせ

このアンケート調査は、国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所が実施しています。アンケート内容についてご不明な点等がございましたら、下記にお問い合わせください。

〔実施主体〕

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所 調査設計第一課
電話：084-923-2628 FAX：084-923-2557

「曝気循環施設（^{はったばら}八田原ダム貯水池）」に関する
アンケート調査

※まず、別紙の【事業説明資料】をご覧ください、下記の質問にご回答下さい。

^{あした}芦田川との関わりについて

問1 あなたやあなたのご家族は、^{あした}芦田川をご存知ですか。あてはまるものを一つ選んでください。

1. よく知っている
2. ある程度は知っている
3. 名前は知っている
4. まったく知らない

問2 あなたやあなたのご家族は、^{あした}芦田川を訪れたことがありますか。□枠のあてはまるものを一つ選び、番号を○で囲んで下さい。下線部分□には概ねの回数を記入して下さい。

1. 週
2. 月
3. 年
4. 行ったことがない

に □ 回くらい

※問2で「4. 行ったことがない」を選択した方は、問4へ進んで下さい。

問3 問2で4.（行ったことがない）以外を回答した方がお答えください。^{あした}芦田川を訪れた目的は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んで下さい。

1. 散歩、ジョギング、犬の散歩等
2. 釣り、魚・貝採り
3. バードウォッチング
4. 水遊び等
5. スポーツ
6. 休憩、景観鑑賞
7. ドライブ
8. イベント
9. 環境・体験学習
10. 通勤、通学、買い物などの通り道
11. その他（ ）

問4 あなたのお宅から、^{あした}芦田川までの所要時間はどのくらいですか。□枠のあてはまるものを一つ選び、番号を○で囲んで下さい。下線部分□には概ねの時間を記入して下さい。

1. 車・バイク
2. バス
3. 自転車
4. 徒歩
5. その他（ ）

で □ 分くらい

「曝気循環施設（八田原ダム貯水池）」の
整備対象箇所について

問5 あなたは、芦田川（八田原ダム貯水池）において、別紙の【事業説明資料】に示すように、曝気循環施設の整備を行っていることをご存じでしたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問6 整備を行わない場合と整備を行う場合の状況を見比べて、「曝気循環施設（八田原ダム貯水池）」が必要だと思いますか。あてはまるものを一つ選んでください。

1. 必要だと思う
2. 必要ではないと思う

ここからは、仮の質問です。説明文をよくお読みになったうえでお答え下さい。

実際には、このような事業は税金によって実施していますが、ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、という場合を想像してお答えください。

【状況 A】

整備前

- はつたばら 八田原ダムの貯水池ではアオコの発生が見られます。
- あなたの世帯の負担金はありません。

【状況 B】

整備後

- 曝気循環装置の追加導入により、アオコの発生が抑制されます。
- あなたの世帯から負担金が必要です。

補足事項

アンケートによる金額（問7、問8、問9）は、事業の効果を評価するための仮定であり、実際にこのような仕組みが考えられているものではありません。

問7 次の(1)から(8)に、状況 A（整備前）から状況 B（整備された状況）の負担金の額を具体的に示しますので、それぞれについて「支払う」「支払わない」のどちらかの番号を○で囲んでください。
 なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の金額は、1世帯あたりの支払い金額です。

（回答例のように、少ない金額から順に、一つずつ選択してください。）

（回答記入欄）

負担金の金額	回 答 欄	
(1) 月に 50 円(年間 600 円)ならば、	1. 支払う	2. 支払わない
(2) 月に 100 円(年間 1,200 円)ならば、	1. 支払う	2. 支払わない
(3) 月に 200 円(年間 2,400 円)ならば、	1. 支払う	2. 支払わない
(4) 月に 300 円(年間 3,600 円)ならば、	1. 支払う	2. 支払わない
(5) 月に 500 円(年間 6,000 円)ならば、	1. 支払う	2. 支払わない
(6) 月に 700 円(年間 8,400 円)ならば、	1. 支払う	2. 支払わない
(7) 月に 1,000 円(年間 12,000 円)ならば、	1. 支払う	2. 支払わない
(8) 月に 2,000 円(年間 24,000 円)ならば、	1. 支払う	2. 支払わない

（回答例）

回 答 欄	
① 支払う	2. 支払わない
① 支払う	2. 支払わない
① 支払う	2. 支払わない
① 支払う	2. 支払わない
1. 支払う	② 支払わない
1. 支払う	② 支払わない
1. 支払う	② 支払わない
1. 支払う	② 支払わない

問8 問7で「毎月50円」でも支払わない、とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。あてはまる番号を1つ○で囲んで下さい。

その他の場合、()の中に具体的にお書き下さい。

- 1) 事業が行なわれる方がよいと思うが、毎月50円(年間あたり600円)も支払う価値はないと思うから
- 2) たとえ支払いがなくても、この事業を行なわない方がよいと思うから
- 3) 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
- 4) 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- 5) これだけの情報では判断できない
- 6) その他()

問9 問7で一つでも「支払う」、すなわち負担金が発生してもよい、とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。あてはまる番号を1つ○で囲んで下さい。

その他の場合、()の中に具体的にお書き下さい。

- 1) ダム湖の水質が良くなることは良いことだと思うから
- 2) 自然環境が改善されるから
- 3) 洪水の心配がなくなるから
- 4) 自分や家族にとっては価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方がないから
- 5) その他()

これで仮の質問は終わりです。

あなた自身のことについて

問10 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

問11 あなたの年齢をお答えください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問12 あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業をお答え下さい。

1. 農業 2. 林業 3. 会社員 4. 公務員 5. 自営業
6. パート・アルバイト 7. 学生 8. 無職 9. その他 ()

問13 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

			-				
--	--	--	---	--	--	--	--

自由意見

問14 最後に「曝気循環施設（八田原ダム貯水池）」や、本アンケート調査に対するご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、8月8日（金）までに投函してください。

****ご協力ありがとうございました****

芦田川総合水系環境整備事業
(自然再生)

[費用便益比 (B / C) 算定等資料]

【概要】

水系・河川名	芦田川水系
事業名	芦田川総合水系環境整備事業
事業主体	中国地方整備局 福山河川国道事務所
関係自治体	福山市、府中市
事業期間	平成 11 年度～令和 6 年度 (1999 年度～2024 年度)
基準 (評価) 年度	令和 2 年度 (2020 年度)

【費用】

	建設費	維持管理費	合計
単純合計 (実質価格)	685 百万円	240 百万円	925 百万円
基準年における 現在価値合計 (C)	1,413 百万円	168 百万円	1,581 百万円

【便益】

	便益
供用年度	令和 7 年度 (2025 年度)
供用年度の単年度便益 (実質価格)	153 百万円
残存価値 (現在価値)	6 百万円
基準年における 現在価値合計 (B)	2,806 百万円

【費用便益分析結果】

費用便益比 (CBR)	1.8
純現在価値 (NPV)	1,225 百万円
経済的内部収益率 (EIRR)	5.6%

(様式-2)

【費用便益算定シート… (自然再生) 全体事業】

基準(評価)年度	2020年(R2)
供用年度	2025年(R7)
社会的割引率	4%

(単位:百万円)

年度	t	年度	デフレート	割引率	便益:B				費用:C											
					便益①		残存価値②		建設費③			維持管理費④			計③+④					
					便益	実質価格	現在価値	実質価格	現在価値	計①+②	費用	実質価格	現在価値	費用	実質価格	現在価値	費用	実質価格	現在価値	
-21	H11	1999	1.134	2.279							290.5	329.4	750.8				290.5	329.4	750.8	
-20	H12	2000	1.136	2.191							232.6	264.2	578.9				232.6	264.2	578.9	
-19	H13	2001	1.165	2.107										3.0	3.4	7.3	3.0	3.4	7.3	
-18	H14	2002	1.181	2.026										3.0	3.5	7.1	3.0	3.5	7.1	
-17	H15	2003	1.181	1.948										3.0	3.5	6.8	3.0	3.5	6.8	
-16	H16	2004	1.177	1.873										3.0	3.5	6.5	3.0	3.5	6.5	
-15	H17	2005	1.171	1.801										3.0	3.5	6.2	3.0	3.5	6.2	
-14	H18	2006	1.157	1.732										3.0	3.4	5.9	3.0	3.4	5.9	
-13	H19	2007	1.140	1.665										3.0	3.4	5.6	3.0	3.4	5.6	
-12	H20	2008	1.106	1.601										3.0	3.3	5.2	3.0	3.3	5.2	
-11	H21	2009	1.142	1.539										3.0	3.4	5.2	3.0	3.4	5.2	
-10	H22	2010	1.141	1.480										3.0	3.4	5.0	3.0	3.4	5.0	
-9	H23	2011	1.118	1.423										3.0	3.3	4.7	3.0	3.3	4.7	
-8	H24	2012	1.125	1.369										3.0	3.3	4.6	3.0	3.3	4.6	
-7	H25	2013	1.100	1.316										3.0	3.2	4.3	3.0	3.2	4.3	
-6	H26	2014	1.067	1.265										2.9	3.1	3.9	2.9	3.1	3.9	
-5	H27	2015	1.057	1.217										2.9	3.0	3.7	2.9	3.0	3.7	
-4	H28	2016	1.057	1.170										2.9	3.0	3.6	2.9	3.0	3.6	
-3	H29	2017	1.032	1.125										2.9	3.0	3.3	2.9	3.0	3.3	
-2	H30	2018	1.000	1.082										2.9	2.9	3.1	2.9	2.9	3.1	
-1	R1	2019	1.000	1.040										2.8	2.8	2.9	2.8	2.8	2.9	
0	R2	2020	1.000	1.000										2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	
1	R3	2021	1.000	0.962								22.9	22.9	22.0	2.8	2.8	2.7	25.7	24.7	
2	R4	2022	1.000	0.925								22.9	22.9	21.2	2.8	2.8	2.6	25.7	23.8	
3	R5	2023	1.000	0.889								22.9	22.9	20.4	2.8	2.8	2.5	25.7	22.9	
4	R6	2024	1.000	0.855								22.9	22.9	19.6	2.8	2.8	2.4	25.7	22.0	
5	R7	2025	1.000	0.822	152.5	152.5	125.4		125.4					3.3	3.3	2.7	3.3	3.3	2.7	
6	R8	2026	1.000	0.790	152.5	152.5	120.5		120.5					3.3	3.3	2.6	3.3	3.3	2.6	
7	R9	2027	1.000	0.760	152.5	152.5	115.9		115.9					3.3	3.3	2.5	3.3	3.3	2.5	
8	R10	2028	1.000	0.731	152.5	152.5	111.5		111.5					3.3	3.3	2.4	3.3	3.3	2.4	
9	R11	2029	1.000	0.703	152.5	152.5	107.2		107.2					3.3	3.3	2.3	3.3	3.3	2.3	
10	R12	2030	1.000	0.676	152.5	152.5	103.1		103.1					3.3	3.3	2.2	3.3	3.3	2.2	
11	R13	2031	1.000	0.650	152.5	152.5	99.1		99.1					3.3	3.3	2.1	3.3	3.3	2.1	
12	R14	2032	1.000	0.625	152.5	152.5	95.3		95.3					3.3	3.3	2.1	3.3	3.3	2.1	
13	R15	2033	1.000	0.601	152.5	152.5	91.7		91.7					3.3	3.3	2.0	3.3	3.3	2.0	
14	R16	2034	1.000	0.577	152.5	152.5	88.0		88.0					3.3	3.3	1.9	3.3	3.3	1.9	
15	R17	2035	1.000	0.555	152.5	152.5	84.6		84.6					3.3	3.3	1.8	3.3	3.3	1.8	
16	R18	2036	1.000	0.534	152.5	152.5	81.4		81.4					3.3	3.3	1.8	3.3	3.3	1.8	
17	R19	2037	1.000	0.513	152.5	152.5	78.2		78.2					3.3	3.3	1.7	3.3	3.3	1.7	
18	R20	2038	1.000	0.494	152.5	152.5	75.3		75.3					3.3	3.3	1.6	3.3	3.3	1.6	
19	R21	2039	1.000	0.475	152.5	152.5	72.4		72.4					3.3	3.3	1.6	3.3	3.3	1.6	
20	R22	2040	1.000	0.456	152.5	152.5	69.5		69.5					3.3	3.3	1.5	3.3	3.3	1.5	
21	R23	2041	1.000	0.439	152.5	152.5	66.9		66.9					3.3	3.3	1.4	3.3	3.3	1.4	
22	R24	2042	1.000	0.422	152.5	152.5	64.4		64.4					3.3	3.3	1.4	3.3	3.3	1.4	
23	R25	2043	1.000	0.406	152.5	152.5	61.9		61.9					3.3	3.3	1.3	3.3	3.3	1.3	
24	R26	2044	1.000	0.390	152.5	152.5	59.5		59.5					3.3	3.3	1.3	3.3	3.3	1.3	
25	R27	2045	1.000	0.375	152.5	152.5	57.2		57.2					3.3	3.3	1.2	3.3	3.3	1.2	
26	R28	2046	1.000	0.361	152.5	152.5	55.1		55.1					3.3	3.3	1.2	3.3	3.3	1.2	
27	R29	2047	1.000	0.347	152.5	152.5	52.9		52.9					3.3	3.3	1.1	3.3	3.3	1.1	
28	R30	2048	1.000	0.333	152.5	152.5	50.8		50.8					3.3	3.3	1.1	3.3	3.3	1.1	
29	R31	2049	1.000	0.321	152.5	152.5	49.0		49.0					3.3	3.3	1.1	3.3	3.3	1.1	
30	R32	2050	1.000	0.308	152.5	152.5	47.0		47.0					3.3	3.3	1.0	3.3	3.3	1.0	
31	R33	2051	1.000	0.296	152.5	152.5	45.1		45.1					3.3	3.3	1.0	3.3	3.3	1.0	
32	R34	2052	1.000	0.285	152.5	152.5	43.5		43.5					3.3	3.3	0.9	3.3	3.3	0.9	
33	R35	2053	1.000	0.274	152.5	152.5	41.8		41.8					3.3	3.3	0.9	3.3	3.3	0.9	
34	R36	2054	1.000	0.264	152.5	152.5	40.3		40.3					3.3	3.3	0.9	3.3	3.3	0.9	
35	R37	2055	1.000	0.253	152.5	152.5	38.6		38.6					3.3	3.3	0.8	3.3	3.3	0.8	
36	R38	2056	1.000	0.244	152.5	152.5	37.2		37.2					3.3	3.3	0.8	3.3	3.3	0.8	
37	R39	2057	1.000	0.234	152.5	152.5	35.7		35.7					3.3	3.3	0.8	3.3	3.3	0.8	
38	R40	2058	1.000	0.225	152.5	152.5	34.3		34.3					3.3	3.3	0.7	3.3	3.3	0.7	
39	R41	2059	1.000	0.217	152.5	152.5	33.1		33.1					3.3	3.3	0.7	3.3	3.3	0.7	
40	R42	2060	1.000	0.208	152.5	152.5	31.7		31.7					3.3	3.3	0.7	3.3	3.3	0.7	
41	R43	2061	1.000	0.200	152.5	152.5	30.5		30.5					3.3	3.3	0.7	3.3	3.3	0.7	
42	R44	2062	1.000	0.193	152.5	152.5	29.4		29.4					3.3	3.3	0.6	3.3	3.3	0.6	
43	R45	2063	1.000	0.185	152.5	152.5	28.2		28.2					3.3	3.3	0.6	3.3	3.3	0.6	
44	R46	2064	1.000	0.178	152.5	152.5	27.1		27.1					3.3	3.3	0.6	3.3	3.3	0.6	
45	R47	2065	1.000	0.171	152.5	152.5	26.1		26.1					3.3	3.3	0.6	3.3	3.3	0.6	
46	R48	2066	1.000	0.165	152.5	152.5	25.2		25.2					3.3	3.3	0.5	3.3	3.3	0.5	
47	R49	2067	1.000	0.158	152.5	152.5	24.1		24.1					3.3	3.3	0.5	3.3	3.3	0.5	
48	R50	2068	1.000	0.152	152.5	152.5	23.2		23.2					3.3	3.3	0.5	3.3	3.3	0.5	
49	R51	2069	1.000	0.146	152.5	152.5	22.3		22.3					3.3	3.3	0.5	3.3	3.3	0.5	
50	R52	2070	1.000	0.141	152.5	152.5	21.5		21.5					3.3	3.3	0.5	3.3	3.3	0.5	
51	R53	2071	1.000	0.135	152.5	152.5	20.6		20.6					3.3	3.3	0.4	3.3	3.3	0.4	
52	R54	2072	1.000	0.130	152.5	152.5	19.8		19.8					3.3	3.3	0.4	3.3	3.3	0.4	
53	R55	2073	1.000	0.125	152.5	152.5	19.1		19.1					3.3	3.3	0.4	3.3	3.3	0.4	
54	R56	2074	1.000	0.120	152.5	152.5	18.3	48.6	5.8	24.1				3.3	3.3	0.4	3.3	3.3	0.4	
合計																				
					7,625.0	7,625.0	2,800.4	48.6	5.8	2,806.2	614.7	685.3	1,412.8	233.3	239.5	168.0	848.0	924.8	1,580.8	

総便益(億円)	B	28.1
総費用(億円)	C	15.8
費用便益比	B/C	1.8
純現在価値(億円)	B-C	12.3
経済的内部収益率		5.6%

【算出説明書】

事業概要書	
事業目的	(自然再生) 《芦田川自然再生(芦田川河口堰、芦田川中上流部)》 芦田川河口堰、芦田川中流部の堰などの一部では、落差が大きく魚の遡上ができない状況にある。 そのため、落差が大きい堰などに魚類が遡上できる魚道の整備を行い、芦田川の生態系を改善する。
事業内容 (事業箇所図)	②-1 芦田川自然再生(芦田川河口堰) 堰の段差解消等 ②-2 芦田川自然再生(芦田川中上流部) 堰の段差解消、既設魚道の有効活用等

凡 例

- 緑: 計画中
- 赤: 実施中
- 黒: 完了

【算出説明書】

費用便益比の算定根拠		
事業目的	評価手法	○CVM（平成29年8月にアンケート実施） （自然再生）芦田川自然再生（芦田川河口堰、芦田川中上流部）
	便益計測期間	令和7年度～令和56年度（2025年度～2074年度） （事業完了から50年）
	総便益	○年便益額＝153百万円 ○残存価値＝6百万円 総便益 $B = \sum \text{単年度便益額} / (1+0.04)^n + \text{残存価値} = 2,806 \text{ 百万円}$
	評価範囲 （評価範囲図）	（自然再生）芦田川自然再生（芦田川河口堰、芦田川中上流部） ○便益範囲：事前調査アンケート（平成23年8月）の結果、来訪頻度で変化点の見られた事業箇所から3kmを便益の集計範囲とした。 ○世帯数：53,626世帯 ○配布回収方法：WEB・郵送 ○アンケート票数：4,400票配布 回収数 893票（回収率 20%） 有効回答数 621票（有効回答率 70%）
		<p>凡例 — 流域界 — 旧市町村界 ■ プレテスト範囲 ■ 本アンケート範囲 ■ 便益算定範囲</p> <p>本アンケート対象市町村 プレテスト対象外市町村</p>
費用	事業費	1,413百万円
	維持管理費	168百万円
	総費用	1,581百万円
	費用便益比 (B/C)	1.8
	その他留意点	

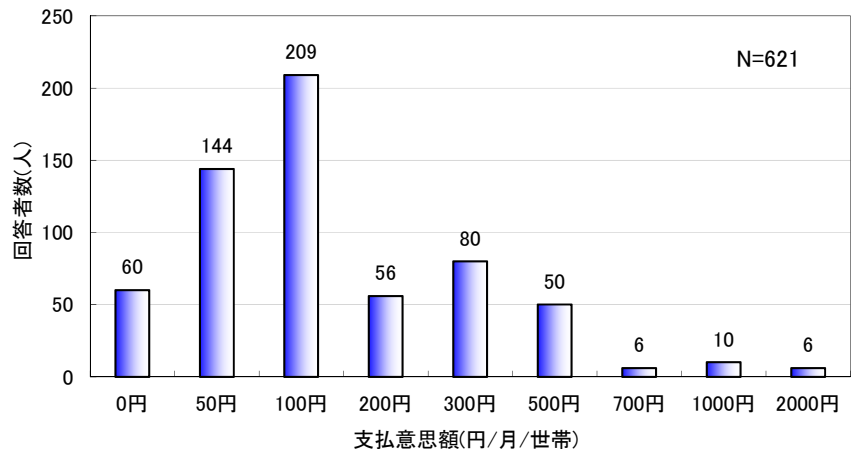
芦田川総合水系環境整備事業（自然再生） 芦田川自然再生（芦田川河口堰、芦田川中上流部）

CVM 本調査結果

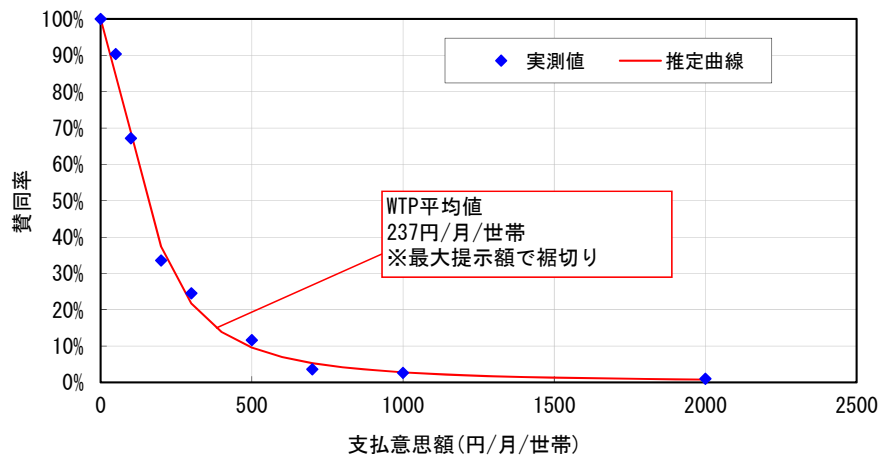
【事業全体】

1. アンケート集計数

事業名	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
芦田川自然再生 (芦田川河口堰、芦田川中上流部)	4,400	893	20.3%	621	69.5%



2. WTP 算定結果



3. 便益・費用算定結果

事業名	年便益 (百万円)	B (百万円)	C (百万円)
芦田川自然再生 (芦田川河口堰、芦田川中上流部)	153	2,806	1,581

- ・ Bは残存価値を加算した
- ・ 年便益=WTP×12ヶ月×受益世帯数
芦田川自然再生（芦田川河口堰、芦田川中上流部）：237×12×53,626=153（百万円）

あしだ がわ
【事業説明資料】 芦田川の魚道整備について

芦田川にはウナギ、アユなどの川を移動する魚が生息しています。しかし、取水するために設置された堰などの一部では、落差が大きくなり魚がのぼりにくくなっています。芦田川の生態系を維持し、魚類が回遊できる魚道※の整備を行います。

【現状】 堰などにより河川が分断され、魚の移動（遡上・降下）ができない状況にあります。

※【魚道とは】

- 魚は、餌をとったり産卵をするため、川を上ったり下ったり、自由に動き回っています。そのため川を横断する構造物があると、魚の生息環境を悪化することになります。
- 魚道とは、堰などに設けられた、魚が行き来できる水路のことをいいます。



【整備を行わない場合】

魚が移動できない状況にあります。

芦田川河口堰 整備前の状況



河口堰の下流（海域）から上流に、魚がのぼれない

芦田川中上流部（床固）整備前の状況



落差が大きく、魚がのぼりにくい

【整備を行った場合】

芦田川の下流（海域）から上流まで、魚が移動できるようになります。

芦田川河口堰 整備後の状況



魚道により、ウナギ、アユ、ヨシノボリ類などの回遊魚や、モズクガニ、テナガエビなどの回遊性動物が移動（遡上）している

芦田川中上流部（床固）整備後のイメージ



魚道の設置により、魚の移動が可能となる

事業の効果

- 落差が大きい堰などに魚道を設置し、魚がのぼりやすい河川をつくり、自然再生を図ります。

あしだ がわ
「芦田川における魚道整備」に関する
アンケートにご協力をお願いします。

平素は、芦田川の河川事業にご協力いただき、ありがとうございます。

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所では「^{あしだ がわ}芦田川における魚道整備」を計画しており、このたび、その効果を評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。

このアンケートは、芦田川周辺にお住いの方をお願いしております。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

国土交通省 中国地方整備局
福山河川国道事務所

■ご記入にあたって

- このアンケートは、インターネットを活用したアンケート調査を同時に実施しております。インターネットの同様のアンケートに回答いただいている方は、回答は不要です。
- このアンケートは、あなたの世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準じる方（主にその配偶者）がお答えください。
- お答えは調査票に直接記入してください。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに8月31日（木）までにお近くの郵便ポストにご投函下さるようお願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

- このアンケートは、電話帳から無作為に抽出した、芦田川周辺にお住いの方にお送りしております。
- この調査票にご記入いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることは決してありません。
- また、本調査の目的以外に使用することも決してありません。

■アンケートについての問い合わせ

本アンケート調査について不明な点等がございましたら、下記にお問い合わせください。

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所 調査設計第一課（玉井）
TEL：084-923-2628（直通） FAX：084-923-2557
（電話は、土・日・祝日を除く 9時～17時）

あしだ が わ
「芦田川における魚道整備」に関するアンケート調査

※【事業説明資料】をよくお読みになり、アンケートにお答えください。

あしだ が わ
芦田川との関わりについて

問1 あなたは、^{あしだ が わ}芦田川をご存知でしたか。
当てはまるものを 1つだけお選びください。

1. よく知っている
2. ある程度は知っている
3. 名前は知っている
4. まったく知らない

問2 あなたは、^{あしだ が わ}芦田川を訪れたことがありますか。
当てはまるものを 1つだけお選びください。
その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

1. ほぼ毎日
2. 週1回程度
3. 月1回程度
4. 年1回程度
5. 年数回程度
6. 数年に1回程度
7. 訪れたことはない
8. その他 ()

※問2で「7. 訪れたことはない」を選択した方は、問4へ進んで下さい。

問3 問2で^{あしだ が わ}芦田川を訪れたことがあるとお答えになった方にお伺いします。
^{あしだ が わ}芦田川を訪れた目的は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。
その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

1. 散歩やジョギング
2. 観光・ドライブ
3. サイクリング
4. 釣りや水遊び
5. カヌーなどの利用
6. イベント
7. スポーツ
8. 自然観察、環境・体験学習等
9. 通勤、通学、買い物などの通り道
10. その他 ()

問4 あなたのお宅から、^{あしだがわ}芦田川までの所要時間はおよそどのくらいですか。
 当てはまるものを1つずつお選びください。
 その他の場合、()内に具体的にお書きください。

- | | | |
|-----------|-------|----------------|
| 1. 車・バイク | | 1. 10分未満 |
| 2. バス・鉄道 | | 2. 10分～30分 |
| 3. 自転車 | を利用して | 3. 30分～1時間 くらい |
| 4. 徒歩 | | 4. 1時間以上 |
| 5. その他() | | |

問5 あなたは今の^{あしだがわ}芦田川のことをどう思いますか。
 1)～5) それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、該当する箇所を○で
 囲んでください。

- | | | どちらとも
言えない | | | | | | |
|--------------|---------|---------------|---|---|---|---|--------|--|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 1) 河川の利用しやすさ | しづらい | | | | | | しやすい | |
| 2) 水のきれいさ | 汚れている | | | | | | きれい | |
| 3) 水への親しみやすさ | 親しみづらい | | | | | | 親しみやすい | |
| 4) 景観のよさ | 景観がわるい | | | | | | 景観がよい | |
| 5) 施設の充実度 | 充実していない | | | | | | 充実している | |

1) の記入例

- | | | どちらとも
言えない | | | | | | |
|-------------|---|---------------|---|---|---|---|------|------|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| しづらいと思う場合 | { | しづらい | ○ | | | | しやすい | |
| | { | しづらい | | ○ | | | しやすい | |
| どちらとも言えない場合 | { | しづらい | | | ○ | | しやすい | |
| しやすいと思う場合 | { | しづらい | | | | ○ | しやすい | |
| | { | しづらい | | | | | ○ | しやすい |

あしだ がわ
「芦田川における魚道整備」の整備対象箇所について

「芦田川における魚道整備」は、芦田川河口堰の魚道整備が完了し、これから芦田川中上流部の魚道整備を行う予定です。

問6 あなたは、あしだ がわにおいて、魚道整備が行われることをご存知でしたか。
当てはまるものを1つだけお選びください。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問7 あなたは、現在のあしだ がわが、【事業説明資料】に示すように、“魚がのぼりにくい”状況であることをご存知でしたか。
当てはまるものを1つだけお選びください。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問8 整備前と整備後のイメージ（事業説明資料参照）を見比べて、あなたはこの「芦田川における魚道整備」が必要だと思いますか。
当てはまるものを1つだけお選びください。

1. 必要だと思う
2. 必要ではないと思う

■ここからは、仮定の質問です。以下の説明文をよくお読みになったうえでお答えください。

実際には、このような事業は税金によって実施されますが、ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、**仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、**という場合を想像してお答えください。

これはあくまでも「事業の効果を評価するための仮定」であり、実際にこのような仕組みが考えられているわけではありません。

また、この回答を持って税金の値上げを行うことも一切ありません。

「芦田川における魚道整備」は、芦田川河口堰の魚道整備が完了し、今後、芦田川中上流部の魚道整備を順次進めていくところです。これから次の2つのケースについて質問に答えていただきます。同じような質問が続きますが、それぞれについてお答え下さい。

ケースⅠ：未整備箇所（芦田川中上流部）の魚道を整備する場合

- ・事業説明資料で示した芦田川中上流部4箇所の魚道の整備を行う場合

ケースⅡ：全ての整備箇所（芦田川河口堰・芦田川中上流部）の魚道を整備する場合

- ・事業説明資料で示した芦田川河口堰1箇所、芦田川中上流部4箇所の魚道の整備を行う場合

ケースⅠ：未整備箇所（芦田川中上流部）の魚道を整備した場合
（下図の赤丸箇所）

■ケースⅠ
未整備箇所（●箇所）の整備を行う場合



【状況 A】

現状

- 芦田川中上流部（●箇所）の堰などに魚道が整備されていません。（芦田川河口堰（●箇所）の魚道の整備が完成しています。）
- 芦田川中上流部（●箇所）の堰などは、落差が大きく、河川が分断されており、魚が移動できない状況です。

芦田川中上流部(床固)の現状



落差が大きく、魚がのぼりにくい

【状況 B】

整備を行った場合

- 芦田川中上流部（●箇所）の堰などに魚道の整備を行います。
- 魚道の設置により、芦田川の下流（海域）から上流まで、魚が移動することができます。

芦田川中上流部(床固)の整備後のイメージ



魚道の設置により、魚の移動が可能となる

これらの取り組みを実施するのであれば、あなたは毎月いくらの負担金を支払ってもよいと思いますか。〈次のページに進んでください〉

問 9 【状況 A】（現状）から【状況 B】（整備を行った場合）を実現するための負担金が毎月いくらまでならば事業に賛成されますか。実際に負担するつもりになって、(1) から (8) 全てにお答えください。

なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の (1) から (8) 全てについて「1. 賛成する」「2. 反対する」のどちらか当てはまる方をお選びください。

(回答記入欄)

負担金の金額	回 答 欄	
(1) 月に 50 円(年間 600 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(2) 月に 100 円(年間 1,200 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(3) 月に 200 円(年間 2,400 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(4) 月に 300 円(年間 3,600 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(5) 月に 500 円(年間 6,000 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(6) 月に 700 円(年間 8,400 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(7) 月に 1,000 円(年間 12,000 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(8) 月に 2,000 円(年間 24,000 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する

問 10 問 9 で、全てに反対、すなわち、「毎月 50 円」でも支払わないとお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。もっとも近いと思うものを 1 つだけお選びください。その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

1. 事業が行われる方がよいと思うが、毎月 50 円（年間あたり 600 円）も支払う価値はないと思うから
2. たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
3. 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
5. これだけの情報では判断できない
6. その他 ()

問 11 問 9 で、1 つでも賛成、すなわち、毎月 50 円以上負担してもよい、とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。（複数回答可）その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

1. 魚がのぼりやすくなることは良いことだと思うから
2. 自然環境が再生されるから
3. 洪水の心配がなくなるから
4. 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方ないから
5. その他 ()

ケースⅡ：全ての整備箇所の魚道を整備した場合（下図の赤丸箇所）

■ケースⅡ
全ての整備箇所（●箇所）の整備を行う場合



【状況 A】

整備を行わない場合

- 芦田川河口堰、芦田川中上流部（●箇所）の堰などに魚道が整備されていません。
- これらの堰などは、落差が大きく河川が分断されており、魚が移動できない状況です。

芦田川河口堰の整備前の状況



河口堰の下流（海域）から上流に、魚がのぼれない

芦田川中上流部(床固)の整備前の状況



落差が大きく、魚がのぼりにくい

【状況 B】

整備を行った場合

- 芦田川河口堰、芦田川中上流部（●箇所）の堰などに魚道の整備を行います。
- 魚道の設置により、芦田川の下流（海域）から上流まで、魚が移動することができます。

芦田川河口堰の整備後の状況



魚道により、ウナギ、アユ、ヨシノボリ類などの回遊魚や、モズクガニ、テナガエビなどの回遊性動物が移動（遡上）している

芦田川中上流部(床固)の整備後のイメージ



魚道の設置により、魚の移動が可能となる

これらの取り組みを実施するのであれば、あなたは毎月いくらの負担金を支払ってもよいと思いますか。〈次のページに進んでください〉

問 12【状況 A】（整備を行わない場合）から【状況 B】（整備を行った場合）を実現するための負担金が毎月いくらまでならば事業に賛成されますか。実際に負担するつもりになって、(1) から (8) 全てにお答えください。

なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持管理のためにのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の (1) から (8) 全てについて「1. 賛成する」「2. 反対する」のどちらか当てはまる方をお選びください。

(回答記入欄)

負担金の金額	回 答 欄	
(1) 月に 50 円(年間 600 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(2) 月に 100 円(年間 1,200 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(3) 月に 200 円(年間 2,400 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(4) 月に 300 円(年間 3,600 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(5) 月に 500 円(年間 6,000 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(6) 月に 700 円(年間 8,400 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(7) 月に 1,000 円(年間 12,000 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(8) 月に 2,000 円(年間 24,000 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する

問 13 問 12 で、全てに反対、すなわち、「毎月 50 円」でも支払わないとお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。もっとも近いと思うものを 1 つだけお選びください。

その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

1. 事業が行われる方がよいとは思いますが、毎月 50 円（年間あたり 600 円）も支払う価値はないと思うから
2. たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
3. 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
5. これだけの情報では判断できない
6. その他 ()

問 14 問 12 で、1 つでも賛成、すなわち、毎月 50 円以上負担してもよい、とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。（複数回答可）

その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

1. 魚がのほりやすくなることは良いことだと思うから
2. 自然環境が再生されるから
3. 洪水の心配がなくなるから
4. 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方がないから
5. その他 ()

これで仮定の質問は終わりです。引き続き、残りの質問にお答えください。

あなた自身のことについて

問15 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

問16 あなたの年齢をお答えください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問17 あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業をお答えください。

1. 農業 2. 林業 3. 会社員 4. 公務員 5. 自営業
6. パート・アルバイト 7. 学生 8. 無職 9. その他 ()

問18 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

			-				
--	--	--	---	--	--	--	--

問19 最後に「^{あしだがわ}芦田川における魚道整備」や、本アンケート調査に対するご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、8月31日(木)までに投函してください。

****ご協力ありがとうございました****

芦田川総合水系環境整備事業
(水辺整備)

[費用便益比 (B / C) 算定等資料]

【概要】

水系・河川名	芦田川水系
事業名	芦田川総合水系環境整備事業
事業主体	中国地方整備局 福山河川国道事務所
関係自治体	福山市
事業期間	平成30年度～令和6年度(2018年度～2024年度)
基準(評価)年度	令和2年度(2020年度)

【費用】

	建設費	維持管理費	合計
単純合計(実質価格)	496百万円	44百万円	540百万円
基準年における 現在価値合計(C)	526百万円	20百万円	546百万円

【便益】

	便益
供用年度	令和2年度(2020年度)
供用年度の単年度便益 (実質価格)	267百万円
残存価値(現在価値)	6百万円
基準年における 現在価値合計(B)	5,980百万円

【費用便益分析結果】

費用便益比(CBR)	11.0
純現在価値(NPV)	5,434百万円
経済的内部収益率 (EIRR)	44.1%

(様式-2)

【費用便益算定シート… (水辺整備) 全体事業】

基準(評価)年度	2020年(R2)
供用年度	2020年(R2)
社会的割引率	4%

(単位:百万円)

期 間	年度	t	年度	テ ラ レ タ	割引率	便益:B						費用:C								
						便益①			残存価値②			建設費③			維持管理費④			計③+④		
						便益	実買価格	現在価値	実買価格	現在価値	計①+②	費用	実買価格	現在価値	費用	実買価格	現在価値	費用	実買価格	現在価値
	-2	H30	2018	1.000	1.082							245.7	245.7	265.8				245.7	245.7	265.8
	-1	R1	2019	1.000	1.040							250.3	250.3	260.3				250.3	250.3	260.3
	0	R2	2020	1.000	1.000	267.4	267.4	267.4			267.4				0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
事業完了後の評価期間(50年)	1	R3	2021	1.000	0.962	267.4	267.4	257.2			257.2				0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
	2	R4	2022	1.000	0.925	267.4	267.4	247.3			247.3				0.9	0.9	0.8	0.9	0.9	0.8
	3	R5	2023	1.000	0.889	267.4	267.4	237.7			237.7				0.9	0.9	0.8	0.9	0.9	0.8
	4	R6	2024	1.000	0.855	267.4	267.4	228.6			228.6				0.9	0.9	0.8	0.9	0.9	0.8
	5	R7	2025	1.000	0.822	267.4	267.4	219.8			219.8				0.9	0.9	0.7	0.9	0.9	0.7
	6	R8	2026	1.000	0.790	267.4	267.4	211.2			211.2				0.9	0.9	0.7	0.9	0.9	0.7
	7	R9	2027	1.000	0.760	267.4	267.4	203.2			203.2				0.9	0.9	0.7	0.9	0.9	0.7
	8	R10	2028	1.000	0.731	267.4	267.4	195.5			195.5				0.9	0.9	0.6	0.9	0.9	0.6
	9	R11	2029	1.000	0.703	267.4	267.4	188.0			188.0				0.9	0.9	0.6	0.9	0.9	0.6
	10	R12	2030	1.000	0.676	267.4	267.4	180.8			180.8				0.9	0.9	0.6	0.9	0.9	0.6
	11	R13	2031	1.000	0.650	267.4	267.4	173.8			173.8				0.9	0.9	0.6	0.9	0.9	0.6
	12	R14	2032	1.000	0.625	267.4	267.4	167.1			167.1				0.9	0.9	0.6	0.9	0.9	0.6
	13	R15	2033	1.000	0.601	267.4	267.4	160.7			160.7				0.9	0.9	0.5	0.9	0.9	0.5
	14	R16	2034	1.000	0.577	267.4	267.4	154.3			154.3				0.9	0.9	0.5	0.9	0.9	0.5
	15	R17	2035	1.000	0.555	267.4	267.4	148.4			148.4				0.9	0.9	0.5	0.9	0.9	0.5
	16	R18	2036	1.000	0.534	267.4	267.4	142.8			142.8				0.9	0.9	0.5	0.9	0.9	0.5
	17	R19	2037	1.000	0.513	267.4	267.4	137.2			137.2				0.9	0.9	0.5	0.9	0.9	0.5
	18	R20	2038	1.000	0.494	267.4	267.4	132.1			132.1				0.9	0.9	0.4	0.9	0.9	0.4
	19	R21	2039	1.000	0.475	267.4	267.4	127.0			127.0				0.9	0.9	0.4	0.9	0.9	0.4
	20	R22	2040	1.000	0.456	267.4	267.4	121.9			121.9				0.9	0.9	0.4	0.9	0.9	0.4
	21	R23	2041	1.000	0.439	267.4	267.4	117.4			117.4				0.9	0.9	0.4	0.9	0.9	0.4
	22	R24	2042	1.000	0.422	267.4	267.4	112.8			112.8				0.9	0.9	0.4	0.9	0.9	0.4
	23	R25	2043	1.000	0.406	267.4	267.4	108.6			108.6				0.9	0.9	0.4	0.9	0.9	0.4
	24	R26	2044	1.000	0.390	267.4	267.4	104.3			104.3				0.9	0.9	0.3	0.9	0.9	0.3
	25	R27	2045	1.000	0.375	267.4	267.4	100.3			100.3				0.9	0.9	0.3	0.9	0.9	0.3
	26	R28	2046	1.000	0.361	267.4	267.4	96.5			96.5				0.9	0.9	0.3	0.9	0.9	0.3
	27	R29	2047	1.000	0.347	267.4	267.4	92.8			92.8				0.9	0.9	0.3	0.9	0.9	0.3
	28	R30	2048	1.000	0.333	267.4	267.4	89.0			89.0				0.9	0.9	0.3	0.9	0.9	0.3
	29	R31	2049	1.000	0.321	267.4	267.4	85.8			85.8				0.9	0.9	0.3	0.9	0.9	0.3
	30	R32	2050	1.000	0.308	267.4	267.4	82.4			82.4				0.9	0.9	0.3	0.9	0.9	0.3
	31	R33	2051	1.000	0.296	267.4	267.4	79.2			79.2				0.9	0.9	0.3	0.9	0.9	0.3
	32	R34	2052	1.000	0.285	267.4	267.4	76.2			76.2				0.9	0.9	0.3	0.9	0.9	0.3
	33	R35	2053	1.000	0.274	267.4	267.4	73.3			73.3				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	34	R36	2054	1.000	0.264	267.4	267.4	70.6			70.6				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	35	R37	2055	1.000	0.253	267.4	267.4	67.7			67.7				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	36	R38	2056	1.000	0.244	267.4	267.4	65.2			65.2				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	37	R39	2057	1.000	0.234	267.4	267.4	62.6			62.6				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	38	R40	2058	1.000	0.225	267.4	267.4	60.2			60.2				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	39	R41	2059	1.000	0.217	267.4	267.4	58.0			58.0				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	40	R42	2060	1.000	0.208	267.4	267.4	55.6			55.6				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	41	R43	2061	1.000	0.200	267.4	267.4	53.5			53.5				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	42	R44	2062	1.000	0.193	267.4	267.4	51.6			51.6				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	43	R45	2063	1.000	0.185	267.4	267.4	49.5			49.5				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	44	R46	2064	1.000	0.178	267.4	267.4	47.6			47.6				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	45	R47	2065	1.000	0.171	267.4	267.4	45.7			45.7				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	46	R48	2066	1.000	0.165	267.4	267.4	44.1			44.1				0.9	0.9	0.2	0.9	0.9	0.2
	47	R49	2067	1.000	0.158	267.4	267.4	42.2			42.2				0.9	0.9	0.1	0.9	0.9	0.1
	48	R50	2068	1.000	0.152	267.4	267.4	40.6			40.6				0.9	0.9	0.1	0.9	0.9	0.1
	49	R51	2069	1.000	0.146	267.4	267.4	39.0	38.6	5.6	44.7				0.9	0.9	0.1	0.9	0.9	0.1
		合計				13,370.0	13,370.0	5,974.5	38.6	5.6	5,980.2	496.0	496.0	526.2	44.0	44.0	19.7	540.0	540.0	545.8

総便益(億円)	B	59.8
総費用(億円)	C	5.5
費用便益比	B/C	11.0
純現在価値(億円)	B-C	54.3
経済的內部収益率		44.1%

【算出説明書】

事業概要書	
事業目的	<p>(水辺整備) 《千代田箇所水辺整備》 千代田箇所の川沿いは、坂路や階段が少なく、近隣住民の散策等の場としての利用に限られており、高水敷や水辺の整備がされていないため、安全にスポーツ等を楽しむことができない。 そのため、安全にスポーツ等を楽しむことができるよう、河川管理用通路や高水敷・親水施設の整備を行う。</p>
事業内容 (事業箇所図)	<p>③千代田箇所水辺整備 (国)護岸、高水敷整正、管理用通路等 (市)多目的広場整備</p>  <p>凡 例 緑: 計画中 赤: 実施中 黒: 完了</p>

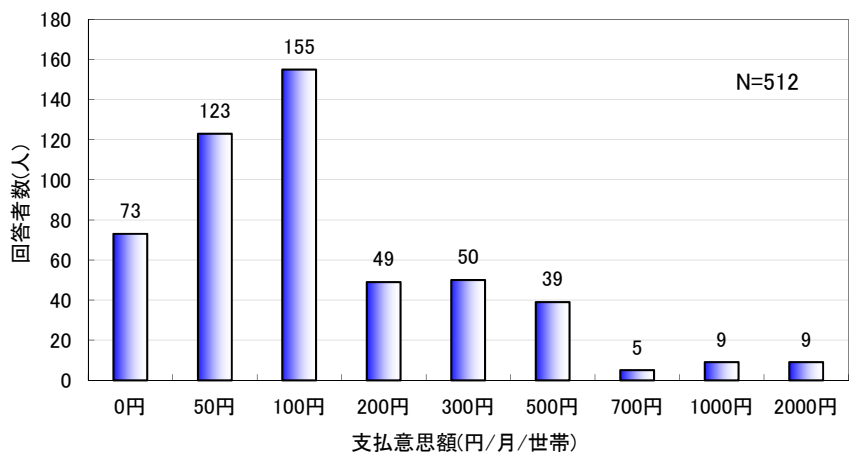
芦田川総合水系環境整備事業（水辺整備）千代田箇所水辺整備

CVM 本調査結果

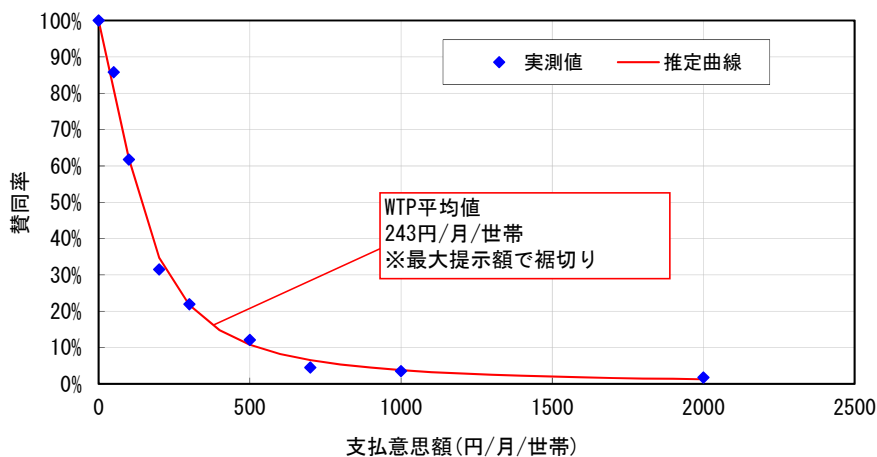
【事業全体】

1. アンケート集計数

事業名	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
千代田箇所水辺整備	4,500	783	17.4%	512	65.4%



2. WTP 算定結果



3. 便益・費用算定結果

事業名	年便益 (百万円)	B (百万円)	C (百万円)
千代田箇所水辺整備	267	5,980	546

- ・ Bは残存価値を加算した
- ・ 年便益=WTP×12ヶ月×受益世帯数
新市箇所水辺整備：243×12×91,710=267（百万円）

あした ちよだ

【事業説明資料】 芦田川（千代田箇所）の水辺整備事業について

千代田箇所の川沿いは、坂路や階段が少なく、近隣住民の散策等の場としての利用に限られています。安全にスポーツ等を楽しむことができるよう河川管理用通路や高水敷・親水施設の整備を行います。



【現状】 坂路や階段が少なく、高水敷や水辺の整備がされていないため、安全にスポーツ等を楽しむことができません。

【整備を行わない場合】

安全にスポーツ等を楽しむことができません。

一部高水敷は整備されているが、徒歩や自転車で背後地からアクセスしにくい

競馬場跡地

芦田川

滑りやすく利用できない護岸

堤防道路からアクセスできる場所が少ない

水面へアクセスできる場所がないため、水面の利用ができない

階段や坂路が少なく、高水敷が整備されていないため、スポーツ等に利用されない

【整備を行った場合】

屋外・水辺のスポーツや、快適に水辺の散策が楽しめるようになります。

※総合体育館は別事業です。

歩行者でも利用し易い緩勾配のスロープ

多目的広場

水辺を利用できる階段やスロープ

芦田川

近隣の運動公園まで回遊できる通路

水辺を利用できるスロープのイメージ

多目的広場

水辺が整備され、河川でのスポーツを楽しめる

高水敷が整備され、安全にスポーツやイベント等を楽しめる

- ### 事業の効果
- 坂路・階段の整備により、高水敷の広場にアクセスしやすくなります。
 - 河川管理用通路の整備により快適に散策やジョギングができ、近隣施設との回遊性が向上します。
 - 高水敷や水辺の整備により、様々なスポーツやイベント等を楽しめるようになります。
 - 別途整備される総合体育館や公園とあわせた整備を行うことで、利活用の幅が広がり、地域の活性化が期待できます。

あしだ がわ ちよだ
「芦田川（千代田箇所）における水辺整備」
に関するアンケートにご協力をお願いします。

平素は、芦田川の河川事業にご協力いただき、ありがとうございます。

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所では「芦田川（千代田箇所）における水辺整備」を計画しており、このたび、その効果を評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。

このアンケートは、芦田川周辺にお住いの方をお願いしております。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

国土交通省 中国地方整備局
福山河川国道事務所

■ご記入にあたって

- このアンケートは、インターネットを活用したアンケート調査を同時に実施しております。インターネットの同様のアンケートに回答いただいている方は、回答は不要です。
- このアンケートは、あなたの世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準じる方（主にその配偶者）がお答えください。
- お答えは調査票に直接記入してください。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに8月31日（木）までにお近くの郵便ポストにご投函下さるようお願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

- このアンケートは、電話帳から無作為に抽出した、芦田川周辺にお住いの方にお送りしています。
- この調査票にご記入いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることは決してありません。
- また、本調査の目的以外に使用することも決してありません。

■アンケートについての問い合わせ

アンケート調査について不明な点等がございましたら、下記にお問い合わせください。

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所 調査設計第一課（玉井）
TEL：084-923-2628（直通） FAX：084-923-2557
（電話は、土・日・祝日を除く 9時～17時）

あしだ がわ ちよだ
「芦田川（千代田箇所）における水辺整備」
に関するアンケート調査

※【事業説明資料】をよくお読みになり、アンケートにお答えください。

あしだ がわ
芦田川との関わりについて

問1 あなたは、^{あしだ がわ}芦田川をご存知でしたか。
当てはまるものを1つだけお選びください。

1. よく知っている
2. ある程度は知っている
3. 名前は知っている
4. まったく知らない

問2 あなたは、^{あしだ がわ}芦田川を訪れたことがありますか。
当てはまるものを1つだけお選びください。
その他の場合、()内に具体的にお書きください。

1. ほぼ毎日
2. 週1回程度
3. 月1回程度
4. 年1回程度
5. 年数回程度
6. 数年に1回程度
7. 訪れたことはない
8. その他 ()

※問2で「7. 訪れたことはない」を選択した方は、問4へ進んで下さい。

問3 ^{あしだ がわ}問2で芦田川を訪れたことがあるとお答えになった方にお伺いします。
^{あしだ がわ}芦田川を訪れた目的は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。
その他の場合、()内に具体的にお書きください。

1. 散歩やジョギング
2. 観光・ドライブ
3. サイクリング
4. 釣りや水遊び
5. カヌーなどの利用
6. イベント
7. スポーツ
8. 自然観察、環境・体験学習等
9. 通勤、通学、買い物などの通り道
10. その他 ()

問4 あなたのお宅から、^{あしだがわ}芦田川までの所要時間はおよそどのくらいですか。
 当てはまるものを1つずつお選びください。
 その他の場合、()内に具体的にお書きください。

- | | | |
|------------|-------|----------------|
| 1. 車・バイク | | 1. 10分未満 |
| 2. バス・鉄道 | | 2. 10分～30分 |
| 3. 自転車 | を利用して | 3. 30分～1時間 くらい |
| 4. 徒歩 | | 4. 1時間以上 |
| 5. その他 () | | |

問5 あなたは今の^{あしだがわ}芦田川のことをどう思いますか。
 1)～5)それぞれについて、当てはまるものを1つ選び、該当する箇所を○で
 囲んでください。

- | | | どちらとも
言えない | | | | | |
|--------------|---------|---------------|---|---|---|---|--------|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 1) 河川の利用しやすさ | しづらい | | | | | | しやすい |
| 2) 水のきれいさ | 汚れている | | | | | | きれい |
| 3) 水への親しみやすさ | 親しみづらい | | | | | | 親しみやすい |
| 4) 景観のよさ | 景観がわるい | | | | | | 景観がよい |
| 5) 施設の充実度 | 充実していない | | | | | | 充実している |

1) の記入例

- | | | どちらとも
言えない | | | | | |
|-------------|------|---------------|---|---|---|---|------|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| しづらいと思う場合 | しづらい | ○ | | | | | しやすい |
| | しづらい | | ○ | | | | しやすい |
| どちらとも言えない場合 | しづらい | | | ○ | | | しやすい |
| しやすいと思う場合 | しづらい | | | | ○ | | しやすい |
| | しづらい | | | | | ○ | しやすい |

あしだ がわ ちよだ
「芦田川（千代田箇所）における水辺整備」
の整備対象箇所について

「芦田川（千代田箇所）における水辺整備」は、これから整備を行う予定です。

問6 あなたは、芦田川（千代田箇所）において、水辺整備が行われることをご存知でしたか。
当てはまるものを1つだけお選びください。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問7 あなたは、現在の芦田川（千代田箇所）が、【事業説明資料】に示すように、“安全にスポーツ等を楽しむことができない”状況であることをご存じでしたか。
当てはまるものを1つだけお選びください。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問8 整備前と整備後のイメージ（事業説明資料参照）を見比べて、あなたはこの「芦田川（千代田箇所）における水辺整備」が必要だと思いますか。
当てはまるものを1つだけお選びください。

1. 必要だと思う
2. 必要ではないと思う

■ここからは、仮定の質問です。以下の説明文をよくお読みになったうえでお答えください。

実際には、このような事業は税金によって実施されますが、ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、**仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら、**という場合を想像してお答えください。

これはあくまでも「事業の効果を評価するための仮定」であり、実際にこのような仕組みが考えられているわけではありません。

また、この回答を持って税金の値上げを行うことも一切ありません。

【状況 A】

整備を行わない場合

- 階段や坂路が少なく、高水敷や水辺へアクセスしづらい状況です。
- 川沿いの狭い通路は近隣住民のジョギング、散策等に利用されていますが、安全性や周辺との連続性は乏しい状況です。
- 高水敷や水辺が整備されていないため、スポーツやイベント等の多様な利用はできません。

整備前の状況



【状況 B】

整備を行った場合

- 坂路・階段が整備され、高水敷の広場にアクセスしやすくなります。
- 管理用通路が整備され、快適に散策やジョギングができ、近隣施設との回遊性が向上します。
- 高水敷や水辺が整備され、様々なスポーツやイベント等を楽しめるようになります。

整備後のイメージ



これらの取り組みを実施するのであれば、あなたは毎月いくらの負担金を支払ってもよいと思いますか。〈次のページに進んでください〉

問9 【状況A】（整備を行わない場合）から【状況B】（整備を行った場合）を実現するための負担金が毎月いくらまでならば事業に賛成されますか。実際に負担するつもりになって、(1) から (8) 全てにお答えください。

なお、負担金はこの地域にお住まいの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持管理のためのみ使われ、他の目的には一切使われないこととします。

※下記の(1) から (8) 全てについて「1. 賛成する」「2. 反対する」のどちらか当てはまる方をお選びください。

(回答記入欄)

負担金の金額	回 答 欄	
(1) 月に 50 円(年間 600 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(2) 月に 100 円(年間 1,200 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(3) 月に 200 円(年間 2,400 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(4) 月に 300 円(年間 3,600 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(5) 月に 500 円(年間 6,000 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(6) 月に 700 円(年間 8,400 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(7) 月に 1,000 円(年間 12,000 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する
(8) 月に 2,000 円(年間 24,000 円)ならば、	1. 賛成する	2. 反対する

問10 問9で、全てに反対、すなわち、「毎月50円」でも支払わないとお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。もっとも近いと思うものを1つだけお選びください。その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

1. 事業が行われる方がよいと思うが、毎月50円（年間あたり600円）も支払う価値はないと思うから
2. たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
3. 国や自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
5. これだけの情報では判断できない
6. その他 ()

問11 問9で、1つでも賛成、すなわち、毎月50円以上負担してもよい、とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(複数回答可) その他の場合、() 内に具体的にお書きください。

1. 河川利用の安全性が向上するのは良いことだと思うから
2. 市民の憩いの場、ふれあいの場となると思うから
3. 洪水の心配がなくなるから
4. 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方がないから
5. その他 ()

これで仮定の質問は終わりです。引き続き、残りの質問にお答えください。

あなた自身のことについて

問12 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

問13 あなたの年齢をお答えください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問14 あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業をお答えください。

1. 農業 2. 林業 3. 会社員 4. 公務員 5. 自営業
6. パート・アルバイト 7. 学生 8. 無職 9. その他 ()

問15 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

				-				
--	--	--	--	---	--	--	--	--

問16 最後に「^{あしだがわ}芦田川（^{ちよだ}千代田箇所）における水辺整備」や、本アンケート調査に対するご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、8月31日（木）までに投函してください。

****ご協力ありがとうございました****